滿洲日報
夕刊
發行人 本橋南里生
編輯人 村喜代治
印刷人 武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

自由企業範圍を擴大 內地資本の流入促進
陸軍の日滿經濟提携策

【東京特電二十日發】陸軍方面の日滿經濟提携に關する根本方針は、從來の國防重要產業第一主義の過渡期を脱して、今や經濟的見地から兩國產業の合理的融合による正常建設を期して居り、その具體方針は左の如く要約される

國防重要產業の完成と一般自由企業の範圍擴大　各種の國防的重要產業は既に基本工作を完了し多數の特殊會社設立を見たので、今後はこれが完成を圖りつゝ自由企業の範圍を擴大することに努め、許可認可主義を屆出主義に改めたい

兩國產業の合理的調整　滿洲の原料生產と日本の加工工業の分散主義を修正し、或る程度まで滿洲の粗工業を認め同時に滿洲農產物に對し日本市場を確保するに努めしめ特に兩者の合理的調整を圖るため滿洲に對して日本の欲求する棉花、小麥、煙草、亞麻、ポップ、羊毛の增產に努めしめる

日本資本の滿洲流入の促進　事變後傳へられた資本主義排擊や統制經濟の徹底は今日大部分修正され、國家統制經濟の部門は重要國防產業の一部門に過ぎないから今後資本家の誤解を解くに努め資本流入を促進する

日滿支市場融合　日滿經濟提携は排他的ブロックを意味しないので、今後は滿洲原始產業の市場として日本及び支那の確保、日本工業製品の市場として滿洲及び支那を確保しつゝ三者の合理的融合に努める

日滿懸案解決に努力
陸相今次の渡滿を機會に

[illegible]に迫られてゐる日滿間の諸問題に關しては豫てより研究調査を進め積極的に意見の開陳に資せんとして居り、今回の渡滿滯在中に解決出來ぬとしても今後の解決につき十分參考に出來るやう鄭國務總理初め滿洲國政府要人とも進んで會見し重要なる意見の交換をなすこととなつた、現下の懸案たる治外法權撤廢問題、附屬地行政權返還問題、滿洲國軍指導に關する問題、國籍法の問題、日滿經濟協同委員會の成立に伴ひ解決すべき日滿間經濟諸問題等に關してはその解決を容易ならしむるため實情を親く視察すると共に、場合によつては出先官憲と共に滿洲國側當局と會見し交渉の進展を圖る意氣込であるから、陸相の渡滿は單に兩國親善關係の強化に資するのみならずこれ等諸問題の解決を促進する重任を帶ぶるものとして各方面より注目さる

外務參議會 二十二日開催

【東京二十日發國通】外務參議會第五回協議會は二十二日午後六時半外相官邸で廣田外相、重光次官以下各局部長、有吉駐支、出淵前駐米、松島前駐伊、永井前駐獨各大使以下在京各大公使出席駐支公使館昇格に伴ふ日支提携策を協議の筈で、同日は有吉大使より最近の日支外交關係、支那における列國の動向、經濟提携への支那側の希望等詳細報告後、昇格斷行後行ふべき政治的經濟的提携策を愼重協議し、有吉大使歸任後の折衝に資するもので、又同日は通商審議會と關稅委員會で審議中のカナダに對する通商對策を來栖通商局長より報告し參議會より之を支持の筈である

殷氏藏相訪問

【東京二十日發國通】來朝中の北寧鐵路局長殷同氏は二十日午前十時高橋藏相を訪問、日支の經濟提携等の諸問題につき支那側の意向を詳述し一時間に亘り意見の交換を行つた

新黨々首
岡田首相推戴
副總裁に床次氏
民政黨側は反對

【東京二十日發國通】新黨樹立運動は政友內部の反總裁運動の擴大と共に興味を惹いてゐるが、新黨の總裁については內田鐵相は高橋藏相推戴の意圖であるが、高橋藏相の出馬は殆ど可能性なく、床次派は床次氏擁立を既定の事實としてゐるが、望月、秋田、水野氏等は新黨の目的は單に政友脱退派の結成に止めず國防財政の調整、農村の更生を目標とし總裁銓衡も深甚の考慮を拂つてゐる、又最近岡田首相の擁立運動が一部に起つてゐる

その理由は岡田首相が政黨更生運動に對する實行的理解者で齋藤內閣以來閣僚として政黨情勢に通曉し居り審議會組織に對し岡田首相の執つた態度より見て新黨組織の責任者は岡田首相なりとし又實際上、岡田首相の推戴は最大の收穫を擧げ得るものと見て同氏の下に床次氏を副總裁に推さんといふのであるが、而も岡田氏推戴は民政黨より全面的反對を受けることは明瞭であつて新

學說問題で軍部硬化
內閣の運命如何を顧慮せず
岡田首相に決斷要望

【東京特電二十日發】美濃部學說問題の根本的結末未だ着かず、政府の具體的措置不分明のまゝにある折柄、陸海軍部の意見は愈々硬化し、去る十七日林、大角兩相は岡田首相に注意を喚起した、即ち軍部の信念並にその主張する所は岡田首相は美濃部學說に反對を言明したがこの斷定は自らの信念にあらずして政治的諸情勢に動かされたもので國家のため甚だ遺憾である、政府は非なりと斷じた學說の絶滅を期すると共に、わが特殊の國體解釋を明確に定めねばならぬ、本問題の徹底的解決を緊要とする重大性に鑑みる時は政局の變動乃至は一內閣の運命如何の問題の如き、寧ろ末節的些事で、軍は飽まで政府に速かなる決斷を要望するといふにあり、隨つて政府の態度が今後依然徹底を缺けば軍部の輿論は一層硬化し軍部兩相の立場は勢ひ內閣をして挂冠の窮地へ追込む必然性を持つてゐるもの如く岡田首相の措置如何は各方面より大問題として關心を惹いてゐる

州廳移轉に反對
期成同盟會を設置

關東州廳大連移轉反對に對し、旅順市では二十日午前十時から市役所において市會議員、振興會、商工協會、町總代の各代表者參集、州廳移轉反對期成同盟會を結成し、州廳の大連移轉の反對をなす事となり同時に十九日夜新京に赴ける米岡市長に對しては州廳移轉反對期成同盟會を今日結成し運動を開始す、飽まで移轉阻止のため奮闘を乞ふ旨を打電し、代表七名は安永、小松兩署長を訪問、期成同盟會の結成並に今後の反對運動に對する諒解を求むる所あつた

大連工業開校式
けふ假校舍において

四月新しく開校した大連工業學校は早苗小學校に假校舍を置き既に授業を開始してゐるが、二十日その開校式を擧行した

午前十時同校屋上式場には野田工大學長、岩井少將、中西滿鐵地方部長、小川市長、同工專校長、市內各中、小學校長等の來賓列席

竹下關東州廳長官の式辭、新校長坂敬治氏の挨拶及び設立經過報告あり、新生徒百三十二名の敬禮裡に同十二時盛大に式を閉ぢた(寫眞は同校式場)

黨々首の成行き注視されてゐる

遠藤前廳長 けふ旅順訪問

辭任離連中の遠藤前總務廳長は二十一日午前來旅白玉山納骨祠に參拜玉串料を奉奠し、それより市內各官衙を訪問、正午よりヤマトホテルに於て竹下長官、田中、瀨田兩司令官、安永民政署長等と共に午餐を共にし午後一時離旅した

民政署異動
機構を縮小する前提

關東局では州內民政署の人事異動を十八日附を以て發令したが、その大部分が州廳への轉任であり、後任は任命されず、各民政署の機構縮小の前提として注目すべき暗示を與へてゐる、なほ今回の異動は個人的に見れば一般を首肯せしめ得ざるものであるが、民政署縮小と同時に人員不足に惱んでゐた州廳への第一次補充を企圖して居り、なほ第二次補充も行はれるものと豫測されてゐる

旅順民政署庶務課長　平井齊二
依願免本官
普蘭店民政署庶務課長　左座旌
金州民政署勤務を命ず(庶務課)
金州民政署庶務課長　本田美義
州廳勤務を命ず(學務課)
貔子窩民政署庶務課長　篠田廣海
州廳勤務を命ず(庶務課秘書係)
關東局文書課　上島龍巌
州廳勤務を命ず(庶務課文書係)
州廳土木課　牧島寛一郎
金州民政署勤務を命ず
大連民政署庶務課　白石直樹
州廳勤務を命ず(庶務課秘書係)
同財務課　末木義種
同上(財務課)
同地方課　北角義作
同上(庶務課)
金州民政署財務課長　柴田清一
金州民政署庶務課長兼務を命ず
普蘭店民政署財務課長　佐々木高試
普蘭店民政署庶務課長兼務を命ず
貔子窩民政署財務課長　奥村春吉
貔子窩民政署庶務課長兼務を命ず

津屋檢査官 熱河丸で來連

關東局、滿鐵等の會計檢査のため會計檢査院檢査官津屋幸右衛門氏は廿日入港熱河丸で來連した(寫眞は津屋氏)

滿鐵正副總裁 今明日中に歸任

廣軌線視察中の林滿鐵總裁は二十日午後六時半着あじあで歸連、北鮮視察中の八田副總裁は二十一日京城から旅客機で歸連する豫定である

ばいかる丸

濃霧の爲二十一日午前九時大連港外着の豫定である

人事

▲金阪義一郎氏(滿洲國石油專賣處長)二十日午前七時十分發列車にて北行
▲山中繁雄氏(滿洲輸入組合聯合會理事長)二十日正午發はとにて公主嶺へ
▲伊藤成章氏(滿鐵々道部經理課長)同上新京へ
▲竹村勝清氏(鐵路總局工務處技師)同上
▲武井外一氏(鐵路總局工務課長)同上奉天へ
▲大谷光瑞師　二十日入港熱河丸で歸連
▲土屋龜一氏(鐵道省囑託)同上來連
▲毛利元秀氏(子爵)同上
▲津屋幸右衛門氏(會計檢査院檢査官)同上
▲大倉恒吉氏(大倉商店主)同上
▲飯井定吉氏(南海食堂社長)同
▲淺野良三氏(大同セメント副社長)同上
▲堤芳雄氏(淺野氏秘書)同上
▲藤井光藏氏(淺野セメント技術部長)同上
▲高木百行氏(磐城セメント取締)同上
▲兒玉國雄氏(大同セメント重役)同上
▲田中たね氏(旅順要塞司令官夫人)同上
▲貴志彌次郎氏(陸軍豫備中將)同上
▲矢田勇一氏(大連副稅關長)二十日出帆うらる丸で內地へ
▲市川健吉氏(滿鐵經理部長)同
▲增田義男氏(大連汽船專務)同
▲水地慶治氏(大汽庶務副長)同
▲山地基進氏(三井物產支店長代理)同上
▲千葉縣派遣滿洲慰靈使一行二十四名　同上離連
▲大分工業學校修學旅行團一行五十九名　同上
▲佐世保成德高女同百十一名　同
▲長崎商業同六十五名　同上

日本精神に感銘
訪日司法官の歸來談

司法官吏の素質向上に努力しつゝある滿洲國司法部が試みた司法部法學校第二部學員日本視察團一行二十名は同校教務主任丸山常吉、同助教授林喜泰の兩氏に引率され二十日入港の熱河丸で歸滿した、第二部學員は現職の推事、檢察官を更に六ヶ月間に教育するものであり、從つて一行は何れも現職の司法官であるが、船中視察の感想を交々語る

五月二日新京を出發、日本視察の途に上つたが、大審院、控訴院、裁判所を隈なく視察した、何處に行つても驚いたのは設備の完全さで、何れも時代に適合してゐることである、私等の行くところにも內地の學生旅行團が居たが神社佛閣に參拜する時眞に敬虔な態度で頭を下げてゐた、これこそ日本精神の現はれだと深い感銘を覺えた(寫眞は一行)

滿鐵の〃マメ〃機關車
世界最高速度を目指して
來春完成の豫定

來る九月一日より大連哈爾濱間の一日連絡が實現せられ滿洲縱斷の劃期的スピード・アップが一段から大いに期待されてゐる時、滿鐵ではまた〳〵第二の巨彈を放ち、世界最高速度線の水準を凌駕せんとする計畫を

着々と進めてゐる、即ち現在鐵道部工務課にて設計中の「マメ型」機關車二輛がそれで型態はドイツの鐵道界りで旺に使用されてゐる純粹流線型を採用し汽罐は重油使用を原則とするが將來撫順の微細炭を利用せんとする見地から油炭混用の設計をなし、重量輕減、耐久性增大のため輕金屬を用ひ時速最高百五十粁、平均百粁の可能性を有するものである

同機關車は客車四輛を連結し區間運轉に使用せられる筈であるが

製作費は滿鐵より鐵路總局に負擔されることになつてゐる機關車八輛の代金をこれに當てることゝして既に十年度豫算に計上され、明春頃完成の豫定であるが

このスピード界の豪華版によれば大連、奉天間を四時間足らずで連絡し超特急あじあ(時速平均八五粁)より約一時間短縮され、世界の最高平均時速一一五粁に肉薄するものである

ダイヤの改正は
連哈間特急中心
九月一日より實施

【奉天二十日發國通】全滿鐵道ダイヤの改正は九月一日實施に正式決定した、今回の改正はあじあの連、哈直通運轉を中心に滿鐵線との聯絡の圓滑を主眼としたもので、鐵路總局線並に奉山線滿支國際列車のダイヤ不變更の爲め單に鐵路總局線のあじあ、はと及び個々に聯絡する京圖線、新京濱津間直通急行列車のスピードアップに伴ふ時刻改正並に奉山線夜間列車及び國線各線の一部列車時刻の改正に止まり、根幹的の變動はない、而してあじあは上り、下り共に大連、哈爾濱發午前九時、大連到着午後十時半となつた爲め上りあじあの通過時刻が遅れるので、これと振替に現在午後零時新京發のはとを午前九時に繰上げ運轉するほか、大連發下りはとを午前九時三十五分發に變更して日滿連絡線旅客の便を考慮したのが主要なる改正點であり滿鐵では二十日、總局では二十四日各關係者會議を開催、正式にダイヤを決定する事になつてゐる、主要列車の試運轉時刻左の如し

▲超特急あじあ(上り)哈爾濱發九時、新京發十四時、奉天發十七時四十五分、大連着二十二時三十分(下り)大連發九時、奉天發十三時五十二分、新京發十七時五十分、哈爾濱着二十二時二十五分
▲はと(上り)新京發九時、奉天發十三時二十分、大連着十九時十五分(下り)大連發九時三十五分、奉天發十五時三十分、新京着十九時五十分
▲京圖線直接急行(上り)二〇二號列車清津發十九時、圖們發二十二時二十分、新京着翌十一時三十分(下り)二〇一號列車新京發十八時、圖們發翌七時、清津着十三時

毛利子爵來滿

前貴族院議員子爵毛利元秀氏は夫人同伴二十日入港熱河丸で來連したが、少閑を利用して鞍山に嫁いだ令孃を訪づれ旁々三週間の豫定で鮮滿を視察の筈

何んと緩解しても內閣審議會の一角が新黨樹立の足場となつて居る事實は疑ひない。

◇

この調子では表看板の國策樹立がお留守になりはしないか。

◇

岡田首相の新黨總裁說は「新ドン・キホーテ物語」をわが政界に提供するものだ。

◇

「海軍大將の政黨總裁なんて古い〳〵」と、故田中政友總裁が地下で苦笑するだらう。

◇

〃非常時日本〃には第二、第三の〃義人村上〃があることを野堀氏が實證して呉れた。

◇

臨時に發露される大和魂。こそ道義日本の誤りであり、恢弘日本の恥であらう。

◇

警察の鼻の照魔鏡が望まれるなんて誠に前代未聞の怪事件。

愛戀十字街 (75)

淺原六朗
稲本八百二 繪

第一の執念(一)

森が浦和に行つた晩は、晩春に似ず、三月の季節のやうに寒かつた。そのため薄着で行つた森は、すつかり風邪をひきこんで、翌朝は三十八度ほどの熱で起きることも出來なかつた。青柳や、明子に浦和の報告もしなければならなかつたのだが、出かけることも出來ず、簡單な手紙を出して置いた。

二三日たつて青柳が訪ねてきた日、森はやうやく熱も落ちて、二階の六疊で、ぼんやりと新緑の庭をながめてゐた。

「どうした。まだ蒼いね。顏が」

瀟洒な春の洋服をきた青柳は、活々とした顏をしてゐた。

「もう熱もさがつた。今日はもういいやうなもんなんだ」

「僕のために風邪をひかせたやうで、濟まなかつた」

「風邪をひくなんて、僕としちや珍しいことさ。その上熱をだしたんだからねえ」

森は、二三日剃らなかつた頬から顎にかけて、疎らな鬚の生えてきたのを撫でながら、

「明子さんのお母アさんつて、いい人だね、感じが。然し一徹な性格らしかつた」

「それで何んと云つてゐたらう。向ふでは?」

「僕としちや、君や、明子さんを理解させようと話したんだがね。結局、僕の行つたのは、無駄に終つたやうだつた」

森は、浦和の親類の家に、わびしく寄寓してゐる明子の母の顏に、ヒステリックなものが、はげしく動いてゐるのを想ひだした。良人に死なれ、殘された資產も無くし、娘にまでそむかれた母の心情、その心情に思ひ到れば、そぞろ同情の心がうごかないではなかつたが、そむき去つた娘にたいして、理解をもたうとせず、憎惡の念のみつのらせてゐるやうな夫人を見たとき、森はやがて喋ることの無駄なのを悟つたのだつた。

「わたしは絶對に、あの娘の不仕鱈な戀愛などを、承認することは出來ません。そんな淫らな戀愛から、幸福な生活などは、絶對に生れないことを、私は存じて居ります。考へると、殘念にも想ひ、腹立たしくもなりますから、あの娘のことは考へないことにして居ります。折角で御座いますが、あの娘のことは凡て想ひあきらめました。捨てゝしまひました」

さう烈しく云つて、しかし夫人は涙をながしてゐた。森はこの樣子をみて、今急に話をつけようとした處が無駄なことだと想つて歸つてきたのである。

時がたつと、人間は、どんな憎しみ合つた者でも、ごく自然な姿で和解し合ふことがある。まして親娘であり、お互に愛をもつてゐないのではない。考へ方が違ふために、小さな誤解が起つてゐるにすぎないのだ。その誤解が、夫人の場合には、退ひこめられた寂しい生活のなかで、憎惡の形式をとつてゐるにすぎないのだ。だから現在よりも、もう少しあとで怒りがとけたとき、和解し合ふことの方が、お互のために正しいだらうと想つた。

「それで、僕等の結婚などは認めないのだね?」

「もつてのほかだと云つてゐたよ。女の人は、ある場合、自分の性格で、自分を不幸にすることがあるものだね、僕はその氷のやうな拒絶をきいた時、恐ろしいと想つたよ」

森は夫人の怒りが、明子さんを更に不幸にしないかと懼れたのだつた。

地方法院の倉庫番こ前市議ら共謀の犯行
内地でも一味續々逮捕
怪盜事件の全貌暴露

去る十日大連神社祭典の夜も更けた午前二、三時頃と推定される時刻、大膽不敵にも關東地方法院正門玄關右側の證據品保管室の鐵格子窓を打破り鐵棒を切つて院内に忍び込み、證據品として押收中の時計、指輪等の貴金屬百四十二點（價額約千圓）入りのトランクを竊取した怪事件は本紙一部既報の如く全國法曹界未曾有の奇怪事として各方面に一大衝動を與へたが、關東地方檢察局では事件を頗る重大視し極秘裡に新聞記事の掲載を絶對的に差止め、池内主任檢察官を始め高井、西海枝、米田各檢察官の應援の下に市内四署司法係を指揮督勵し極力犯人の捜査中のところ、意外にも祭の夜の怪盜事件に端を發し法院雇人と外部の者とが連絡を執り數年この方證據品として押收中の禁制品を竊取し、或は精製ヘロインと粗製モルヒネとのすり替へなど數々の惡事を重ねこの被害額實に十萬圓に達するといふ實に驚歎すべき怪事件が發覺するに至り、俄然色めき立つた檢察當局は主犯及び共犯者の逮捕に全力を擧げた結果、犯行當夜の翌十一日主犯と目される關東廳地方法院雇人廷丁兼會計係倉庫番掛橋義一（三〇）以下全部假名（住所市内播磨町一二五番地）を逮捕し更に十四日に至り第一回外部連絡者として意外にも前大連市會議員市内若狹町二一九番地五十嵐龍造（五〇）の逮捕を見た、中心人物兩名の逮捕によつて事件は意外にも内地へと進展し廿日までに怪盜事件の關係者として大連及び内地各地において六名の檢擧を見るに至り、二十日附を以て新聞記事の掲載禁止は自然解除となり竝に全國最初の法院内の證據物件竊盜事件はあたかも探偵小説的奇怪な全貌を白日下に曝け出すに至つた

犯人外部説覆へる
掛橋に嫌疑の掛かる迄

法院怪盜事件被害の現場

奇怪にも法院の内部と外部とが連絡を保ち數年來に亘つて院内保管中の證據物件約十萬圓の竊取及びすり替へを行つた怪事件の發覺の

端緒は 去る十日祭の夜の竊盜事件がきツかけとなつてゐるが、當夜の状況を探聞するに怪盜事件の發見されたのは十一日午前十時頃で直に地方檢察局池内檢察官を始め各檢察官の實地檢證となつた、犯行は前夜二、三時頃の法院當直者の寢靜まつた時刻を見計らひ敢行されたものらしく、先づ犯人は正門玄關右側の證據物件保管室に當てられてゐる倉庫窓口に忍び寄り石塊を以つて窓硝子を五寸四方位打ち破り、そこから手を入れて掛け金を外し、更に盜難除け

鐵棒の 根元をヤスリ様のもので切つてから鐵棒を外部に曲げず室内に向けて曲げ、辛うじて潛り拔けの出來る間隙を作り、同所から室内へ侵入した如く見られるが内部の状況を見るに竊取された證據品（貴金屬百四十二點）は多數證據品の間に挾まり、何人といへども容易に發見されぬ場所に置かれてゐるに拘らず犯人は他所は少しも荒らさず、易々とトランクを竊取してゐる點、手足の跡は勿論何等

證據こ なるべき指紋、物件が殘されてゐない點等から推し犯人は内部から侵入し、恰も外部説を思はせる様窓口を破壊したものではないか……といふ重大なヒントを捜査當局に與へた、内部説とすれば犯人は倉庫係の廷丁兼會計係雇掛橋義一（三〇）の所爲と睨み、同人の身邊を洗ひ立てたところ果して連絡者の彼が市内近江町飲食店助六の女中小松一世（二七）を情婦に持ち身分不相應な派手な生活を送つてゐる事實が判明するに至り、犯行翌日十一日夜

同人を 大連署司法係へ任意同行の形式で連行し、嚴重取調べを行つたところ果して掛橋の口から驚くべき怪盜事件の全貌が洩らされるに至り、捜査當局は俄然大活動を開始するに至つた

約三年前から繼續的の犯行
被害額十萬圓に達す

地方法院雇掛橋義一の自白により數年來外部と連絡し院内保管中の證據物件の竊取及びすり替への犯行を續けてゐた怪事實が明かになるに至り、去る十四日第一回外部連絡者として

意外 にも市内若狹町二一九前市會議員五十嵐龍造（五〇）を逮捕し兩名を中心に連日峻烈な取調べを行つた結果、怪事件の全貌が漸く明みに曝け出された、五十嵐前市會議員及び掛橋義一の自白によれば關東地方法院が未だ大廣場大連署樓上に所在してゐた昭和七年六月から兩名共謀の下に第一回犯行を敢行した、即ち掛橋は倉庫の鍵を委されてゐるのを奇貨とし自由に法院倉庫へ出入保管中の精製ヘロインを外部に持ち出して粗製モルヒネとすり替へて、すり替へた物品は五十嵐の手を通し取扱密賣者市内花園町堀春四郎（五六）＝關係者氏名全部假名＝の手へ、堀から市内霧島町五四宮口忠二（四二）の手に渡つて處分され、利益金は關係者一同で山分けしてゐた

かくて昨年八月まで掛橋と五十嵐との關係が續けられ、掛橋は更に市内若狹町二四七藤田商會こと藤田與三郎（六〇）に

情を 明かし、大膽にも依然として證據物件として押收中のヘロインと粗製品のモヒとをすり替へて藤田夫妻の手に渡し、藤田はこれを内地へ密輸し當時神戸居住の宮田某の手へ、更に宮田は大阪居住の某々二名へ手渡してはすり替へ品の處分を行ひ、利益金は關係者一同で分配してゐたものである

この驚くべき犯行は數年來に亘つて繼續されてゐたらしく、犯行回數は目下取調中で不明であるが、恐らく數十回に上り、この被害額は十萬圓以上に達する見込みで

流石 捜査當局もその大膽不敵な犯行に舌を卷いてゐる

巧妙なすりかへ
裁判長も騙さる

怪盜事件の關係者とし逮捕された者は掛橋、五十嵐の兩中心人物を始め宮口忠二、宮田某、藤田夫妻、堀春四郎、掛橋の情婦小松一世及び大阪の共犯者山田吉三郎（四〇）の八名で未逮捕は山田の共犯者のみである、なほ奇術師の如きヘロインすり替へは如何にして行はれ檢察官及び判官の眼を誤魔化して來たか保管中のヘロイン包或は箱を外部に持ち出し、自宅又は五十嵐の宅で紙包及び箱の角を一寸位破つて精製モヒを取り出し、粗製モヒと詰め替へてゐたものであるかその際精製品を二割殘して粗製品を混入してゐた爲め、法院で鑑定させた場合もヘロインとしての反應が出てゐた爲め、流石烱眼の裁判長の目を誤魔化して來たものでその犯行の巧妙さには何人も驚歎してゐる

武藏山一行の先乘りとして
年寄高崎氏來連

旅順白玉山奉納相撲並に大連を起點とする滿洲巡業のため來連する大日本大相撲協會武藏山一行の先乘りとして同協會年寄高崎要藏氏が來連、二十日本社を訪れて語る

男女川一行は懸念乍らどうしても都合がつかず今回は來滿を見合す事になりました、武藏山一行は六月五日着連、五六の兩日旅順において休養、戰蹟その他の見物をなし七日白玉山で大相撲を奉仕し翌八日より五日間電氣遊園下で興行する豫定です、武藏は九日目は男女に敗けましたが十日目には清水に勝ちました、若し今十一日目に玉錦に勝つことが出來れば或は横綱が問題になるかも知れません、武藏にとつては是非共勝たなければならぬ一戰です

因に一行は左記の如く東西兩力士の精鋭を網羅せる名實ともの大相撲で特に今回の來滿は白玉山奉納相撲並びに在滿[illegible]を兼ねて居るので協會側でも多大の犧牲を拂ひまた各力士も異常なる緊張を示して居る

東		西	
大關	武藏山	大關	新ノ海
關脇	大邱山	關脇	綾川
小結	出羽ノ花	小結	綾昇
前頭	鏡華山	前頭	笠置山
同	和歌島	同	防長山
同	豐ノ浦	同	九州山
同	伊達ノ花	同	綾若
同	駒ノ里	同	常陽山
同	出羽ケ嶽	同	吉野岩
同	五ツ島	同	津輕山
同	北海	同	安藝ノ海

海のギャング
大長山沖で日本漁船から
船長ら四名拉致さる

去る十二日博多から關東州沿岸へ漁撈に來た第一惠比須丸及び第二惠比須丸の二隻が十八日午後六時過ぎ大長山島沖に差しかゝつた際同島北側約三海里の海上において第一惠比須丸の錨が岩礁に引つかゝり僚船第二惠比須丸と協力し錨の離脱中折柄の風浪に漸次船は沖合に流されたが此の際同海上にて支那漁船が引網作業中であつたものと見え暗夜のためこの引網に船が引つかゝり之がため附近にあつた支那漁船十五、六隻約百二十名の漁夫は各々棍棒、庖丁等を手に蝟集し來り威嚇を行ひつゝ第一惠比須丸船長飯島某（二五）同乘組員山内庄三郎（三〇）同市川某（三〇）鮮人漁夫某（二〇）の四名を拉致何れかへ逃走したので殘餘の乘組員十二名は第一、第二惠比須丸に分乘倉皇として二十日午前十時旅順に入港し直に海務局並に警察署へこの旨屆出た

名器を携へて
ラムプキン氏來連
愈よ今夜七時半から協和會館の提琴獨奏會に出演

アメリカが生んだ若き天才提琴家ジョセフ・ラムプキン氏は二十日午後七時三十分より滿蒙音樂會主催、本社後援の下に協和會館にて開催されるヴァイオリン獨奏會に出演するためガリアーノの名器を携へ二十日午前八時入港の長平丸にて天津より來連、埠頭にて音樂會係員の出迎へを受け直に本社を訪問後ヤマトホテルに入つたが、ラ氏は

私は昨年から約四ヶ月間日本にゐました、そんなに永く居るつもりではなかつたが、日本が豫想外住みよく、同伴の母親も非常に喜んでゐたのでつい四ヶ月も滯留、各地で演奏會を開催したのです、日本から上海に渡りましたが、上海で母が病氣になつたので大連へは私一人で來ました、大連の演奏會がすめば上海へ母を迎へに行き、又日本に行つて滯留するつもりです

と日本の樂壇關士をほめたゝへてゐた、ラ氏は有名なヂムバリストあるひはシュゲッテイと同門で現在ではニューヨーク交響樂團の獨奏者として斯界のヂムバーワンと謳はれ傑出せる樂人のない米國では至寶として取扱はれてゐる程で二十日夜協和會館における演奏會もガリアーノの名器を通じて呼びかける熱演に聽衆は素晴らしい感激を受けることであらうと豫想されてゐる（寫眞は本社を訪れたラ氏）

救はれた人質の新京着は今夜か
一先づ敦化に收容

【新京電話】新京總務局では人質奪還の快報と共に直に拉致された人々の友人家族にこの旨打電し次いで收容方について協議を重ねた結果比較的物資の裕福な[illegible]のある敦化まで運ぶ事となつたので一同の新京着は二十日夜或は二十一日となる見込みであるが同新京總務局では見舞のため[illegible]田課長より山元工務課長を急派せしめ二十日午後六時清水警務處長が現地に急行した

お土産は女の子多勢と〝南北連絡論〟
けさ大谷光瑞氏歸連

上海から臺灣、内地と時局の非常線を約半年に亘り視察行脚してゐた浴日莊の主人大谷光瑞氏はお土産の〝南北連絡論〟と美しい

秘書 の井上武子（二〇）さんそれにセーラー姿の可愛い侍女や聖童達をどつさり携へて二十日入港の熱河丸で久しぶりに歸連した

七人の侍女たちはいづれも十六歳十八歳といつた少女ばかり、女學校を卒業したのもあるが大部分は中途退學で浴日莊の靈光の下に馳せ參じた梯子である、デッキの椅子

全部 を占領、井上武子女史をとり卷いてキャッキャと大はしやぎ、まるで大谷女學校みたいだ「私達お上のもとにいつも居りますの……」と、流石精進の道を志す心意氣をその言葉にみなぎらせてゐる、寫眞班がカメラを向けるトタン「否んな別嬪さんに撮つて頂きませう」と武子先生の號令にドッと爆笑！この朗かな風景に見入りながら光瑞氏はお土産の〝南北連絡論〟を語るのであつた

〝臺灣の經濟情況〟といつたものを執筆してゐましたが臺灣を視察してから私は京都で考へてゐたことではありませんがその地理的、氣候的關係からして臺灣と滿洲とはどうしても

提携 しなければならないつまり滿洲にない物産を臺灣から取り寄せ、また滿洲の物産を臺灣に送り出すといふことは相互の發展上最も大切です、殊に滿洲は冬になると野菜類が缺乏しますので、この季節にも野菜類に惠まれてゐる臺灣からこれを送り込むとか、またその反對に滿洲の肥料類を臺灣に送り出し相互に扶助し合ふことです、臺灣の果實類、野菜類は滿洲の在住者をどんなに喜ばせるか知れません、そこで滿臺がお互にその生産物を

交換 し經濟的に提携すること、即ちこの南北を連絡することは日本の國家的見地から觀ても非常に必要なことです、このことは臺灣軍司令官や總督にもお話しましたところ非常に賛成されて居られた、此の十月十日から臺北で大博覽會が開催されますのでこの南北連絡の第一歩として滿洲から視察團を是非この博覽會に繰り出したいと考へてゐます大體一千名位の豫定ですが商船會社からでも扶桑丸程度の船を

特に 出して貰へると結構です、その節は私も是非お供してもう一度よく臺灣を見なほしたいこの南北連絡の事業に盡す覺悟です（寫眞 光瑞氏と侍女たち）

熱河丸に水痘
船客の上陸遅る

二十日入港の熱河丸三等船客某家店在住須藤榮二郎長女ルリ子（四つ）さんは十八日内地出帆の日から水疱瘡に罹り、同船と海務局との通信上の手違ひから檢疫官の出張が遅れ之がため同船は岸壁に繋留されながら船客の上陸は二十分餘遅れた

馬の映畫公開
今夜大廣場校で

滿洲乘馬協會では大連競馬倶樂部及び同附屬乘馬部並に滿鐵運動會馬術部の後援の下に二十日午後七時より大廣場小學校講堂において馬事思想宣傳普及のため國際馬術協會提供の左記プログラムの下に馬の映畫會を開催することゝなつた A國境の新女性（三卷）B僕助馬に親しめ（五卷）C東久邇宮殿下御昇進記念乘馬會、Dオリムピック選手歡迎馬術競技、E高等馬術、F馬を馴す（以上は何れも一卷）

日本全勝
對蘭デ盃最終戰

【ヘーグ十九日發國通】デ盃庭球戰歐洲ゾーン日蘭試合の最終日は日本三勝の後を承けて十九日午後當地でシングルス二試合を擧行先づ山岸選手はテシュマツヘル選手をストレートで破り更に西村もヒューガンを破り日本はオランダに全勝した、結果左の如し

山岸 六―一、六―四、六―三 テシュマツヘル
西村 六―三、四―六、六―三、九―七、六―三 ヒューガン

疊針で突く
亂暴な喧嘩

十九日午後六時半頃大連市乃木町七七番地漁業組合事務所内において無職住所不定藤田高一（二九）は同組合事務員尾崎茂雄に對し「貴樣は俺のことを警察へ密告したナ」と矢庭に洋服のポケットより取り出した疊用針で襲ひかゝりその左胸部、前額部等に全治一週間の傷を負はせた、加害者は直に水上署員に取押へられ目下嚴重取調中

山口大町兩家慶事

新京大同報編輯局長山口源二氏令孃龍子さんは今回田岡正樹、金丸精哉兩氏夫妻の媒妁により大町春樹氏令息東京日本中學教諭大町一枝氏と婚約成立、來る二十一日市内光明臺產靈神社にて擧式、同日午後六時より電氣遊園にて披露宴を開く由

連鎖商店々員運動會 連鎖商店では店員慰安のため全店聯合で二十日午前八時より中央公園兒島ケ池畔で春季運動會を催した

暴風警報解除 二十日午前十時滿洲一帶及び海上の警戒を解除す（關東觀測所）

親鸞聖人（217）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

霰（八）

峠づたひに、十町ほど歩いてゆくと、霧を燻いでゐるその靄の方から呼ぶ者があつた。
攝婆が、耳にとめて、
「待て／＼、誰か呼んでゐるぞ」
若い旅僧の姿が下の方に見えた。笠に手かけながらその若い僧は喘いで上つて來た。
「もしつ、御山の衆」
「おう、なんだ」
「お伺ひいたしますが、大乘院はまだ峰の方でせうか」
「大乘院なら横川の飯室谷だ。この溪流に添うて、もつと下る、そして對ふ岸へ渡る。こんな方へ來ては過ぎてゐるのだ」
若僧はさう教へられて深い溪谷の道をかなしさうに振向いた。雪解の赤い激流が、樹々の間に飛沫をあげて鳴つてゐた。
「ありがたうございました」
やむなく若僧は岩にすがつて又谷の方へ降りて行くのである。綿のやうに疲れてゐるらしいその足どりを見送つて、攝婆は、
「あぶないぞッ……」
と注意してゐた。
まつたくこの谷に馴れない者には危険な瀬や崖ばかりであつた。對岸へ越えるにしても、橋もなし岩傳ひに行く術もない。若僧は怖ろしい激流の形相をながめたまゝ、歎息をついてゐた。そして、休んでは下流へ辿つてゆく。雪で折れた朽木に道を塞がれ、そこでも、茫然と、氣が挫けてしまふ。
心細さはそればかりではなかつた。溪の樹々の間はもう仄ぐらく暮色が迫つてゐる。そして四明の山ふところから飛んで來る氷つた雪か、また灰色の雲がこぼしてゆく霰か、白いものが、小紋のやうに、一しきり音をさせて溪へ落ちて來た。
「寒い」
若僧は意氣地なく木の葉の蔭へ兎のやうに丸まつてゐた。笠の下に棲んでゐる眼は、この山の惡僧師などとちがつて氣の小さい善良な眸をしてゐた。それに、色の白い皮膚や、繊弱な弱々しい骨ぐみからして、かういふ旅をする靈水の資格はない若者なのである。
「會ひたい、こゝで凍へ死にしたくない。死んでも兄に會はなければ……」
彼は、つぶやいて、凍へた兩手を息で暖めた。必死になつて身を起した、そして、溪の濕地を歩みだしたが、腐つた落葉に足を辷らせて、溪流の瀬まで辷り落ちた。
「……」
腰でも打つたのか、痛さうな眉をしかめてゐた。笠はもう、激流に奪はれて下流へながされてゐた。いつまでも起き上り得ないのである。その肩へ、その顔へ、痛い痛い霰は打つやうに降つてゐる。
その高貴性のある上品な面ざしは、どこか、親鸞に似てゐた。似てゐる筈――親鸞の弟、今は青蓮院にゐる尋有なのであつた。

待望裡に開く觀賞會

本紙讀者は優待

二十日よりの本紙讀者優待推薦名畫觀賞會「外人部隊」並に「富士の白雪」は毎日晝夜三回興行で料金は一般階上一圓階下八十錢のところ、本紙刷込割引券持參者に限り階上八十錢、階下六十錢である
尚映畫上映時間割左の如し

映畫	時間
富士の白雪	正午
外人部隊	午後一・一九
漫畫	同　三・一二
富士の白雪	同　三・三二
外人部隊	同　四・五一
漫畫	同　六・四四
富士の白雪	同　七・〇四
外人部隊	同　八・二三

期待されるラ氏提琴會

世界的提琴家ジョセフ・ラムプキン氏の提琴獨奏會はいよ／＼二十日夜滿洲音樂會主催、本社後援の下に協和會館に於て開催されるが若き天才提琴家が奏する妙なるメロデーは滿洲樂壇初夏最大の收穫として音樂ファンの絶大なる期待を博すことであらう、尚會費は一般一圓、讀者並に滿鐵社員俱樂部員は一圓五十錢である

邦畫コンクール　日活映畫一等

「うら街の交響樂」

邦畫界四社新作の第一回コンクールは十四日東京神宮外苑日本青年會館で開催され、批判を顧つてヱクランに送つた各社の代表作は▲松竹「若旦那春爛漫」▲日活「うら街の交響樂」▲新興「男三十前」▲PCL「すみれ娘」上映後久米正雄、長谷川如是閑、菊池寛、龍野兼常、山田耕筰、鏑木清方ら錚々たる顔觸れによる審査を終つた結果、日活現代劇「うら街の交響樂」が一等當選をかち得た、尚第二回コンクールは七月中旬開催される模様

『モロッコ』以上の『外人部隊』愈々封切

洋畫ベスト3の有力な候補

本年日本に於て上映された外國映畫、並に今後上映されるものとして豫想されてゐる映畫を通じて、ベスト・スリーの有力な候補として推讃されてゐるジャック・フェデエ監督作品「外人部隊」はいよ／＼二十日より日活館本社後援の觀賞會に於て封切全滿のファンの前に掲げられることとなつた、この映畫はよくスタンバーグの「モロッコ」に比較されるが、未だかつて「モロッコ」以下と批評されたことがない、監督の手腕に於ても、俳優の演技に於ても、トーキー効果に於ても常に「モロッコ」以上の折紙がつけられてゐる、日活特作明朗時代劇「富士の白雪」と組んで公開されるこの觀賞會はファンの絶對見逃すことの出來ないものであらう

外人部隊觀賞會
讀者優待券（一枚一人）
二十日より日活館にて
讀者階上八十錢・階下六十錢
後援　滿洲日報社

外人部隊觀賞會
讀者優待券（一枚一人）
二十日より日活館にて
讀者階上八十錢・階下六十錢
後援　滿洲日報社

滿鐵消費組合は定款に從つて經營

官消協定案には無關係

―木村總主事語る―

滿洲國官吏消費問題を繞つて再燃した反消費運動も滿洲國、軍部、全滿商議代表等の數回に亘る折衝の結果兩者の協定案成り十九日圓滿解決を告げたが右協定案中商議側が提示した「新設既設組合は今回の協定並に趣旨に則り經營せしめられたい」との希望條項は單に官消問題に止まらず全滿消組に對する商議側の積極的な對策の一表現と見られ注目されてゐる、右に關し滿鐵消組木村總主事は語る

協定案はまだよく吟味してゐないので一度ゆつくり見させて頂く積りだ、だから協定の趣旨に則り經營する云々の件に就いても今どうつてことはいへないし又かゝる政策的な問題に就ては個人としての意見は述べかねるただ吾々として考へねばならないことは定款に則り、組合員の希望に應ずる樣努力することでこの趣旨は今回の協定案がどうあらうと不變だ、協定事項の內容に就いても私見の必要を認めぬ、いづれにしても問題が一段落ついたのだから結構なことだこれ以上兎や角云ふことはむしろ避けるべきだ

滿鐵消組問題の解決に邁進

奉天商人側の意向

【奉天電話】滿洲國官吏消費組合問題解決案に對し最も強硬な態度を持してゐた奉天商工業者の意向を打診するに當初の主張に較べて相當懸隔があるが消費組合側の體面も今日の社會的情勢よりしてこれ以上の解決が望まれないとすれば已むを得ない、協定品目についてもなほ相當研究の餘地があり又奢侈品と必需品との限界を何處に置くかこの點明確を缺くものがある、現地購入も果して實行されるや否や問題であるが、今後この解決條件に對する組合側の態度は大いに監視する必要がある、なほこれを機會に一擧に滿鐵消費組合問題の解決に第二の工作に出でなければならぬ、兎も角曲りなりにも解決までこぎつけたことは先づ成功と云はねばならぬ、それと同時に關係當局の盡力を多とすると同時に商店側でも大いに自重して當局の盡力に報いなければならぬとしてゐる

廣軌沿線上旬在貨

【哈爾濱】五月上旬廣軌沿線穀物在貨高は四三三、一一〇噸で前年同期に比し二〇一、一六七噸減となるがこの中小麥は九四、七七三噸前年同期に比し三六、五二九噸の増加、又大豆は二七三、六二八噸で前年同期に比し二七九、三九五の激減を示してゐる、これを各地別にみれば

	大豆	小麥
哈爾濱管區	九五、三二八	八〇、二九八
濱北線	三一、六〇〇	一、三〇〇
松花江筋	一三四、九四四	五五、四四五
拉濱線	二一、一〇〇	―
京濱線	三、六七〇	―
濱綏線	六、七五五	一、九九〇
濱洲線	七、九六八	一、八六五
齊北線	九、〇三三	五、七〇五

で馬車出廻狀況は左の如し

哈管區八〇車、濱北線一八〇車京濱線一五〇車、濱綏線一〇〇車、松花江筋一〇〇車、拉濱線七〇車、濱洲線二〇〇車、齊北線一二〇車

九年度の大連輸組業績頓に好轉す

仕入斡旋、貸付共に增加

大連輸組の九年度業績は次の如く前年度に比較して更に好調を示してゐる

	九年度	八年度
組合員	三三七	三三五
出資口數	三、七九	三、六六三
出資金額	六九、九〇七	六六、一八八
貸付殘高	八六、四〇二	八〇四、五七
仕入斡旋高	一、一三六、〇〇〇	一、〇八一、〇〇〇

即ち出資關係普通、特別を合して口數八十七口、金額三千七百六十九圓を增加したが普通出資は組合員の業態に應じ持分を適切に調節した結果二百六十三口、金額一萬三千百五十圓を減少貸付殘高は固定貸付を防止する半面業態良好と見らるゝ組合員に對しては組合經由仕入を條件に貸付を三倍に擴張實施した結果出資關係の減縮にも拘らず五萬三千九百圓の增加を示した、又仕入斡旋高は組合經由仕入を條件として限度擴張貸付をなすとともに組合事業の重點を斡旋業務に置いた結果前年度に比し四一開催正式決定する筈である

滿洲取引所上場銘柄を增加

【奉天電話】滿洲取引所では本年度事業界の六月上半期決算成績を見て地株を上場し滿洲證券取引の擴張を企圖してゐるが、滿洲製麻鞍山不動産株は取敢ず近く上場に決するものとみられてゐる

奉天工業土地は五百五十萬圓に增資

今週中重役會で決定

奉天工業土地株式會社は本年三月十五日資本金二百五十萬圓（滿鐵百五十萬圓、奉天市政公署百萬圓孰れも現物出資）で成立したが現在同會社が管理經營する土地百萬坪は奉天都市計畫に依つて輕工業地に指定され重工業地はこれが隣接地を豫定され最近土地會社に重工業工場用地の貸下を要求する者續出してゐるので同會社では重工業工場を包括し、且つこれに附隨する從業員住宅街、商店街をも設定する必要上隣接地二百餘萬坪を買收擴張することに決定し資本金も三百萬圓增資の五百五十萬圓とすることゝなり今週中に重役會議を開催正式決定する筈である

十五萬六千餘圓の激增を示した、なほ本期組合利益金は四萬二千四十八圓で前期の三萬七千五百四十七圓に比し四千五百圓の增加となり前期の積立金十三萬九千八百圓を通算十八萬一千九百圓に達したとゝなつた

契約の分で止むを得ぬ事情で取り上げたものは相當の賠償をすることゝなつた

增田大汽專務上京

大連汽船會社專務取締役增田義男氏は水地總務部長を伴ひ二十日出帆うらる丸で東上した、約三週間の豫定で東京、大阪、神戸等を視察對滿事務局、遞信省その他關係方面を歷訪すると

小洋錢廢止運動に非難の聲あがる

商工會議所成行靜觀

小洋錢の昂騰につれて大連工業者有志の名に於て近く當局へ州內流通の強制的廢止を請願することゝなつたのは既報の如くであるがこれに對して財界一部の有力者間でも工業會有志會の態度があまりに利己的に過ぎるとの見解から非難の聲が起つてゐる

即ち滿人勞働者を多數に使用する福昌華工、大日本鹽業を始め州內工業の關係業者は過去に於て小洋錢の安かつた時代に自己の利益から計算して當局の意向も考慮せず小洋錢拂ひを採用して多額の利益を占めてをり自ら小洋錢流通の惡弊を作つて置きながら今日自己の勘定が不利になつたからと云つて急に貨幣統制等に藉口して當局にすがるが如きは弱い者いぢめも甚だしいと云ふにあり、一般に小洋錢流通の惡作用は早くから認めるところで現に僅か十に足らない滿人錢莊に依つて價格を自由に支配されてゐる現狀で一日も早く積弊を取り除くことは何人も贊成であるが滿人勞働者の立場も適當に考慮する要があり此際工業會自身が公正な立場に立つて會の取極めとして圓滿な廢止方法を講ずるのが至當であるとの論が有力で兩者の利害を代表する商工會議所でも請願運動に對し積極的援助は差控へ成行を靜觀の上獨自の解決方法を考慮中の模樣で關係當局が請願書を如何に取扱ふか興味をもつてみられてゐる

松花江

船舶就航率五割

河豆の出廻始まる

富錦物は水豆が多い

【哈爾濱特電二十日發】河豆の主要產地佳木斯富錦の大豆出廻りは二十五日頃よりと豫定されてゐるが、この本格的出廻りに先だつて十五日現在、三姓より上流方面の大豆一萬噸、小麥六百噸、哈爾濱より上流方面大豆一千噸の第一回出廻りを見た

尚本年度河豆には相當量の水豆含有されてゐると豫想されてゐるが、富錦ものは特に甚だしく水豆含有量一六%に達するものとみられてゐる

【哈爾濱特電二十日發】開航以來稀有の減水に惱んでゐた松花江も本月初旬頃の降雨のため漸次水量增加し十五日現在航業聯合局所屬船舶の就航率は左記の如く約五割に達し關係方面では漸く愁眉を開くに至つた

船種類	總數	就航數
曳船	四二	二五
客貨船	二四	一一
ライター	一三三	一〇四
戎克	一五四	二七
客船	四二	一九

尚は近日中に戎克十五六隻を就航せしめる筈

鴨綠江

筏、續々到着し

既に二萬八千尺〆

【安東電話】去る十一、二兩日の雨で鴨綠江も漸く增水し待たれてゐた筏も續々と到着十六日までに國有林二萬六千尺〆、民有林二千五百尺〆合計二萬八千五百尺〆に達した、內十四日までの取引狀況は國有林は新義州八千八十一尺〆、安東一千五百九十三尺〆、民有林は安東一千百九十四尺〆で十六日の相場は尺〆につき松杉上物六圓五十錢、中物六圓四十錢、物六圓三十錢といふところである

舊北鐵時代の請負者を保護

【哈爾濱特電】北鐵接收と共に鐵道に附隨した各種の請負事業がそれぞれ直營となり或は國際その他邦人側の手に接收されるので從來北鐵創立以來鐵道の請負業を續けてゐたロシア人請負業者は大恐慌を呈し既契約の分まで取り上げられるとて鐵路局の處置に不滿を抱いてゐたが同側に於てもこれ等舊請負人等の窮狀を察し且特殊的事情に鑑みて從來のロシア人請負業者は存續しその代り局側からのこれ等業者に對する監督を嚴重にし且つ接收前において持つ債務や既

大連機械

大連機械製作所は大正七年五月に滿鐵沙河口鐵工場の補助工場として設立されたもので車輛製作を主とし電車、轉轍器、轍叉、信號裝置、鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、タンク、汽罐、水道、瓦斯用高壓鑄鐵管等の製作販賣を目的とした當時の資本金二百萬圓（拂込百二十五萬圓）歐洲大戰に惠まれて好調に辷り出したが休戰ラッパの鳴り鎭まると共に忽ち落目となりかてゝ加へて滿洲奧地の排日熱に押されて遂に大正十四年十一月百萬圓（拂込七十五萬圓）に減資せざるを得ない狀況に立至つた、爾來七年無配當を續けたが待てば海路の日和が巡つて來て滿洲事變は起死回生の妙藥となり資本金は從前の二百萬圓に立直り配當も昭和八年は一割、同九年は三割五分の特配を出した、その生產量も滿鐵注文の客車三十六輛、貨車七百輛、その他製品を加へて五百萬圓以上の仕事をしてゐる

◇

事變後の滿洲における最大の成金會社は？……と質ねれば誰でもまづ第一に大連機械製作所の名をあげるだらう、何分永年無配で減資までして鑄の子のやうに小さく手足を縮めてゐた會社が滿洲景氣と軍需インフレの相乘積を背負ひ込んで一躍三割五分の大配當をしたのだから成金の名にも値しようといふものだ

◇

昔は飛鳥川の淵瀨にめぐる水車今は工場のメカニズムを支配する齒車（ギヤ）すべて廻轉するものは有爲轉變の世の習ひを象徵するか、大連機械製作所はこのギヤを以てマークにしてゐるのだから浮沈の甚だしいのも無理はない、ギヤの中に「大」の字が三つ甃つき合せてゐるのは勿論大連の頭字だが、三つと限つたところに何かいはれがありさうで、創立當時の大株主が福昌公司、日本車輛、高田友吉の三氏であつたことでも意味するものか、考案者は元同社員で現在鐵路總局に勤めてゐる居波伊三郎君（寫眞カットは同社の架橋用四十五噸起重機）

滿洲商社のマーク……廿四

州外工事への課稅の全免方を申請す

滿洲土建協會の運動開始

關東州內土建業者の土木建築工事の請負に對する營業稅は從來その施行地の如何を問はず關東州營業稅規則により課稅され、關東州外の工事に對しては滿鐵附屬地にあつては滿鐵公費を又居留民團所在地にあつては領事館令により營業別を賦課され一工事の請負に對し二重乃至三重の負擔を要求されたも州內同營業稅は日本內地の如く收益に對するものにあらずして直接請負額に賦課され營業者は從てよりその負擔の加重に困難してゐたが、關東州營業稅規則第十條によれば關東州外に營業場ある場合は賦課の計算は加はらざること明記してある事情に鑑み今回滿洲土建協會の名を以て州外工事に對し重荷と稱してゐる營業稅を免除されたい旨州廳に申請するところあつた

なほ最近滿洲に於ける土木建築工事の請負は主として非常時工作として施行場所は邊疆不便の地多く、なほ工事は急速を要するのみならず氣象の不明匪賊の出沒等のため豫想外の費用を要し二重三重の公課負擔は相當の

〝滿洲洋灰事業の最盛期はこれからだ〟

淺野大同洋灰副社長談

大同セメント副社長淺野良三郎氏に同社重役兒玉國雄の兩氏は秘書堤芳雄氏を帶同、二十日入港熱河丸で來連、先般操業を開始した工場の視察を兼ね內地同業者に披露するため特に淺野セメント技術部長藤井光雄、磐城セメント取締役高木百行の兩氏を同行してゐた、船中淺野氏は左の如く語る

現在の生產は十萬噸に過ぎないが、必要とあれば增產は幾らでも出來る、滿洲は內地同業者の如く統制を受けてゐないが、早晩統制を受けるやうなことになるのではないかと考へてゐる土建業氣からおしてセメントの需要を今が最盛期のやうにいはれてゐるが自分としてはまだくだと思ふ、眞にセメントの需要を增したのは茲二、三年に過ぎないのだから、滿洲は當分續く可能性がある、建築物のみでなく國道の完成にはセメントが是非必要なのだし、滿洲國にとつて國道の完成が刻下の急務とすればセメントは決して悲觀すべきでない

黄塵

市況（二十日）

特產

奧地筋賣に高粱續落

◇定期前場

◇現物前場

新東低落

強保合

低落す

小𦂳り

爲替相場

鈔票弱保合

銀塊落付き

奥地相場

上海爲替情報

上海標金

手形交換高（二十日）

市場電報

大阪株式

東京株式

東京期米

大阪期米

神戸期米

大阪棉花

大阪綿糸

横濱生糸

印度麻袋

棉花

社説
バム鐵道の敷設

ソ聯は愈々バイカル湖とアムール河を聯ぬる所謂バム鐵道の敷設を急速に實現することになつたといふ。これは北鐵讓渡に伴ふ極東防備補強工作たることはいふまでもなく、北鐵讓渡によりて得たる金を以てその工事費に充當したところを見れば、これは北鐵讓渡提案當時からの計畫である事も勿論であらう。北鐵讓渡は形の上ではソ聯の退却であるが、單純な退却でないことはその時から豫想された。

◇

元來、滿洲事件起つてからのソ聯の對日滿政策は甚だ周密に巧妙に研究されてゐることが看取される。それは實力の到底及ばざる所あるを見定めて、全然不抵抗主義を執つた事である。眞先に事實上の滿洲國承認を敢行した。日本には不可侵條約の締結を提案した。北鐵はソ聯の爲めに到底軍事的にも經濟的にも價値なきに至つたのを見て、その讓渡を提案した。時を經れば益々その價値の低下するを知りてその實現を急いだ。いふまでもなく、その間に大に駈引を弄したけれども、決裂に至るを避け、日滿の斷然たる決意を見るに至る時は必ず彼れより讓歩してその成立を圖つた。

◇

その間にあつて吾人の常に觀察を怠らなかつた事はソ聯政府の爲す所が全然事實の上に立ち實勢を標準となしたる點にあつた。理論や感情に毫も拘泥しない點にあつた。吾人は此點に屢々論及して、その即實主義に多大の注意を拂ひ、ソ聯の內外政の堅實なるを見て、ソ聯に其人あるを考へてゐた。北鐵讓渡の眞意に對して疑問を挾む議論ある時も吾人は之れには疑を挾む餘地なしと見てゐた。

◇

斯樣な場合に、誠意の有無といふ事がよく問題になるが、吾人は彼れに誠意ありと常に見てゐたのである。但し誠意といふことは必ずしも對日滿の好意とか親善とかいふ意味ではなく、讓渡提案そのものが僞瞞でなく眞に賣る意思があるといふ意である。その賣却せんとする動機なり目的なりが、何にあるかはいふまでもないことで、將來の對日滿策を堅固に義成せんが爲めに外ならぬ。

◇

ロシアは昔から進み戰ひて勝ちたることなく、退き守つて敵を破つたことが多い。これはロシア一流の得意の戰術である。ナポレオンを此の戰術で破つたのは有名だが、三十七八年戰役では、バルチック艦隊は進攻に出でて全滅した。陸戰の方でも朝鮮までも進出せんとして敗れた。奉天會戰は一面には日本の戰術にかゝりて戰はざるを得ざる形勢になつたのでもあらうし一面には日本を見縊つた自惚れもあつたが、併しながら當時若しも大會戰を避けて大退却を敢行したならば、我邦は敗れないまでも、あれだけの大捷は得られなかつたであらうと推測される。今次の北鐵讓渡は、軍事の退却戰術を外交に適用したものに外ならぬと察せられる。隨つて、此の堅實な即實主義に對しては、日滿側において大に考慮研究せねばならぬ點があるであらう。

◇

此の外交術は獨りソ聯にあるのみではなく、英米にもこれあるべき事は承知しなくてはならぬ。支那において固より之れあるべきことは、我邦の常に覺悟せねばならぬ所である。空理を以て對抗し來るものには敢て恐るゝに足らぬ。殊に理論を弄ぶに近き國際聯盟の如き、從來の南京政府の對日策の如きは問題でない。只我實勢を看破し、空理を避けて、實情に即する對抗策を講ずるものある時は油斷出來ない。吾人は屢々支那に對して事實に即する對日策を樹つる事を望む意を陳べてゐる。それは當面問題打開の爲めである。併しながら支那が若し此點に自覺して、ソ聯の執りたる如き政策に出で來る時には、我邦は最も戒心すべきであるといはねばならぬ。但しさうなつた時に始めて日支の眞劍な對面となる事恰かも今ソ聯の形式退却によつて日滿對ソの眞劍な對面となつた如きである。而して、我邦が各國に對して此の眞劍な對面時を待つ時即ち我が眞の非常時である。それは避け難き運命でもあり、そこまで進んで、それを突破した時に始めて新日本が打開される。

10—6
滿倶軍勝つ
淚をのんで歸る奉倶

全奉天倶樂部對滿洲倶樂部野球戰は二十日午後四時二十五分より滿倶球場において吉田（球審）大月（壘審）三氏審判、滿倶先攻で開始、10—6で滿倶勝つ、間六時五十分

滿倶	110	700	010	…	10
奉天	001	004	001	…	6

經過 ◇一回　滿倶汐崎二… 柴原飛線寄三壘打して出で、…谷の右飛に本壘を衝いて還る…田四球に出で二盜なり高須、…十嵐と四球で二死滿壘となつ…が高橋遊制して高須二壘封殺…

滿倶汐崎の二盜成る……

匪賊の來襲跡を絶ち
樂土を謳ふ赤峰
在留邦人は增加して行く一方
◇……小川居留民會長の土産話

關係諸官廳と事務打合せのため、熱河省赤峰領事清野長太郎氏を同行、十一日午後六時三十分大連驛着列車〝あじあ〟で家族同伴來連遼東ホテルに投宿した、熱河省赤峰日本人居留民會長小川庄太郎氏を訪へば、赤峰の現況及び將來に……

ゐるのは、民會小學校兒童數の急激の增加で、昨年の春は僅か八名であつたのが現在六十名に增し、尙二十名の申込みがあるその爲めこの四月から尋常高等小學校に昇格した程である、現在赤峰は鐵道建設關係の清水組、大同組、長谷川組、坂本組等の商人が澤山入り込んでゐるから、異常な活氣を呈して居てそのため大和撫子の娘子軍も百名以上に達してゐる、こゝには領事館、同警察署、憲兵分隊、警備隊、阿片專賣分署、稅務支署等各官廳が整然と併立して居り、その間治安又よく保たれて未だ曾つて匪賊の襲擊を受けた事はない、そのため赤峰から奉天まで來る間旅行中何等の不安も感じなかつた、在留邦人は既に二千名を突破してゐる、事變前までは

◇湯玉麟　の虐政下に苦しんだ住民が事變後は善政を謳歌してゐる、赤峰の主な產業といへば鑛業と農業で石炭金の埋藏量は莫大なものであるが滿人は舊式の方法で採掘してゐるに過ぎないのでこの方面の人を今要求してゐる、一方農業は先づ第一に阿片であるが赤峰の阿片は東洋一と稱せられる產額と良質なものであるが、其他の農作物は地味肥沃なるに拘らず遺憾ながら手をつけてゐない樣な狀態で將來を俟つてゐる、それから駱駝であるが、こゝの駱駝の毛は東洋一と云はれる位良質のもので既に滿蒙毛織會社がこれに目をつけ事業を始めてゐる、赤峰の氣候は夏涼しく冬暖かく（冬季平均溫度零下五度乃至十度位）產業は將來の發展性があり　それに樹木が豐富で（沙漠はほんの一部分だ）全く住みよい所だと思つてゐる、唯現在の

◇赤峰て　緊急に要求されてゐるのは學校、消防署、火葬場これに病院等の社會的施設と何より我々日本人の精神的中心をなす神社を祀ることである、これは人口三萬（日本人二千名）の赤峰に當然過ぎる望み許りである、赤峰の日本人と滿人との融和は全く百パーセントと云つていゝ、とにかく現在の赤峰は熱河省の經濟的中心地で將來とも益々その中心地たる事が强化されると思ふ

なは同行の清野赤峰領事は奉天鐵路總局に御用のため二十日午後四時五十分大連驛發の列車で一足先に離連、小川氏は午後九時大連驛發列車で離連歸峰の途に就いた（寫眞は小川庄太郎氏）

▼……滿倶は最初より好調に小島君を陣頭に起てたが油斷は主戰投手小島君をベンチに送り、今シーズン新たに同志社高商出で昨年度の城の投手であつた柴田君を……十四五貫もあらうやうな偉驅の持主だが最初……

▼……然るに六回表五十嵐君に代つた荒木君は相も變らず惱みの四球禍から脫し得ず、加ふるに與ふべからざる直球は奉倶打者に打ちのめされ、六回にはすでに四點の追擊得點を與へ七回半は僅に一回半で阿部君に後援を委ねるの外なかつた、リリーフの阿部君もやゝ無制球な投球振りであつたが追擊にあせる奉倶打者の凡退に爾後事なきを得た、また奉倶のリリーフ小島君は連戰の疲憊の色も見せず、緩投の投手力の差異は前半までに試合を制してしまつた感があつた

▼……結局、けふの戰ひは前半奉倶の投手力の劣勢が滿倶の乘ずるところとなり易々として大量得點を獻じた爲で、若し奉倶が州外リーグに於て覇を唱へんとするならば、先づ投手團の充實を計らなければならないと思ふ好コントロールを以て後半を押へた

奉倶軍歸る

來連中の全奉天倶樂部一行は二十日二十一時發列車で實滿兩軍關係者の見送りを受けて歸奉した

八相

罪人扱ひ

投書歡迎　五十行以內

◇一旅客氏の乘車證檢查と題した本欄の記事を讀んで、私も一役買つて出たくなつた。

◇私が東京からこちらに來てまだ日も淺い或晚のことである、新京へ歸らうとする友人に贈らうと驛構內のスタンドを小脇に、また木戶錢の要らなかつた大連驛のホームに差かゝつた、內地での習慣で、木戶口に改札さまのござることをとんと失念した、はんとにうつかりして失念した。

◇發車時刻は迫つてゐるし氣は急ぐ、スタコラとホームへ急いだ私は改札さまにとツ捕つた、捕つてからも、一體何のことだか私が呑み込めなかつた—、それは私は大連の新參者だつた。

◇百方謝罪し、粗忽を詫びたが、賣逃呼ばはりで鐵拳が今にも飛びさうな恐ろしい權幕、衆人環視の中で生れて初めての恥辱に甘んじた。

◇勿論汽車はとうに出てしまひ、私は殆ど品物と同價の罰金を拂つた上、罪人扱ひにされて例のスタンドを持ち歸つた、何か改札の智慧がありさうなものを、

◇叱られてボータとなつたのだ、許されたのが拾ひ物といつた態で引下つた。

◇それにしても改札さまは何故吾々を罪人扱ひにするだらう、どうして賣逃呼ばはりをしたり、縫つたりしようとするだらう、隨分考へた揚句が、どうせ彼等とて誰方さまの若樣ぢやあるめえ、田舍ッぺが內地を喰ひつめて、來たのも中には居やう、內地の百姓の親爺が「伜も飛んだ出世したもんだで……」てな按配で、改札さまもすッかり自惚ちまつたのもねえかしら。

◇兎も角旅客を罪人扱ひは考へものであらう。（江戶ッ兒）

首相の訓示
中等校長會議

【東京二十日發國通】全國中等學校長會議における岡田首相の訓示左の如し

我教育の大本は教育勅語に存す中等教育には德育と重んじ日本精神で之を一貫し物質文明の弊に陷いらず、國粹主義の頑冥に墮せず國體觀念を明徵にすべし、之と同時に公民教育を徹底せしめ憲法政治の圓滿なる運用を期する爲め政治的自覺を高めしむべし

……局長に栗原の前民政部警務司長……長、金井奉天警察廳長その他關係者の出迎へ裡に着奉した

議員團着津

【天津二十日發國通】貴衆兩院議員支那視察團々長藤沼庄平氏以下五名は上海、漢口、北平等の視察を終へ十九日午後七時十五分天津に到着した、二十日は橋本司令官を訪問、支那事情を聽き、午後零時十五分より河北省政府に于學忠主席を訪問、支那側有力者と懇談し、更に六時よりは商工會議所主催の北支經濟懇談會に臨む事となつてゐる、一行中の太田正孝博士は語る

視察の結果感じた事は支那經濟の必ずしも悲觀するに及ばぬ事だが、又ケメラー約款の如く歐米流の經濟方程式にあてはまらない、要は日本側の意見も充分參酌する必要のある事だ

濱洲線を行く（下）
前田特派員

梅干一つが七錢
大根一本五十錢
物價高に惱む從業員

◇……こゝ二ケ月ばかりの內に百數十列車の舊北鐵蘇聯人職員を輸送しなければならぬので滿洲里驛は非常な繁忙を來すから臨時に驛員を增したり警備に忙しい、鐵路局や稅關などでは過去は兎も角として永年住み馴れた北滿を離れ前途に深刻な不安を抱いて寂しく去る舊從業員の心を傷けないやうに出來るだけの便宜を與へたいといふ方針のやうである

◇……舊從業員中鐵路局に再就職を希望してゐる者は勿論非常に多いのだが、たゞ滿洲里驛に勤務するのは眞ッ平だといつてゐる

赤の寢返り者だと睨まれて一足しかない國境に連れて行かれてバッサリやられる危險があるからである、以前から滿洲里の白系露人はこの危險を怖れてなるべく色をぼかすやうに努めてゐるとのことである、また事實國境に拉致されたまゝ行方不明になつた例は珍らしいことではない、滿洲里で一番大きいニキチンホテルの主人は白系の中心人物と睨まれてこの手でやられてゐる、何しろ滿洲里には赤のスパイが充滿してゐるといはれてゐるほど在滿白系露人には一番の鬼門らしい

◇……滿人の從業員は接收後もそつくり引繼がれてゐるが、俸給は例へば五十留取つてゐた者は國幣の五十元に改められて多少不利になつてゐるが、北鐵時代支給されてゐた石炭、石油、電燈料補助金などは從來通り支給されることになつてゐるから、滿鐵社員や總局員などより俸給條件がよい、一年のうち八ケ月は冬であるこの地方で煖房と燈火の費用を個人で負擔しないことは大きな特典である舊從業員の待遇を急激に變化させないためにこの特典を繼續することになつたものであらうが新に配置された滿鐵社員、總局員にも同樣に石炭、石油、電燈料補助金を支給しなければ甚だしく權衡を失する、滿鐵、總局としても接收線從業員にだけこんな特典を設けることは困難かも知れぬが同じ地位に働いて待遇を異にする矛盾は速かに是正されなければなるまい

◇……滿鐵が四月一日から實施した在勤手當の改正が一部の接收線派遣社員の士氣に惡い影響を與へたことは蔽はれない事實である當時僻地の在勤手當最高十三割といふ新聞記事を見てこれは上に二の字が拔けてゐるのだらう最高二十三割に引上げられたのだらうと早合點してあとで社報を見たら矢張り十三割だつたので

にがつかりしたといふナンセンスな話も笑ふ譯には行くまい接收後列車は一日一往復になつたが今でも梅干一つ七錢、大根一本五十錢といふ狀態で物價は殆ど下つてゐない、今のところ出張期間であるし宿舍にも入らず戰時狀態のやうな所謂接收生活をしてゐるから在勤手當のことや物價のことなどをまださう切實には考へてゐないやうだが、北滿の冬は早い、この狀態で冬に入ればいろ／＼の不滿が表面化するかも知れないと憂慮する人もある、しかしこの狀態がさう永く續くものでなからうし派遣員の歸社については滿鐵本社、哈爾濱鐵路局で最善の考慮が廻らされるであらうからさう心配するほどのこともあるまいと楽觀してゐる者も尠くはない、兎に角現在のところは最前線に立つ誇りと緊張で病氣する者もなくあらゆる不自由に屈せず默々と健闘を續けてゐる（寫眞は滿洲里郊外の滿ソ國境）

航空路開設
機體製造獎勵
政府に意見申達

【東京特電廿日發】我國の航空事業が列國のそれに比して著しく遲れてゐることを遺憾とし其の助長發達に關する委員會が二十日遞信省において開かれた結果、政府に對し意見を申達することゝなつたがそれに依れば二百萬圓の經常費及び一億七千四百萬圓の臨時費を以て國際及び國內航空路の開設、乘務員の養成、航空機の統制、航空機製造の保護及獎勵等に資するといふにある

星子總務科長着任

【奉天電話】奉天省公署民政廳總……

來朝外人待遇問題協議

【東京二十日發國通】重光外務次官は二十日午後零時半より外務次官々邸に警察部長會議で上京中の各縣警察部長の內務警保局保安課長各警察部長のため午餐會を催し重光次官より

最近日本に觀光其他の用務を帶びて來朝する外國人の數が非常に多くなつたが之等に對する取扱ひ待遇につき相違乃至不徹底の憾みありスパイ事件の如き對外關係上面白くない事件も頻發するに鑑み大國の襟度を以て臨み萬遺憾なきを期すると共に日本に對する正當なる認識を與へたい

と意見を述べ具體的取扱ひ方法について各警察部長より現地の事情を聽取し種々意見を交換した

外務省辭令
【二十日附】

領事　井口貞雄
シカゴ在勤を命ず
大使館三等書記官　井上金太郎
任領事ニューヨーク在勤を命ず
外務事務官　大江晃
任大使館三等書記官
滿洲國在勤を命ず

本日市公報添付

支那の動向と亞細亞運動

五月十七日夜亞細亞ホテルにて全亞細亞會の主催にて滿洲國の前駐日公使鮑觀澄氏中心の座談會を開いたが、席上鮑氏の「最近支那の動向と亞細亞運動」に關する談左の如し

【上】座談會席上　鮑觀澄氏談

對日關係改善に 眞の輿論は反省
國民は安居樂業熱望

私は大亞細亞主義者の一人として最近の支那の事情に對する私の觀察をお話し度いと思ふ——大亞細亞主義運動の成功と見られるものは滿洲國の建國、その獨立の發展と並びに滿洲國皇帝陛下御訪日の事蹟である、抑々大亞細亞主義は日滿支の提携にあるが

日支が相當 の緊密さを保てば日滿支の提携が可能と考へる　思ふに日支關係の最もよかつた時は日露戰爭後日本がロシアの勢力を滿洲より追拂ひ支那と關係を結んだ時代だ、ところが二十餘年この方日支關係の惡化して行くのは

國民黨員の 支配下にあつた野心ある一部の政治家と國民黨員が惹き起したものだ、その中で重要な事は第一に袁世凱が支那國民を瞞着し外國を瞞した事、第二は有名な二十一ヶ條々約に附隨して起された五・四學潮（大正八年五月四日の學生騷動）である。これは國民黨員の陰謀に依る騷動で、この學潮以來一般國民の輿論は完全に國民黨の支配下にあつた、國民黨が一度共産黨と關係を結んで後それを突つ放し、北伐して南京に國民政府を建てたが此の國民政府の外交方針は完全に共産黨の方針を踏襲してゐた、五・四學潮以來成程一般の輿論は國民黨の支配下にある樣に見えたが、その國民黨なるものは黨員百萬人と稱してゐるもの丶本當に心からこれを支持してゐる者は一千人程度に過ぎない、だから輿論は實は僞りのものなのである、現在國民政府が日本に對して示してゐる所謂親善の歩み寄りなるものに對し二つの見方がある、一は全く誠意の缺如してる僞裝であるとなす者、二は少くとも過去よりは

親善の誠意 が認められると云ふ者である、私の意見としてはこれは觀察の相違で二つとも眞理があると考へる、私の觀る所では眞の輿論は次第に反省しつゝあると思ふ、本當の所は彼國の國民は各自の安居樂業を望んでゐるので政治的に關心を持たない、これに就いては歷史上色々の例もあるがこゝに擧げるまでもない、全國民の何千分の一、何萬分の一にしか當らない國民黨員が一般の輿論を指導して來たといふ事が即ち國民が政治、外交に關心を持たないといふ事を物語つてゐる、各々の

安居樂業を 望む國民性は數千年來變つてゐない、古來の政治的變動はすべて安居樂業をさせないものに對しての反抗から生れて來たものだ、今日國民政府の對日變化の原因もこれに求めることが出來る、原因を數へれば多々あるが、その重要なのは經濟的のものだ、その理由は一般國民が切實に緊急に安居樂業を願つてゐるためである、この數年來打續く旱害水害と共産黨の跳梁等に依つて農村は疲弊困憊の極度に達してゐる、そのため金融の中心地上海も經濟上で苦んでゐる、こんな具合だから國民は安居樂業が出來ず自分自身の經濟的困難に遭遇してゐる譯だ（寫眞は鮑氏）

壺蘆島に新岸壁
現在の突堤を補修延長して 十一月末までには完成さす
遼西熱河貿易に拍車

【錦州】遼西ならびに熱河の呑吐港として將來を期待されてゐる壺蘆島港は昨年六月開港と同時に大連汽船により大連、壺蘆島間の定期航路が拓け日東丸の就航を見つゝあるが、最近積載貨物も頓に激增し日東丸のごとき小型汽船では到底收容しきれぬのみか港灣としての施設もまた充分で無く貨客の取扱に幾多の不便を免れなかつたので鐵路總局では昨年來奧地の發展に伴ふ漸次完成主義を採り、これが築港計畫中であつたがいよ／＼本年度は第一段階として岸壁築造その他の工事を行ふことになり、工費七萬六千圓で大倉土木と請負契約を締結した、大倉組では十七日午後一時より同港において地鎭祭を行ひ工事に着手したが、右設計による計畫は現在ある百二十米の突堤を補修し更にこれを延長して長さ百三十米、幅三十米を新に築造するほかホテル下の海岸を埋立てるもので、遲くとも十一月末竣工の豫定である完成の曉は二千噸級の船舶を横付けにする事が出來、貨物の上げ下し、乘客の乘降に非常な便益を齎すことゝなり、延いては遼西、熱河の貿易に一層の拍車をかけ産業文化の開發にも重要役割を演ずることゝならう（寫眞は壺蘆島港）

水源工事を 本格的に着手

【錦州】遼西、熱河における唯一の貿易港として將來を期待されてゐる壺蘆島も何等の給水施設なく井戸水また鹽分多く使用に堪へざる處から連山よりタンク車により輸送されつゝある狀態であるが日々に發展し行く同地を何時迄も水攻めにして置く譯にも行かぬので鐵路局では昨秋來連山壺蘆島間の五里河畔にボーリングを入れ水質ならびに湧出量を調査中であつたが飲料に適するのみならず而も二百噸の水量ある事を確め得たのでいよ／＼吉川組の請負により本格的の水源工事に着手する事になつた、なほ完成は八月初旬の豫定であると

天下第一關に 銀密輸の關所
不祥事件頻發に鑑み

【錦州】現大洋を密輸せんと各地より山海關に集まるもの今や數百名を算し支那側稅關ならびに滿洲國稅關對密輸業者間に屢々戰慄すべき不祥事件の發生を見、事態急迫を告ぐるに至つたので滿洲國國境警察隊では事件の防止と國境線の確立を圖るべく當分左の如く天下第一關の門扉を閉鎖する事になつた

一、毎日午後十時より夜明に至る間
二、治安維持上その必要を認めざるに至る迄の期間
三、閉鎖時間內軍人、警察官、公務を帶ぶる者は自由出入を許すなほ緊急要件であると雖もその都度監視警官の承認を受くるに非ざれば通行を許さないと

噂の渦から
中岡艮一氏〝逃避〟
朗かに文子を語る

【滿洲里】十七日朝列車でジャズシンガー川畑文子との結婚問題で噂高い中岡艮一氏がこつそりと滿洲里にやつて來た、東亞旅館に落ちついてゐる所に刺を通ずれば氏は語る

「見つかりましたか、實は哈爾濱でも結婚問題で大分方々からいぢめられたもんですから一寸滿洲里に逃避を企てたわけです、文子からは日本を出帆する際に出した手紙が來てゐます、新聞社の方々からさん／＼いぢめられて困つたと書いてありました、三年間も經てば歸つてくるでせう、僕は今〇〇方面の仕事を手傳つてゐますが、今年の七、八月ごろから急に多忙になるでせう、滿洲問題及び外蒙ソ聯問題には興味を以て研究してゐます、出來得ればソ聯の旅行もして見たいです、いづれにしても今年は僕も大轉換するでせう、滿洲里は良い處ですな、これから時々來ます、滿洲日報の方々にはいつも世話になつてゐます、文子は純眞な娘です、家庭的には餘り惠まれてゐたとは言へません舞臺で見た彼女と家庭にゐる彼女はまるで違ひます、家庭に入ればあまり飛んであるけませんから舞踊研究所でも開いて落ちつくでせう」

と例の調子でぼそ／＼と語つた、なほ同氏は四時の汽車で哈爾濱に歸つて行つた

談天談心
尤もで不尤も
奉天稅務監督署副署長　阪田純雄氏

◆…舊政權時代なら知らず、今でも搾取が行はれるといはれる、惡稅が跋扈するといはれる現行滿洲國稅制はなつて居らんといはれる、われ等當局者よりいはしむれば、このこと識し尤もである、同時に不尤もでもある

◆…搾取か搾取でないか、惡稅か惡稅でないかはその國の經濟がきめる、經濟の狀態が良好に安固に置かるれば、それを規準として搾取か否か惡稅か否かをきめて行く、今滿洲國の場合はこの經濟が整へられてゐない、經濟機構も亂雜なれば社會組織も脆弱である、何を規準として最も適正なる最も公平なる稅種と稅率とを選ぶか、殆ど當局者をして躊躇するところを知らざらしめんとする

◆…村落經濟は村落經濟としてのみ成り立つのだ、都市經濟は都市經濟としてのみ成り立つのだ、而してこの兩者には相互の連關交流がマルでないのである、一方資本主義的發展の著しい樣相を顯示してゐるかと思へば、他方には資本主義前期の或はもつとそれ以前の素朴な形態が潛在してゐる、かういふ跛行的な經濟の現狀を以て課稅が妥當適切ならんことを庶幾するのは不可能ならざるも至難なることでなければならぬ

◆…もちろん至難なりとて捨て置くのではない、跛行とはいへ經濟は漸次進展變化しつゝあるのであるから、その進化の狀況に照らしてその段階に最も適したる稅制を布くに努めるといふことになる、またその段階の發見に全力を擧げるといふことになる、從つて現行制度は惡稅を課するためのゴールではなくて、これを修正また修正して適稅適率を見出すためのスタートラインなりと見るのが至當だ

◆…うまく行かないのはうまく行かせないのではなくて、うまく行きつゝあるの意と解すべきである、搾取といはるゝことの尤もであり同時に不尤もでもあるとなす所以（奉天）

團體往來（十九日）

▲松本商業生　三三名三列車にて安東より來奉
▲下關梅光女學院生　六〇名同列車にて平壤より同上
▲福岡大牟田商業生　八三名同上
▲鹿兒島第一高女生　三三名同上撫順往復
▲奉天大北關小學生　六一名二一列車にて鐵嶺へ、二八列車にて歸奉
▲天勝一座　四〇名五二列車にて蘇家屯へ
▲德島縣人會團　八四名撫順往復
▲江原公立商業生　五二名二二列車にて新京より來奉撫順往復
▲福岡縣女子專門生　五五名同上新京より旅順へ
▲連山關小學生　五〇名二七列車にて營口より來奉六列車にて連山關へ
▲福岡工業生　四八名撫順往復四列車にて平壤へ
▲京都府滿洲派遣部隊慰問團　一四行二四列車にて湯崗子へ
▲大連農會朝鮮視察團　二〇名一一列車にて大連より來奉六列車にて出發
▲金州新興學校生　一二名二二列車にて鞍山へ、二四列車にて大連へ
▲東京青山師範生　六七名一八列車にて大連へ
▲奉天正金銀行家族會　四五名三三列車にて鐵嶺へ二八列車にて歸奉
▲大分縣日田林工生　六三名撫順往復二六列車にて大連へ
▲奉天商業銀行團　四五名三三列車にて鐵嶺へ二八列車にて歸奉
▲大連昌光硝子視察團　二三名一四列車にて大連へ
▲大連病院看護婦團　五五名二六列車にて大連へ
▲撫順工業實習所生　一八〇名奉撫往復
▲大阪女子師範生　一五〇名二〇列車にて新京より來奉
▲福岡縣軍隊慰問團　二〇名同上過奉大連へ
▲鐵嶺日語學校生　二八名三七列車にて奉天より新京へ
▲淸州農學生　五二名四列車にて新義州へ
▲滋賀縣彦根商業生　五〇名五一列車にて安東より來奉
▲久留米商業生　六五名三七列車にて新京へ
▲名古屋荒川商店招待團　二二名二〇列車にて新京より來奉

彩票奇譚
一萬圓の〝悲劇〟
沒收され諦め得ぬ鮮人 而も當籤者は別人

【開原】滿洲國財政部發行の福民彩票今月の一萬圓當籤者は開原附屬地開海棧の使用滿人四人共同出資のものと判つたが、こゝに哀れをとゞめた一鮮人がある——十四日當籤發表とゝもに頭彩は開原の代賣人の扱つたものと判つたが十七日になつても名乘り出る者がなく、滿人だ、日本人だと一時は街の閑人たちに好話題を提供してゐた、一方滿洲源氏鹽造元に使用されてゐた洪某といふ鮮人、先月彩票四枚を買込んで抽籤の日の近づくとゝもに一萬圓の夢を成長させてゐたところ二十三日國からオモニ危篤の電報が來たので歸鮮の途中、新義州から乘込んだ警官に發見され刑法第百八十七條に依り沒收の憂目を見た、その後當籤番號の發表を見たところ、どうも沒收された四枚のうちの一枚らしいといふので會社の仕事も手につかず誰彼をつかまへては何とかならんかと口說いてゐたが遂には五千圓の懸賞をつけるから沒收された彩票を取戾してくれといひ出した、そこで或與太な男が「では俺が新義州まで行つて來てやる」と言ひ出し汽車の時間表を出して調べて居るところへ「當籤者出來了」の電話がかゝりダハツ……

ポール河流域で 綠柱石の産地發見
獵に行つたロシア人

【哈爾濱】天然の資源に惠まれてゐる滿洲國に又一つの資源が增えた——この程ソ聯國境に近い三河の北方ポール河の流域一帶に狩獵に赴いたアブロフと云ふ露人獵人は豐富な綠柱石の産するのを發見し持てる丈け持ち歸つてチチハルで滿人商人に五千元で賣り渡したとの噂が傳はり哈爾濱のエミグラントをうらやましがらせてゐる、右に關しアーナート博士は語る

恐らく事實でせう、ずつと前にも露人獵師がこの方面で發見したといつて私の處に寶石を持つて來たことがあつたが同方面には遠くヂンギスカン時代に寶石を掘つた跡があるさうですが興安嶺西方に寶石を産することはよく聞いてゐます

儲ける筈が さつぱり駄目
例を破つた引揚げ露人 家財等を賣らず

【哈爾濱】一九一八年の東北政權に依る北鐵附屬地回收を始め北滿に於けるロシア人に移動ある毎に彼等の持つてゐる家具、貴重品、書籍等を市中に賣り出すので之れ等の

家財を專門 とする委託販賣店が哈爾濱市中に續出し、旅行者を喜ばせてゐた、その內には珍しい所謂掘り出し物が極く安い値段で投げ賣りされたので忽ち市中から姿を消す有樣だつた今度北鐵接收でソ聯從業員が大量歸國するので同樣掘出しものもあらうと邦人を始め多數の商人や素人が入り込み昨今家財道具を商ふ商店に來て是等の山師連が鵜の目鷹の目で探してゐるがさつぱり今度は出て來ない、プロレタリアのソ聯に歸るのだから貴重品や寶石類などは捨て賣りにして行くだらうと言はれてゐたのに

實際は豫想 に反して賣り出すものがない、稀にあつても足許をつけ込まれて恐ろしい高い値をつき掛けられると云つた具合、家具は之亦さつぱり市中に出て來ない許りかソ聯人が却て買ひ込んで行くと見えて何時もよりも高くなつてゐる、新たに派遣されて來た滿鐵社員等はすつかり的がはづれてこぼしてゐる、唯不動産だけはすべての物價が騰貴するに反して二、三割方の低落である、これはソ聯人やソ聯人相手のロシア人商人が引き揚げ準備にかゝつたり所有地をどし／＼賣り始めた結果で多くは滿人の手に賣り渡されてゐる、この不動産の低落はまだ邦人側には反響しないが早晩一般市價引き下げの結果を齎さう

瓜子兒

夫が嚴格なため好きな鴉片が思ふやうに吸えないので、いつそ歿きものにしたらと惡漢をかたらつてたうとう夫を殺した妻がある、吉林省扶餘縣の出來ごと。

◇

いくら諭しても老母に優しく仕へてくれぬ妻の仕打を悲しみ錦州西門の警察分所長周聯芳(二三)氏が服毒自殺した。

◇

日本赤十字社新京支部の巡廻施療は親切なので到る處滿人に好評

小說 儒林外史（四二）
原作 吳敬梓　飜譯 瀨沼三郎　挿畫 河野久

明朝の制度では、舉人から進士に及第すると直にその寓處に公座（官吏が公務を執る座）をしつらへ、それに納まつて役所の小使を參堂させ叩頭せしめることになつてゐた。荀がその日叩頭の式を行ひかけた處へ、取次ぎが名刺を通じ「同年御出身で同鄕の王先生が來訪されました」と告げた。荀進士は小使に公座をとり片付けさせ自ら迎へに出掛けた。鬚も髮もともに眞白い王惠をそこに見出した。王惠は進み寄つて彼の手を握り締めながら、

「大兄、私とあなたとは天の配合の友で普通の同年の兄弟（進士の同年出身の僚友）とは異つてゐます」

と述べ、二人は互に一揖して客間の椅子に腰かけた。

王惠は直ぐと昔年の夢物語りを語り起し

「どうです、あなたと私とは進士の發表と同じ揭示板に名を列べたではありませんか。將來どんな事にも協力して當りませう」とすつかり打解けて話した。

荀玫も少年の頃、その夢物語を人傳に聽いたことはあつたが、今ではもはつきりと記憶してゐなかつた。今日彼の口からその話を聽かされて、薄ら憶えの古い記憶がはつきりした事實となつて胸に甦つた。

「私は年も若く、幸ひ老先生と御同列を得ました。その上同鄕でもありますから萬事宜しくお願ひ致します」

「このお住ひはあなたが家賃を拂つてお借りになつていらつしやるのですか」

「さうです」

「こゝは非常にお狹いやうです。それに宮城にも遠く離れてゐますから、こゝに住はれてゐたのでは萬事に不便でせう。不躾な話ですが、私は多少の資産もあり、京の邸も買受けた邸です。あなたも私の處に引移られることになさい。將來の殿試（天子自ら進士を策試する。成績優秀な者は翰林院の資格を得）その他萬事につけ便宜でせうから……」

王進士は、そんな話なども交して歸つた。

翌日、王は人夫を寄こし、荀進士の荷物を江米巷の自邸に運ばせ同居した。殿試の日、荀玫は二番に王惠は三番に通り二人とも工部主事を授けられ滿期後、ともに員外に陞任した。

或日、二人は家で雜談してゐると、取次ぎが赤の二重折の名刺を取次いで來た。それには「晚生、陳禮、頓首拜」と認めてあつた。中を開くと一枚の紙片が挾んであつて「江西南昌縣、陳禮字和甫」と書いた傍に「神おろしを善くするもので曾て汶上縣荀家集の觀音堂に住んでゐたこともある」といふ意味のことが書添へてあつた。

王員外は荀員外に訊ねた。

「この男を御存じですか」

「そんな男が確かに住んでゐました。彼は神おろしに妙を得てゐるとの評判でした」

「では呼び入れて神おろしをやらせて見ませうか。運試しに……」

王員外は取次ぎに言付けた。

「お通ししろ」

陳和甫は靜かに入つて來た。瓦楞帽を被り絹紬の着物を着、腰には絹の帶を卷きつけてゐた。鬚は卯の花のやうに白く、五十の坂も二つ三つ越えた樣子であつた。二人を見ると彼は腰を屈めて「どうぞ、お二方とも席にお着き下さい。お目通りの禮をさして頂きたう御座いますから……」と言つた。二人は再三それを辭退し、普通の挨拶が交され、彼は來客として上座に据ゑられた。荀員外が初めに口を開いた。

「先頃、道兄が私の鄕里の觀音庵に入らしつた頃は機會もなくお目にかゝらずに過しました」

陳和甫は身體を屈め

「あの日、私は老先生が庵に入らつしやることを知つてゐました。それはあの三日ほど前、純陽老祖師が降壇され、この日正午三刻に一人の貴人が來ると告げられました。その時、老先生がまだ舉人にもお通りになつてゐぬ時でした。で、天機洩すべからずと想ひ、私はわざと廻避してお目にかゝりませんのでした」と語つた。

關東州水產會が適當な漁港を調査

大連魚市場の狹隘化で

大連魚市場現在の敷地、漁港は昭和二年滿鐵より厚意的援助によつて他日適當な位置決定するまで暫定的敷地として貸付を受けたのであるが、此處二、三年鮮魚の上場數量が多く爲に糶市の狹隘を告げ今後の滿洲國人口膨脹を豫想すると到底設備不完全な現狀では圓滿な取引の遂行は不可能の狀態にあり、關東州水產會では漁港を決定すべく施設には

莫大な經費を要するので早急に決定すべきものではないが、關東廳、滿鐵兩者が農林省橋技師を招聘し適當な漁港の調査に當らしめる等、現在も鋭意調査中である、大體候補地は

一、ロシア町（入船驛の背後）
一、老虎灘
一、馬欄河

の三地が擧げられるが馬欄河は岩盤があり、滿潮の際も激浪の前面に點々と淺瀨がある爲め先づ漁港としては不適當と見られてゐる、老虎灘は南向の漁港としては最適地であるが引込線のないため奧地向輸送上不便でこれが

最大の缺點とされる最後に露西亞町は輸送の上においては有利な立場にあるもの丶北向の漁港で冬期海上氷結し發動機船の船底を痛める危險性あり、且又凍魚をも出し取引の上に瀰漫を來し、尚大連市の下水が此の場所に流れ込むため極めて市民の健康上不衞生極まり先年チブス患者を出した一例もあり、大連港の將來性を考慮する時は之亦一缺點とされる、かく見ると夫々長短所を持つてゐるが現在の所右の二地が有力で何れの地に決定するか相當興味を以て見られてゐる

全滿小賣商の聯合大賣出し

七月一日から實施か

合理化運動の第二段

小賣業合理化運動も全滿各地主要都市に各委員會が設置され着々その實を擧げつ丶あり二十三、四、五日の全滿理事會並に第一回鮮滿理事協議會に於ても、既報の如くこれが擴張強化に就いての對策が講じられる筈であるが、同運動をして實質的效果を擧げる一方法として全滿小賣業合理化委員會主催全滿小賣業の一齊大賣出案が兩理事會に提案されやうとしてゐる即ち同運動の生みの親ともいふべき大連商議では反消運動も過般協定案設定により圓滿解決を見たところでこの際是非この合理化運動の全面的強化を期する必要ありとなし同案を提示することになつたもので大體可決されるものと見られてゐる、而して期間は七月一日より約一週間の豫定で各都市に於て開催される筈であるが、機宜に適したものとして期待される

入超の中旬貿易

綿織物輸出は本年の最低記錄

【東京二十日發國通】五月中旬貿易は極めて凡調を示し之を前旬に比較すれば輸出にあつては綿織物に於て約百五十萬圓を減少したものを、生絲輸出の増加に依つてカヴアーし、總額においては殆ど變化がない、輸入に於ては羊毛の三百八十萬圓減、石油の三百萬圓減、綿花の二百七十萬圓減に對し棉花小麥が夫々約百萬圓を増加し、總額に於て減少しただけ入超額で縮小した形となり一般に貿易金額の減少傾向が示されてゐる、今旬の綿織物輸出一千百三十三萬九千圓は今年の最低記錄であり、人絹織物の一旬三百萬圓臺割れは今年に入つて以來最初の現象である、上四半期の輸出好調の反動とも見られ、尚ほ二、三旬の經過を見なければ前途の樂悲を早計には斷じ難いが、只綿織物人絹織物ともに市況關係が冴えないことは事實で、今後の動きは棉花輸入も依然伸びずと一般に豫想される、一旬平均四十萬ピクル見當に達しないが七月以降の操短擴張を考慮しても現在の紡績會社の態勢から見て今後なほ輸入增加は豫想されず、何れにしても輸出入全體の大勢は漸次輸入の減少期に向ひやがて出超轉換期に近迫して來たものと見らる

＝五月中旬内地及び朝鮮臺灣對外貿易概況左の如し（單位千圓）

輸出	六五、二五二
輸入	七〇、一七二
合計	一三五、四二四
輸入超過	四、九二〇
一月以降累計入超	一九三、六三〇

尚中旬内地重要品輸出入額左の如くである

▲輸出

小麥粉	一、一〇七
罐壜詰食料	七六四
綿織糸	八四〇
生糸	八、五〇二
綿織物	一一、三三九
絹織物	一、九二四
人絹織物	二、九八一
メリヤス製品	一、〇一四

△輸入

小麥	二、二九六
豆類	二、六〇六
輕油及重油	一、七四六
棉花	一七、四四八
羊毛	四、三三九
鐵	六、二〇七
機械類	三、〇四一
木材	一、四二八

貿易額概算

―大藏省發表―

【東京二十日發國通】大藏省發表

高粱四圓臺割れ

大豆も引續き低落

休日明け二十日大連特產市場は材料落の折柄先週に引續き一般軟調氣配に終始、油の不勢も利いて低迷商狀を辿つたが、同日後場は銀價呆りながら大豆は思惑筋の投げ退き續出し前場引に比べ現物三錢、先物二錢乃至四錢方下放れ各限月間の安値に止め續落した、豆粕、豆油は先行懸念含みの折柄油房筋の賣物山積し邦商買も利かず軟調を辿り、高粱は引續き奧地筋の嫌氣手詰りの賣物あり現物及び期近不申他限は引續き軟調を辿り、九限は遂に四月大關門を割り安値三圓九六と突込み結局九七と四錢安に引け一般に極度の鈍調であつた

滿洲ゴム靴界は

依然内地物が大部分

朝鮮、地物は競爭にならず

さきに北海道方面業者の加入を見た日本ゴム工聯では、朝鮮ゴム製造業者の對滿進出の影響大なるに鑑み、これが統制方を商工省に陳情、目下朝鮮總督府にて工業組合令及び輸出品取締規則制定準備中であるが、これに關聯し近く内鮮品及び滿洲地場製品間に激烈なる競爭が起らんと見る向きもあり注目されてゐる、しかし朝鮮ゴム業者の滿洲に輸出するゴム靴は二月中にて總ゴム靴二十萬四千八百三十一圓、ズック靴二萬九千七百六十九圓に上り、内地ゴム業者がズック靴を主要製品としてゐるに對し、朝鮮工場は總ゴム靴に主力を置く關係上、南鮮の小工場を加入糾合し更に近くは丸大工場を加入せしめたる三井系の三和ゴム等に生產方針の變更さへなければ内鮮品間に激烈な競爭などは豫想されず從つて今回のゴム聯の陳情は品質の統制に重點を置いたものと考へられてゐる、一方滿洲にも二、三年來奉天、安東、撫順方面に十數工場の設立を見たが莫大な滿洲の需要を控へてゐる關係上、ここにも一部の人々に云はれてゐるが如き競爭は見られず、又地場工場の現在の小資本では擴張增產を行つた後に始めて内地品の競爭者となるべく往年の高率關稅を現行一割に引き下げられた内地品は依然有利な地位を占め、こ丶當分内地品の優勢なる地位に動搖はないと見られてゐる

今年の日本茶

三割見當の高値

輸入は漸次增加す

大連における靜岡、宇治の兩茶は一この程新茶の出廻りを見たが、本年における一般茶の賣値は昨年度の生產減と古茶賣盡しから産地の賣惜み強く投げものを見ず、番茶斤十四錢、十六錢、十八錢、二十錢、煎茶四斤十四錢、十八錢二十錢の各級を通じ三割見當の騰貴を示してゐる、しかして需要範圍は滿鐵消組を筆頭として殆ど日本人に限られてゐるに拘らず、人口增加と共に漸增し滿鐵消組の八年度取扱高は二五、二〇〇斤に達し七年度の二三、八〇〇斤に比し大、二〇〇斤を增した、この增加數量は華々しいものではないが茶そのものが地味な商品であるだけに堅實な地盤を築きつ丶あるものとみられる、次に昭和七年度より同九年度に至る大連港輸入數量左の如くである（單位噸）

九年度	八年度	七年度
輸入總額 三、三二	四、八六	二、七四〇

なは北鐵接收後の廣軌線沿線の新販路開拓はなは相當の時日を要するものとみられてゐる

事變以來の土建費

二億八千六百萬圓

滿鐵關係が八割を占む

【新京電話】滿洲土建協會調査による滿洲事變以來即ち昭和七年より九年に亘る三ヶ年間の滿洲に於ける土木建築工事總額は二億八千六百四十七萬七千圓に上り、土木工事一億九百二十五萬六千圓、建築工事一億七千七百二十五萬六千圓に達してゐるが、これを年度別に見れば左の如く躍進的記錄を示して昭和九年度に於ては七年度以降累計の過半數を占めて居る、即ち左の如し（單位千圓）

▲昭和七年度

土木工事	一〇、六三六
建築工事	一八、二三一
合計	二八、八六七

▲昭和八年度

土木工事	四五、〇七八
建築工事	五九、〇〇〇
合計	一〇四、〇七八

▲昭和九年度

土木工事	五三、五〇七
建築工事	一〇〇、〇二五
合計	一五三、五三二

▲累計

土木工事	一〇九、二三一
建築工事	一七七、二五六
總計	二八六、四七七

次にこれを企業者別に見れば左の如く滿鐵及鐵路局が鐵道新線工事の躍進を物語つて一億三千二百三十一萬七千圓に達し、次に民間工事が八千五百十八萬六千圓に及んで居る（單位千圓）

滿鐵、鐵路局	一三二、三一七
〇〇部	三五、五七六
滿洲國	二六、三六一
關東局	七、〇三七
民間	八五、一八六
合計	二八六、四七七

併してこれ等諸工事の地方別統計を見れば、都市別に於ては國都建設の第一期工事開始以來の新京の躍進ぶりことて三ヶ年とも新京が斷然首位を占め、更に其他地方即ち奧地方面の鐵道新線工事は云ふまでもなく驚異的多額を示してゐる、累年別統計左の如し（單位千圓）

▲昭和七年度

大連二、八一五奉天四、七七一新京六、七九七鞍山三〇〇撫順五五三安東六三一其他一二、〇〇〇

▲昭和八年度

大連一三、二三九奉天一四、四一二新京一六、二一〇哈爾濱三、六六五鞍山三、六二七撫順一、二九一安東一、四四八其他五〇、一八六

▲昭和九年度

大連一七、五八九奉天二〇、五二二新京三三、二六四哈爾濱一一、二四九鞍山六、一三〇撫順二、三五四安東九五五其他六一、四六九

▲累計

大連三三、七四三奉天三九、七〇五新京五六、二七一哈爾濱一四、五一四鞍山一〇、〇五七撫順四、一九八安東三、〇三四其他一二三、六五五

即ち累計に於て新京五千六百二十七萬圓奉天三千九百七十萬圓、大連三千三百七十四萬圓に上り、鐵道新線工事を含む其他地方工事は一億二千三百六十五萬圓に達してゐる

大連土建材料商組合定時總會

大連土木建築材料商組合では二十日午後五時半から滿洲土建協會樓上に定時總會を開き事務報告及び役員選擧を行ふはず

滿化落成式

三十日擧行

去月三日華々しく生產を開始した滿洲化學工業では來る二十五日定期總會を開催、三十日午前十一時より本社前廣場において工場落成式を擧行する

枇杷强保合

昨日の入荷は三百十五個、内長崎物百五十七個で本年初入荷を見た譯で一般に果實薄の折柄又品質良好で人氣良いが相場は上々の方ではなく期待した程の高値も見せず又鹿兒島物は寧ろ強く保合つてゐた、出來値は長崎物高値三圓、鹿兒島物高値二圓七十五錢

夏柑は今の處途切勝で紀州伊豫共上場なく長崎物のみで荷入荷少量ではあり仲買は買惑つてゐる爲め相場好轉し最近には珍しい高値四圓三十錢の好取引を見た茲許夏柑は入荷待機樣で大量入荷ない限り順調に消化されるものと見られてゐる

西瓜、李　西瓜は上場毎に一歩々々ジリ高歩調を辿つてゐる昨日は入荷減少の氣味もあるが何分時季物である爲め寛進んでゐるので高値續行と見られる、出來値圓九十錢李は品薄で暴騰した

後場市況（二十日）

特產

高粱續軟調

九限四圓割

後場大豆はマバラの賣に低落し豆粕は弱保合、豆油は油房筋の賣に軟調を辿り、高粱は奧地筋の賣に軟調を告げた

◇定　期（銀建）

▲大　豆（低落）單位圓

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	四六四〇	四六四〇	[illegible]	[illegible]
六月末	四七一〇	四六二〇	[illegible]	[illegible]
七月末	四七一〇	四七二〇	[illegible]	[illegible]
八月末	四八一〇	四八一〇	[illegible]	[illegible]
九月末	四八〇〇	四八〇〇	[illegible]	[illegible]

出來高　二百十七車

▲豆　粕（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一八〇五	一八〇五	一八〇〇	[illegible]
七月限	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇	[illegible]

出來高　三萬八千枚

▲豆　油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一三四五	一三三〇	一三三〇	[illegible]
七月限	一三四〇	一三三〇	一三三〇	[illegible]

出來高　四千箱

▲高　粱（軟調）單位圓

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	四一〇〇	四一〇〇	四一〇〇	[illegible]

◇現　物（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）	四六七〇	四六六〇
大豆（袋込）		
普通大豆	出來高百五十車	
豆粕	一四八五	一四八五
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

▲包　米　出來不申

出來高　五十二車

株式

軟調を續く

後場は引續き軟調を呈し商勢振はず

◇定　期（單位十錢）

銘柄	寄	當限	先限
五品	中	一八四	一八四
	引	一八四	一八四

◇延　取　引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一八四	一八四	一八四	―
新豆	三三三	三三三	三三三	三三五
錢鈔	三三三	三三三	三三三	―
氷新	一六八	一六八	一六八	―
電乙	一四〇	一四〇	一四〇	―
滿鐵	六六六	六六六	六六六	―
同新	二五三	二五三	二五三	―
土木	一〇三	一〇三	一〇三	―
大新	九三	九三	九三	―
東新	一四〇	一四一	一四〇	一四八
鐘新	三三九	三三九	三三九	―
日產	九七	九七	九七	九七
朝取	三三三	三三三	三三三	―

商品

昂騰

後場は引續き強調を呈し先限二十九錢四厘と一厘方昂騰した

銘柄	約定月	値段	枚數
鐵筋	十月	三九四	二〇

出來高　二萬枚

▲綿糸（出來不申）

錢鈔

弱保合ひ

人絹　後場は内地定期の小緩みに商狀を移して氣配弱く七十錢方低落したが、下値には買氣潜み弱保合ひであつた

▲現物取引（出來不申）

▲延　取　引

銘柄	約定月	出來値	函數
天橋	五月二十五日	六一五〇	九〇
同	六月二十五日	六一七五	三五
同	七月二十五日	六二二五	四〇

出來高　百六十五函

閑散保合

▲東京人絹（單位十錢）

限月	一節	二節
五月	五八七	五九三
六月	六〇〇	六〇一
七月	六〇七	六〇六
八月	六〇九	六一〇
九月	六一〇	六一一

▲大阪人絹（單位十錢）

限月	一節	二節
五月	五八六	五八五
六月	五九三	五九七
七月	六〇四	六〇四
八月	六〇二	六〇六
九月	[illegible]	[illegible]

奧地市況

市場電報

大連卸相場（二十日）

市況

内地物果實は荷薄で好況、青物類は少量過ぎ薄商内、臺灣物野菜は變らずの保合商狀（單位錢）

▲内地物△長崎夏蜜柑十貫函（頭）四三〇△（特）三九五△（大）三〇〇△長崎夏蜜柑林函二八〇一二六〇△同（ビール函）六二〇△長崎茂木枇杷小籠（頭）三〇〇△（特）二七〇一二五〇△（大）二四〇一二〇〇△（鶴）二八〇△鹿兒島田中枇杷小籠（特）一二五△鹿兒島茂木枇杷小籠（鹿）二七五△同（島）一八〇△伊豫玉葱十貫函二四五△福岡胡瓜石函三三〇一三三〇△熊本牛蒡（貫）一七一一五△鹿兒島新馬鈴薯（貫）六七一五五△キヤベツ貫四五一三五△長崎ビーズ（貫）三五一二五▲臺灣物△西瓜（長形丸玉）三九〇一三二〇△スモモ（小籠）五〇〇四五〇△トウガン（荒籠）二五〇一一五〇△南瓜（バナナ籠）四七〇一三九〇△ラツキヨ（バナナ籠）一八〇一一四〇△生姜（バナナ籠）二五〇一二三〇△同（小籠）二三〇△同（石函）二四〇サツマイモ（バナナ籠）四〇〇唐辛子（林函）四三〇一三〇〇△同（石函）二〇〇一一七〇△キヤベツ（アラ籠）二〇〇一一九〇△同（バナナ籠）一八〇一一六〇△胡瓜（林函）三五〇一一九〇△同（石函）一九五一一四〇△トマト（林函）三八〇一二二〇△同（石函）二五〇△長茄子（バナナ籠）四三〇一三三〇△同（角函）二一〇一五八〇△小茄子（石函）二二〇一五〇△枝豆（バナナ籠）二二〇一八〇△インゲン豆（バナナ籠）三〇〇一二二〇△同（小籠）…

家庭

"住宅難"解消の曙光

南へ伸びる手

四ケ月間にアパート十六軒

大連警察署管内の住宅建築許可數

住宅難は緩和されさうで、なかなかうまく行きません。いつまでもこの調子ぢやたまらないから何とかなるまいかと

いふ聲をいたる所で聞きますが、さて急にばたばたと片附く問題でもなささうです。いつたい今年になつてからどれ

くらゐの住宅建築が許可されたかを調べてみませう。

×　×　×

大連　警察署管内は住宅としての全建築數は八十八件ですが、そのうち

(一)アパート建築　鐵筋コンクリート三階建て、ある ひは四階建てといふアパート式建築が非常に多く一月十五日から五月十四日にかけ十六件が許可されてゐる。

(二)住宅の增、改築　これも相當の數に上り、この許可件數は二十五件です。

(三)新築　アパートをも含めて六十三件です　場所を調べると老虎灘方面が斷然多く西公園町に始まつて

臥龍臺、平和臺、光風臺、櫻花臺、初音町、青雲臺、桃源臺、長春臺、群浦等

こちら　方面の合計五十一件で全住宅建築の半ば以上を占めてゐます。上述の住宅は殆ど貸家ですから數からいへば相當なのに、依然として貸家難の解消されないのは、それだけ渡滿者數の多いことを示すもので、この際家主は幾ら建築しても

需要　に應じきれぬといふ好狀態に在るわけです。然し老虎灘方面にはぼつぼつ空家の出る兆しが見られアパートの增加とともに漸次この問題も解決されさうに思はれます。

活氣づく建築界

西部大連は個人住宅が多い

沙河口署管内の調べ

大連沙河口警察署管内は同じく本年一月十五日以降五月十四日にかけ

住宅　建築の許可數六十一件、右のうち新築數は三十二件で約半數、そのうち鐵筋コンクリートのアパート四件を算へます。新築家屋の場所としては早苗町、千草町界隈。不老街、王陽街界隈を二中心として遠くは黑礁屯二件といふのもあります。增築數は十二件。場處は白菊町、千草町、聖德街、黃金町、黑礁屯など。

この　ほか設計變更といふ名目のものが多く十七件に上ります。これだけ建築はあるが貸家といふより個人の住宅の方が多いやうで、それでは借家難の數ひにはならない。然し目下土木課に廻されてゐる出願數も相當あり昨年に比べて建築界はよほど活氣があるやうです。これは土木業者が奥地からぼつぼつ引揚げ

シビレ

切れぬ秘訣

ご存じですか

て來つゝあるからでせう。

洋服を着て、腰かけたり、立つたりねそべつたりばかりしてゐらつしやるお孃さまは、たまにお客樣になつて行儀よくお坐りになると三分と經たぬ中にシビレが切れはいたしませんか。シビレの切れない秘訣がございます。足の母指を二つ重ねて坐り、その母指を絶えず代る代るに動かしてゐると不思議に立つてからもヨロヨロするやうなことはありません。血液の循環が止らないからです。

◆寶石の鑑別法……先づ寶石の上に水を一滴落してみます。眞物ですと水は散らずに玉になり盛りあがるものです、反對に模造寶石ですと玉にならずにパッと散つて流れてしまひます。も一つはハアと息を吹きかけてみる方法、眞物は息の曇りが直ぐに消えるし、模造品は曇りがなかなか晴れません。

原野に放てば野性に還るか?

哈爾濱博物館員の一行が可愛い"リス"を試驗

木鼠は人に懷いても野性に還るかどうかと云ふ疑問を解くために大眞面目に學者が研究しやうとしてゐます、ダライノール湖に注ぐキリリユン、ウルシユン兩河々畔で

蒙古平地の動物　研究にルカシキン哈爾濱博物館長が去る七日哈爾濱を出發したが同氏は滿洲里で一切の準備を整へ終つたので十二日動物主任フイルソフ氏外三名が同地に向つてル氏と合流し十四日朝一行は山程の荷物をラクダに引かせて滿洲里を出發した旨哈爾濱に通知がありました、處が此のフイルソフ氏一行の携帶品の中に一匹の可愛いリスがをります。この木鼠はルカシキン氏が昨年冬興安嶺を踏破した時捕獲して來たもので館長の室に入れて置いた處、すつかり人に懷いて客が室に入つて來ると膝の上に乘つたり手を嘗めたりする程になつたので二階の陳列室に放し飼ひにしてゐました。

今度　一行が蒙古に赴くについてリスは人に懷いてゐても再び原野に放つたらすぐ野性に還るか、どうかを試驗しやうといふのになつたのです。犬や猫は一たん人に懷いたら決して再び野性には還らないが齧齒類の動物は、どんなに懷いてゐても元の環境に返してやれば、すぐ野性に還つて再び歸つて來ない、と見られてゐますが果してその通りか、どうか、試驗して見やうといふ譯。若しリスが原野に歸つても人の側を離れないものとすれば、あの可愛い、そして飼ふのに非常に手間の入らないリスが今後家畜として珍重がられるだらうとの事であります。【哈爾濱特信】(寫眞は可愛いリス)

ヤマト・ホテル洗濯所見學

期日　二十三日(木)

時　午後一時——三時半

集合場所　ヤマトホテル洗濯所前(鏡ケ池西北)(南山寮前)

主催　滿日婦人團

傳書鳩の御相談に應ず

本社内に滿東傳書鳩聯盟本部が設置されて以來、日を逐うて愛鳩家の數を增しつゝありますので、わが社では初歩愛鳩家のために傳書鳩に關する一切のご相談に應ずることにいたしました。折角ご利用下さい。

用紙は官製はがき宛名は大連東公園町滿洲日報社學藝部家庭顧問係

雲は何故できるか

雲は水蒸氣を含んだ空氣が高層に昇つて冷えると水蒸氣が凝結、または結氷して出來るのです。

智慧の輪

二十二日は舊暦の四月二十日で暦に"小滿"といふ文字が書いてあります。これは何のことかご存じですか——小滿は"せうまん"と讀み二十四氣節の一つで舊暦の四月の「中」に當る日といふのです。太陽の黃經六〇度に達する時刻で例年五月の二十二日頃に當ります。"苦菜秀、靡草死、小暑至"といつて、この日が來ると共に季節は夏の氣が少しづゝ、次第に滿ちて行くといふわけなのです。

釣天狗秘帖　(七)

食はぬ時は"辛抱"

食ひ始めたら"手捌き"

常識第一課中殘された問題

さて最後に、どなたからも伺つた釣りの常識第一課の中で殘された問題を述べませう。

魚釣の極意皆傳

竿は本來からいふと一本になつたしなやかなのがよいのですが、攜帶に不便なため"ツギ竿"にしてあるのです。たゞツギ竿は普通手もとに糸卷が附いてゐて、糸の伸縮が自由になつてゐるので、海の深さに從つて糸の長さを加減出來る所に長所があります。ツギ竿には關東風の竹の心を拔いて糸を中通しにしたのと、關西風に竹の外部に環をつけて、これに通したものとありますが、中通しのは心ないだけ弱いやうですから、後者がよいでせう。竿の手元を持つて輕く上下に振りしなはせ、手元から三分の二ぐらゐの所から先が柔かくひゆうひゆうしなふやうなのがよいのです。

糸と鉛は目的の魚に從つて、太く、強く、重いものとなつて來ます。鉤を選ぶには先づ目的とする魚の口の形をよく研究しなければなりません。口の大きさ

小田讓也氏が昨夏釣上げたメヌケ(同氏撮影)

つり

◆學校行事【廿二日・水曜日】△全校美化作業(常盤)△全校遠足(春日・南山麓四、五年、群浦)△兒童貯金日(光明臺)△少年團指導(嶺前)△體操研究教授(朝日四ノ一)

◇星ケ浦　星ケ浦臨海浴場のチヌは今がしゆんだ。陸釣り、竿は三間半か四間滿潮を見計つて三時間ほどに不漁七、八尾、大漁二十尾位、今週を過ぎると駄目だらう。(市内・山内文治)

◇金州のキス　金州のキスは毛替子部落で船を傭ひ、沖へ手押しで四十分程出れば大きい。灣内では小さい。毛替子までは大連から自動車一日往復十圓以內。驛から步けば二時間、旅大バス途中で降りて一時間。(Y・A)

◇キスの食ひ所　野球の"安藤さん"によつて一番乘りをされたキスは今週は南關嶺沖(劇のある入海の沖合)夏家河子八、九番岬(浴場から東へ八つ(九つ目の岬)邊りが食ひ所と豫想されます。夏家河子海岸から和船手押しで一時間內外で到着します。南關嶺驛から步くのは不便です。(市內・海老原)

◇石炭置場　書間一文字でメバルの二寸前後を釣る位なら、露西亞町の甘井子行船着場の西方にある石炭置場の方が數が多い。一間位の竿なら二、三寸のが一時間に三十は請合。三間竿以上なら五寸位のが交る。合せ方は手にこたへる迄待たず竿先を少し引いた時に合せればはづれる事はない。餌はゴカイを針の隱れる程、鉛は小さいのでよし。(市內S)

學藝

支那の表象術　(五)

C・A・S・ウヰリアムス　松村壽軒譯

獅子

支那には獅子が棲んで居ないので、支那太古の美術に…

食蟻獸

鹿

娘々祭

ア・ラ・カルテ　(〇)

六月號いよいよ發賣
大人氣のコドモドモノトモ
きつ
主婦之友
別冊大附錄
夏の婦人服と子供服の作方
全部実物大の型紙つき
新型赤坊用夏服の型紙つき仕立方
可愛らしくて衛生的な赤ちゃん用の新型發表
新型女兒用夏服の型紙つき仕立方
可愛い盛のお孃樣方の新型を特に澤山發表
新型男兒用夏服の型紙つき仕立方
活潑な坊ちゃん方の新型洋服も特に澤山發表
新型女學生用夏服の型紙つき仕立方
輕快でスマートな女學生用新型で大評判です
新型婦人用夏服の型紙つき仕立方
今夏の流行を支配する最新型ばかりで大評判
全部型紙つきですからお子様方にも自由に裁てます。型紙の說明は特に念入りに詳しく發表しました。一流の先生方が一年がゝりで考案した新型揃ひで雜誌界空前の豪華附錄だと大評判です。
新型五十六種の仕立方
裁縫用巻尺贈呈
美しき尼君村雲尼公と生活を語る 吉屋信子
薄倖な子の上に咲く人情の花 里子の村を探訪する記
桑野道子出世哀話
新スターの秘められた哀話
寶塚人氣衣裳形舞踊寫眞集
晴しい大評判です
ターキーの水兵日記(中野実)
東西レヴュウの双璧葦原邦子の男裝舞踊とターキーの水兵日記が素
長篇小說 虹の故郷(牧逸馬)
長篇小說 人妻椿(小島政二郎)
長篇小說 貞操一路(山本有三)
長篇小說 白梅紅梅(林不忘)
繪畫小說 女軍突擊隊(中野実 田中比左良)
繪畫小說 選手の母(竹田敏彥)
小崎一門の家庭圓満座談會
現代の花嫁さんの守るべき大切な心得
臺灣の蕃人の家庭生活探訪畫報
女中さんの貞操を護れ
派出看護婦さんばかりの座談會
八百屋さんと魚屋さんが内幕を語る
不具の子供が一人前の働き手となった經驗
人相と手相で男女の相性を知る方法 畫報
男女の相性を手相と人相で誰方にも直ぐ判斷できる方法
慢性婦人病の養生法
胃腸病を家庭で治した經驗
消化不良兒が助った經驗
新案の名古屋帯の仕立方
おやつ向の美味しい洋菓子の作方
食通の旦那様が作った美味しい料理
寶石入り幸運の指輪千箇贈呈(ハガキ一本で出來る大懸賞)
實物大型紙つき フランス人形の作方 中原淳一
夏の婦人服のスマートな着附畫報
茶の湯上達の秘訣畫報
蓄膿症必治の名灸公開
空巣ねらひの豫防法
雜誌界未曾有の大計畫で空前の大評判ですから、切れぬうちに大至急お求めを願ひます。
六十五銭 送料 主婦之友社 東京神田 振替東京一八〇

替へ玉證據品の裁判をどうする？
法院當局の重大なる失態
責任問題に進展せん

地方法院怪盗事件の主犯梯儀輔……

近に奇怪な怪事件を惹起した關東地方法院保管證據品スリ替へ事件は全國法曹界未曾有の怪事件として社會に大衝動を與へてゐるが數年間の久しきに亘り法院内部の者と多數外部の人物とが連絡し、推算十萬圓と稱せらるゝ

巨額の 證據品ヘロインが外部に運び出され、うどん粉又は粗製モヒとスリ替へられてゐた奇怪なる事實を今日に至るまで關知しなかつた點は法院當局の一大失態と云はれ當然重大な責任問題を惹起するに至るものと見られてゐる、殊にスリ替へられた當該證據品をもつて幾十件かの裁判が處理されて來たことは、神聖な裁判權の威信に關する重大問題であり、また去る十日夜盗難に罹つた貴金屬百四十二點(件數にして十九件)は未だ一點も發見されず、怪盗事件は五里霧中にあつて解決容易ならざるを患はしめてゐるが右の盗難品中に今後證據物件として裁判に供せらるゝもの數點が含まれてゐた模様であり從つて證據

裁判の 重要視される今日、裁判進行上の重大な支障を來しはせぬかと懸念されてゐる、萬一右の盗品が發見されぬ場合は法院當局の責任は重大と見られ、各方面から問題の推移を重視されてゐる

五十崎から梯にスリ替の暗示
捕はれた醜類八名

證據品スリ替事件に荅轄した犯人檢擧は疾風迅雷的檢察局及び各署の共同捜査により二十日迄に八名を逮捕し、殘る一、二名に就いては内地各都市の警察署に手配し目下極力

追及中 で、近く逮捕の快報に接するものと見られてゐる怪事件の連累者氏名左の如し

大連市播磨町一二五番地關東地方法院廷丁兼會計係(物品係)
梯　儀輔(四七)
大連市若狹町二一九番地前大連市會議員
前科一犯　五十崎隆三(四九)
大連市若狹町二四七番地自稱貿易商
藤田興市郎(六六)
同妻　ヨネ(四七)
金澤市大豆田町七七藥劑品取扱常習者
前科一犯　堀　春三郎(五六)
大連市霧島町五四番地自稱貿易商
宮田　惠二(四二)
大連市近江町一二七飲食店助六方女中
小松　一世(二六)
大阪市東區道修町藥品商
山中吉次郎(四五)

右犯人のうち前市議正大事五十崎隆三は法院雇梯に押收ヘロインスリ替の暗示を與へ、昭和七年六月初旬最初の犯行を敢行せしめ、スリ替へた精製ヘロは五十崎の手から堀、宮田の順で轉々處分され更に藤田は妻ヨネと共謀の上二回目の外部連絡者として事件に關係し、梯から手渡しされたスリ替へ品を大阪の山中外一名の手に渡し處分した上利益金分配をしてゐたといふ何れも濃厚な共犯關係にあつたものである、堀は金澤市で逮捕され目下大連署司法係黑岩、細見兩刑事の手で

護送中 にあり、大阪で捕へられた山中は近く大連署から身柄引取りのため上阪する筈梯の情婦小松一世にかけられた嫌疑は薄らぎつゝあり、事件一段落と共に放還されるものと見られてゐる

この恐るべき犯行計畫を打ち明けた、この時五十崎は梯の心中を打明けられて雀躍りせん許りに喜び、窃取品又はスリ替品の販賣に關する責任は一切自分が持つといふ堅い約束を取交した

初… めの間は細心の用意の下に梯がモヒの包みを持ち出し、證據及び犯跡を晦すため

共犯者　五十崎隆三

左翼もどき街頭で受渡し
次第に大膽になつた梯
不淨財を積む藤田

わが法曹界に曾てないこの怪事件の主役を勤めた梯儀輔が大犯罪の動機その他につき取調べ係官に陳述したところを綜合すると

彼… が昭和六年正月頃まだ法院の倉庫が大連署の一部に設置されてゐた頃、偶然前市議五十崎正大事隆三が〃君このこ證據品を全部賣つたら大したものぢやないか〃と言つた、梯は其時は冗談として聞き流したものゝ日の經つに從つて五十崎の言葉に非常に魅力を感じ出し秘かに實行に移す計畫を進めてゐるうち、昭和七年の春或る日のこと若狹町五十崎の自宅を訪ね

犯人の 金錢出納簿、銀行預金通帳、郵便貯金帳等について綿密な調査を行ひつゝあるので近く正確な數字が判明するであらう

然し乍ら被害價額について疑問とされる點は十二日梯の自白に基き捜査當局が法院内押收品保管室の檢分を行つたところ意外にもヘロイン、モルヒネ、エグゴニン等藥品類の包紙又は紙箱の多數が空ッぽとなつてをり中味のあるものは既にスリ替へら

ヘロ罐にうどん粉
中味のあるものはこの通り
被害は十萬圓以上

三年間に亘る繼續犯行でスリ替へられた藥品の價額は犯人の自供に基き推算十萬圓と傳へられてゐるが、實際の數量及び價額に就いては目下檢察局の手で押收品原簿と在庫品とを照し合せ、また家宅捜査で押收した

藥品は決して自宅に持ち歸らず總め五十崎と電話その他で連絡して街頭で渡す方法を取つてゐたが、度重なるにつれて大膽となり五十崎の家や梯の自宅へ平氣で持込むやうになつた、而して梯が五十崎から受け取つた分配だけが一萬數千圓に達してゐる

と云はれ梯が十日の貴金屬窃盗事件の際内部に於ける一番有力な嫌疑者と目された理由はその生活が餘りにも收入に比して贅澤であつた點だがそれもその筈彼は一日僅かに一圓廿錢の日給、その他雜給を加へても月四十一圓を超える筈がなかつた、而も情婦小松一世には毎月二十圓の仕送りをなし、その上百數十圓もの衣類を數回與へてゐる

共犯者　藤田興市郎

れてウドン粉或は粗製モヒと化けてをり、この奇怪な有様を發見し頗る驚歎したと傳へられてゐる

これが事實とすれば被害額は豫想外巨額に達するものと見られてゐるが、昭和五年ごろ大連署で檢擧押收した市内播磨町鐵野興三平一味のエグゴニンだけでも當時價額五十萬圓と稱された位で、其後爲

事… 實が判明した、今度の貴金屬事件に就いて梯は直接關係ないと極力否認する一方、過去の罪惡一切を自白したのは彼のこの驚くべき贅澤な私生活を追及された爲である、なほ五十崎からヘロの賣捌きを依頼された藤田興市郎は現在大連に三十萬圓、新京に六十萬圓の貸家を所有してゐるが、この巨富を作る出發點にかゝる不純な金が動いて居ようとは神ならぬ身の誰しも知る由がなかつた譯である、梯は初め五十崎正大より入金が遲れたり或は全然入金がなかつたりしたので五十崎との交渉を斷ち藤田興市郎の妻よねと直接交渉して藥品の賣り捌きを始めこゝに初めてよねが犯罪人として登場するに至つたことが判明した

多量の 藥品が押收領置されてゐる筈で萬一この藥品に手が掛けられて居れば一躍被害總額は百萬圓近くの巨額に達するものと見られ、調査の結果に多大の注目が拂はれてゐる

なほ去る十日の貴金屬窃取事件に就いては梯が盗み出しこれを五十崎一味の手で何れかに隱匿した上恰も外部から犯人が侵入した如く見せかけたものと睨み極力犯行を否認してゐるが、檢察局では犯行現場の模様及び兩名今日までの所爲から推して泥を吐かせるべく目下側面捜査に全力を擧げてゐる

藥品の騰貴、需給關係から麻藥類の値上りを來し今日では七、八十萬圓と評價される

新京に天然痘
滿鐵其他の獨身寮から
三日間に患者六名

【新京電話】國都新京を突發的に襲つた痘禍——シーズン來に新京に於ける各衞生機關はそれ〴〵嚴戒の下に天然痘の侵入防止に大童であつたが、突然十八日から二、三日の中にバタ〳〵と市中に日本人患者六名が發生、而も患者は何れも滿鐵その他の獨身寮居住者といふので今更衞生各機關を驚かせてゐるが、新京警察衞生係では門田主任指揮の下に係員一同、滿鐵では衞生隊が主となり患者發生個所は勿論附近一帶の消毒を敢行すると共に各獨身宿舍居住者に對して種痘を施行することゝなつた、罹病患者は左の如くである

市内敷島寮九七號那須正實(二二)露月町三丁目岩切まさる(二九)和泉町三丁目白山寮森里新一(二四)新京醫院丸山宏(二〇)山吹町二丁目興安寮香武一(二二)朝日通七七佐々木廣志(一一)

右に對し門田衞生主任は語る

突然流行したのでビックリしてゐる始末だ、而も獨身寮が多いので影響する所が大きいから對策に懸命で取敢ず衞生隊の手で一同に種痘させた、傳染系統その他も今の所全然不明で目下調査中である新京は一昨年の暮から昨年二月頃に掛けて可成り流行つたが今年も警戒はしてゐたのである、新京署としては取敢ず六千人分の痘苗を目下要求中だが一般家庭でも毎土曜日は滿鐵の保健所で、火金は關東局保健所で種痘をしてゐるから一般に利用して貰ひたい

決死十三人の協力
監視匪賊を皆殺し
衰弱しつゝも元氣な人質達
脱出の模樣を語る

【明月溝二十日發國通】京圖線に於て匪賊のため拉致されて救出された一行は島安洞に於いて收容された旨の公報に接し、在明月溝部隊は軍用トラック一臺に兵〇〇名を乘せ、領事館より自動車一臺、其の外鐵路局備バス一臺、自動車一臺で救援隊を組織し食糧品、醫療藥品を滿載し二十日午前七時四十分出發、島安洞の

現場に 向つたが、途中事故もなく同十時島安洞着、遭難者を診察したところ長い間の困苦と粗食の生活に一同は可なり衰弱して居る割合には元氣であるに力を得て其のまゝ自動車に移乘せしめ、午後二時三十分島安洞發、同四時明月溝に歸着滿洲屋旅館に收容した、一方途中より脱走した勝谷勲一氏は未だ生死不明で哈爾巴嶺を經て敦化に向つた滿人許仲青外圖們機務段勤務機關夫二名、鮮人一名も無事敦化に到着せる旨の通報があつた、その外途中より逃走仮關警察に收容された鮮人一名あることも判明した

遭難者に就いて脱出の状況を聞くに、初め人質の一行は十二、三名だつたて居た匪賊は十二、三名だつたが偶々其の大部分が食糧徴發に出かけ僅に五名が居殘つた隙に野堀、田代兩氏が主唱して十三名の者が一齊に

決死の 勇を振ひ、片ッぱしから監視の匪賊に組付き、匪賊の所持せる銃を奪つて五名とも撲殺して脱走し、各方面に手分けして救を求めることゝしたが、眞先に野堀氏が〇〇隊に遭遇して急を告げたので、同部隊は現場方面に急行、田代氏の率ゆる七名(與某と稱する滿人を加ふ)を收容したものである

全く日本人のお蔭
助かつた喜びを語る
脱出、敦化に辿りついた滿人四名

【敦化二十日發國通】兇暴な匪賊の虎口から遁れ十九日午後八時無事敦化に到着した滿人許仲青(三七)外三名の滿鮮人達は遭難者の中に一人も居なかつたらしく、日本語で話す事を極度に嫌つて居つたと一同か監視人を撲殺して逃走を企てるや急を日本人に告げるやう命ぜられて一足先に逃け出したものである、彼等は敦化に到着するや漸く

生氣を 取戻し疲れた眼を輝かせながら「私共が助かつたのは全く日本人のお蔭です」と涙を浮べながら交々語る所を綜合すれば

十九日朝方列車の襲撃を受け拉致された人質日鮮滿人十八名中銃殺された者、行方不明となつた者があつて殘り十二名となり人質班の匪賊も十三名で監視に當り、本隊から離れて別行動を執り西北方にかくまはれて居る内、或る日十二名の監視人中から附近に食糧の徴發に出かけて監視は手薄となり加ふるに居殘つた者が居眠りを始め、眼を開けて居る者は只一人となつたのを見て一同は絶好の機會と互に促し合つて一齊に蹶起し監視人の銃を奪ひ格闘して五名を撲殺して脱走したが途中勝谷氏は只一人群を離れて途を失ひ密林地帶に迷ひ込んで行方不明となつた

掠奪し た物品は希望者に賣付け、更にその賣上げ金を分配し金錢を分配し加はつてゐた、彼等は先づ最初に三十名で此の中に鮮人が三十名位列車襲撃當時の匪賊團は約百二、

記念スタンプ
大連でも使用

歸つてみれば母の自殺

二十日午後五時半頃市内聖德街四丁目八十一番地某會社員松山新平氏(以下假名)長女トク子さんが歸宅して見ると、玄關が開かないので勝手より屋内に入つて見ると母親マツ子(三六)さんがガス自殺を遂げて居るのを發見、驚いて聖德街派出所に屆出た

沙河口署橋木司法主任が檢證したが死後三時間を經過して居り原因は性來病弱に加へて最近常に死にたい〳〵と云つて居つたので日頃のヒステリーが昂じた結果らしい

玉錦優勝す
東京夏場所千秋樂勝負

【東京廿日發國通】東京大相撲千秋樂の勝負左の如くで玉錦十勝一敗の成績で優勝し(次位は武藏山男女ノ川の各九勝二敗)玉錦は六回目の優勝額を獲得

綾錦(叩き込み)三熊山
越ノ海(下手投げ)出羽嶽
吉野岩(下手打棄)國光
加古川(突き倒し)常陽山

中入後

綾若(うつちやり)楯甲
玉ノ海(突き倒し)射水川

豊ノ浦(突き出し)大浪
防長山(上手投げ)金湊
筑波嶺(寄り倒し)伊達花
土州山(打ちやり)和歌嶋
笠置山(とつたり)大八洲
鏡華山(叩きこみ)太刀若
松前山(そとがけ)九州山
磐石(小手投げ)駒ノ里
能代潟(押し切り)海光山
綾川(押ひなげ)富ノ山
旭川(上手投げ)出羽湊
綾昇(うちかけ)双葉山
番神山(叩きこみ)巴潟
鏡岩(より切り)幡瀬川
高登(上手投げ)出羽花
大潮(吊り出し)新海
清水川(寄り倒し)男女川
玉錦(寄り倒し)武藏山

初夏の一大收穫
鬼才オランプキン氏獨奏會
聽衆を魅了し去る

滿洲樂壇

米國が生んだ提琴の鬼才ジョセフ・ランプキン氏の提琴獨奏會は滿鐵音樂會主催、本社並に滿鐵社員倶樂部後援の下に二十日午後七時三十分より協和會館に於て開催された、滿洲樂壇初夏の一大收穫として又本年度に於ける最も期待すべき音樂會として熱心なる音樂ファンは定刻前より會場に殺到して大盛況を呈した

定刻大才ランプキン氏は自慢のガリアーノの名器を携へて登場奏鳴曲テイーニ原作「惡魔の顫音」より開始、順次プログラムを追つたが凄い程正確なるテクニックと美しさと強さとを兼ねて充實したトーンを以て極めてニューアンスに富み、纖感的に演奏されるその妙技は果然聽衆を魅了して夢幻の境地に誘ひ込み曲一曲、急霰の如き拍手を浴びた

かくてヴィニアウスキーのポロネーズニ長調を最後として午後九時半過ぎ盛會裡に散會した

淺間山又復爆發

【前橋二十日發國通】淺間山は過般來數回の爆發を見たが二十日朝四時頃又復一大音響と共に爆發し附近一帶は惱まされて居る

運命は一刻を爭ふ　今日の鑑定明日の幸福
東京高島易斷滿洲總務部
浪速町大連百貨店四階
點塚前支那料理入口(右)
身の上相談は信用ある　高島易斷

各國製雙眼鏡・望遠鏡
各種時計、眼鏡
セキスタント
船舶用時計
コロノメーター
晴雨計
大連市山縣通一五二番地
淺田商會
電話二・六二三六番

市民射撃大會

大連市民射撃會第三十二回拳銃射撃會は十九日午前八時春日池射場に於て開始射手九十名に達し午後一時終了した、成績左の如し

△一等四十六點財滿鐵澄△二等四十三點篠原龜太郎△三等三十八點岩井勘六

◇一般射手　△一等四十二點小濱滿市△二等四十一點末竹△三等四十點久下本菊松△四等四十點島田千秋△五等三十八點加來一態

◇學生、青訓　△一等三十九點横田輝男△二等三十七點八津川正道△三等三十六點萩原光雄△四等三十五點玉置伸二△五等三十五點江川信晴△六等三十點松永正夫△七等三十點富永一雄

◇婦人射手　△一等四十二點中村竹子

けふのメモ

▼日滿戰役四十周年慰靈祭　午後三時より郷軍旅順分會
▼學生映畫デー　午後一時より協和會館、彌生、女商、同午後六時より一中、大中、電々、鐵教
▼土佐町公學堂增築請負入札　午前十時から關東州廳土木出張所
▼軍事映畫無料公開　午後七時より大正小學校
▼時好會展覽會　三越樓上
▼小室氏洋畫個人展　午前九時より本社三階講堂
▼小學校職員會　甘井子、聖德、日本橋、嶺前、大廣場、朝日各校
▼敎練物作製デー　靜浦小學校

子持樂句

連署迄持出された犬騷動——事件は一ケ月程前浪速町三一山縣洋行の犬の無斷家出から始まる

◇……

ある植木屋さんが之を拾つて交番に屆けたが、犬牌もなく飼主も判らないので、出入先の西通二八カフエー・ワカナにやると、ワカナでは早速犬牌を受け、料理殘りの御馳走を食べさせ相當費用もかけて可愛がつてゐた。

◇……

所がこの犬の〇〇が裂傷を負つて露出したので、十七日榮町二ノ一三伊藤犬病院に入院させた處、この犬がどうしたはずみか病室から逃け出し元の飼主の山縣洋行に逃げ歸つた。

◇……

怒つたのは山縣氏で「他人の犬を故意に傷づけ手術するとは良種を絶つ下心があつてのことに違ひない、良犬會に檄して悖德を膺懲する」と伊藤獸醫に喰つて掛る始末、一方ワカナでも

もとは犬牌のない犬ではないか、こちらでは立派に犬牌を受けてゐる、犬を逃した責任者たる貴下の手で取返して來て欲しいと嚴しい抗議。

◇……

苦境に立つた伊藤獸醫、窮した揚句犬の戸籍を預かる大連署衞生係に大岡裁きを願ひ出でた、サテこの裁きは如何？

時價二百五十圓のグレートデン一匹をめぐつて二十日大

異人劍法（89）

伊東行男
金子清之介畫

黒白（その五）

「なんだと……」
岩太郎はキツと勘太を見つめて
「船源が葬式を出したつて……」
「そうだそうでござんすよ、妙なところへ出しやばりやがつて、癪にさはる野郎ぢやアござんせんか」
「それはまた、どういふ理由だ」
「理由もへちまも存じませんがね何か樣子を知つてゐて、この大浦一家への面當としか思へねえんで……。ねえ親分、今度こそ思ひ切つて、ついでにあの船源一家を、叩きつぶして仕舞つたらどんなもので……。なアに雜作アござんせんや」
「雜作アねえか……」
と考へて、
「あの巳之助と船源と、何かひつかゝりがあるのかなア」
「なけりやア親分、まさか葬式は出しますめえ」
「そりやアそうだ」
と頷いて、
「勘太つ」
「親分、ぢやアやつつけますか」
「まアさ、あわてるねえ」
「えつ」
「船源にやア確、ひとり綺麗な娘がゐたつけなア」
「あれだ」
と勘太は大仰な溜息をついて、
「まつたくこれだからうちの親分にやア敵はねえ。もうあのお絹に眼をつけてゐたんですかい」
「馬鹿つ、氣を廻すのもいい加減にしろい、いくら俺が……」
「でも親分はすばしつけえからなア。しかも惚れつぽくて、飽きやすいと來てゐるから物騒でげすよ……」
「殴るぞ、こいつ……」
「冗、冗談ですよ、冗談ですよ親分……」
あわてゝ尻込みをして、あやまる勘太に、
「仕樣のねえ野郎だ」
と笑ひ乍ら、
「勘太つ」
「へい」
「俺アその船源の娘と巳之助と、どうも何だか臭えやうな氣がするんだが……」
「な、なアるほど……」
と膝を叩いて、
「流石ア親分、眼が高けえや、こりやア大きにそんなところかもしれませんぜ。何しろあの巳之助つて奴にやア、男嫌えの小梅姐さんでさへ……」
と云ひかけて、ハツと氣づいて勘太は口を押へてしまつた。
岩太郎は苦り切つて、
「どうも巳之助つて野郎は、いちいち癪にさはる奴だ、そんなわけなら船源も、どうせ一度は血を見ずにやアをさまらねえ相手だから大人氣ねえが、この際こつちから叩きつぶしに出向いてやらう。それには何か云ひがゝりが……」
と腕を組んで、
「勘太つ、耳を貸せつ」
「へい」
何事か囁かれて、勘太はニヤリと笑ひ出した。
「えつ、それぢやアお絹を……」
「うん、うまくゆかなきやア、手前の女房だ」
岩太郎も不氣味な微笑を湛へ乍ら、脇差をとつて立上つた。
「どれ、土藏へ行つて、あの女を一責めせめてくるとしよう」

滿洲日報 夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里彌生
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

國防費新規要求は最低限度に容認

大藏省の豫算編成方針

【東京十九日發國通】十一年度にかける國防費は現下の國際政局に鑑み一層増大せんとする傾向あり既に海軍において七億圓陸軍は五億圓と第二次擴張計畫を實現すべき軍備費の膨脹が傳へられ財務當局においては早くも國防費と産業費の調整策を憂慮してゐるので十一年度の豫算は十年度以上に編成難を豫想されるに至つた

従つて高橋藏相は内閣審議會に時機をみて右方策審議を提議する意嚮である、尚十一年度の豫算編成方針は頗る注目されて居るが大藏當局においては豫算編成方針はその性質上主として財政的な立場より決定すべきものにして恒久的性質を帶びるものでないので内閣審議會の諮問を要すべきものにあらずといふ建前から高橋藏相の意向に基く財務當局の方針一點張りで邁進し内閣審議會の外にあつて國家財政權の存在を明らかにする決意を示してゐる

右には十一年度豫算で軍部當局が如何に尨大なる豫算を要求すると雖も大藏當局では十年度と同樣新規承認額は最低限度に止めるべく既定軍備費に對しても嚴重審査を敢行して豫算編成に萬全を期する方針である

地方財政調整

内閣審議會劈頭に提案

首相、藏相決意す

【東京十九日發國通】非常時局突破の重要國策樹立を目標として設置された内閣審議會は、十七日の第一回總會で足並を揃へたので政府は愈々可及的速かにこれを活用し、去る第六十七議會以來國民に公約せる時局匡救の諸方策を檢討審議せしむべく岡田會長は吉田長官を督勵してゐるが、同審議會に對し劈頭に諮問すべき事項に就いては既に岡田會長は審議會副會長高橋藏相との間に隨時懇議しつゝあつたが、現下最重要問題として最近極度に疲弊せる地方の振興策を確立する前提要件たる地方財政の調整を圖ることが緊要なりとの意見に一致したので同問題を審議せしむることゝなつた、岡田、高橋正副會長は同問題につき中央地方の財政税制全般を通じて國家全般として眞に必要且つ適切なる具體案を得べき決意を固めてゐる故財政調整問題は今後急速に具體化するものと觀られてゐる

英佛伊共同戰線打破を策す

ヒ氏伊國に特使派遣

【ベルリン十八日發國通】ヒツトラー總統は第二彈宣言に先だち可及的にドイツ孤立の現狀打開と英佛伊の共同戰線打破を策し口說き落しを策した事が十八日に至り判明しベルリン外交界に異常な衝動を喚起した、即ち十八日ドイツ官憲の洩らした所によればヒツトラー總統はイタリーとの接近により英佛伊の對獨共同戰線を打破せんとの方策より秘かにローマ駐劄フオンハツセル氏をムツソリニ氏の許に派し獨伊聯携を提議すると共に他方ゲツベルス宣傳相に對しムツソリニ氏及び伊當路者に對する論議を中止するやう命じたとの事である

布哇、眞珠灣に大飛行場建設

米國軍備擴充に專念

【東京特電十九日發】米國海軍の前線根據地たるハワイは、去る五月三日より開始された太平洋大演習に依つて一層戰略的價値を認められて來たゝめ、同海軍當局はハワイの常備空軍の兵力を一擧に倍加すべく、新飛行場の建設並に航空隊の設置に着手することになつた旨、我海軍省に入電があつた、右飛行場は、眞珠港口にある「カメハメハ」要塞の背後の地を相し一千八百萬ドルを投じ、一大飛行場を建設し、航空隊を新設せんとするもので、大體二年計畫になつてゐるが、完成年度が一九三七年初頭を目指してゐることゝて、我海軍當局では多大の注意を拂つてゐる

日米海境問題

米國海軍不關與聲明

【ワシントン十八日發國通】米國海軍長官スワンソン氏が去る十五日米國海軍の大演習と關聯して日米兩國海軍は太平洋上百八十度の子午線を以つて境界線とすべきだと述べたことは米海軍部内でも非常な問題となり右はスワンソン長官の個人的意見で海軍當局としては與り知らぬことだと聲明してゐるが十八日更に左の如く聲明した

スワンソン長官は去る十五日百八十度の子午線を以て日米の假想的境界線と言明した、然し、右は單にスワンソン氏個人の見解を述べたものに過ぎず右言明に對しては海軍長官公人の資格にて責任をとる意思はないものである

ピ元帥遙拜式

【東京十八日發國通】ポーランド陸相ピルスヅキイ元帥の告別遙拜式は本國における國葬と日を同じうして十八日午前十時半から小石川區關口臺町天主教會で岡田首相代理廣田外相、林陸相、大角海相代理を始め在京外交團日本ポーランド關係者約百五十名參列嚴かに行はれた

英公使館昇格

國府外交部發表

【南京十八日發國通】國民政府外交部は日支兩國公使昇格に關する發表に引續き十七日午後五時半英支間の使節昇格につき左の如く發表した

英國政府は駐支公使館を昇格することを外交部に通知し來れるにより、外交部は之と同時に英國駐在公使館を大使館に昇格せしめる方針を通牒した

伊エ紛爭實情

ド英大使報告

【ロンドン十七日發國通】本省の訓令によりロンドンに歸還したドラモンド駐伊大使は十七日午前外務省に出頭、サイモン外相と打合を了したが、引續き午後閣議に出席、エチオピア國境紛爭に關する伊政府の態度につき逐一報告した閣議後同大使は語る

來る二十日より開かれる聯盟理事會では愈々エチオピア國境紛爭が審議されるが、審議の結果如何は聯盟並びに歐洲政局の將來に重大影響あり、英政府においても愼重對策を練つてゐるが本日の閣議においては余は現地の事情を詳細報告した、理事會では如何なる結果に落着くかは英佛兩國政府の態度で定まるだらう

ルデイ局長引揚ぐ

哈爾濱驛頭盛んな見送り

【哈爾濱電話】舊北鐵從業員の本國引揚は退職金換算問題にからまる紛爭のため去月二十九日以來中止されてゐたが、蘇聯總領事が新京に赴き滿洲國外交首腦部と折衝を重ねた結果、この程圓滿なる解決を見るに至つたので再びソ聯人の本國輸送が開始されることゝなり、その第一回として過去五年間舊北鐵の牙城に君臨し、一萬數千の從業員に采配を振つたルデイ舊北鐵管理局長を始めワシリエキスキ秘書課長、ウラドミノフ財務處長、ウオロシミン機務處長、ウストリヤロフ北鐵圖書館長ら要人以下七十三家族二百三名が多年住みなれた哈爾濱に別れを惜みつゝ十九日午後五時發特別列車で本國に向け出發することゝなつた

哈爾濱鐵路局ではルデイ舊局長の幾多の功績に酬ゆるため特に公務車を連結するほかその他幹部にも一等車一輛、二等車二輛を増發、種々便宜をはかるなど麗しい友誼を示した、この日定刻前より薄曇り、夕日さす哈爾濱驛構内にはソ聯スラウツキ總領事その他をはじめとし去り行くルデイ氏を見送るためわざわざ來哈した宇佐美鐵路總局長、佐原哈爾濱鐵路局長、平田輸送委員長、森島總領事を始め、見送り舊從業員家族約四千名のため文字通り立錐の餘地なき有樣、四時五十分より驛員貴賓室にて最後の惜別宴が張られ、先づ佐原局長

〃本日ル前局長その他幹部を送るに際しわれ〳〵は喜びと悲しみの兩感情に滿たされる、喜びとは過去における北滿鐵道建設發展の偉大なる功績に對してゞあり、悲しみは鐵道人としてのル局長を失ふことに對してゞある、歸國後も鐵道のためにわれ〳〵と提携して世界平和に盡されんことを祈る〃

と述べ、これに對しル氏は

〃宇佐美總局長、佐原局長はじめ皆樣の我々に示された御盡力に對し滿腔の感謝の意を表し、併せて御健康を祝す〃

と挨拶をなし、一同シヤンパンにて乾盃、次いでル局長は見送りの人々と固き握手を交した、かくて定刻五時、怒濤のごとく湧き起こる〃ウラー〃の聲に帽子を打ち振りル氏をはじめ歸還舊從業員を乘せた特別列車は靜かに構内を離れて行つた

反消問題の解決に就て

實際運用に際し圓滿遂行を期待

斡旋者代表 川村總領事談

【新京電話】滿洲國官吏消費組合に對する全滿商工業者の反對運動は、十九日新京にかける組合代表（岩田組合長）反消運動側の代表（石崎滿洲國商工會議所會頭）の會議に依つて協定事項の成立を見遂に解消さるゝに至つたが、川村總領事は同日斡旋者側を代表し左の談話を公表した

昨年末新京に滿洲國官吏消費組合が設立せられ本年一月から其業務の開始を見るに至り尚行く〳〵は各地に支部を設けて全滿に連絡統制ある有力な組織となす計畫であることが一般に傳へられるや、全滿各地の小賣關係商店を刺戟し稀に見る熱心な反對運動が起り全滿の視聽を集むるに至つた、然るに今回この問題について商店側の機關を代表する滿洲國商工會議所聯合會と消費組合との間に協定が成立し本問題の圓滿解決を告げたことは同慶に堪へない、私はこの協定を斡旋した關東軍、大使館、國務院總務廳及び總領事館等の各關係當局を代表して協定成立に至つた經緯並に協定の内容につき玆に簡單に説明を試みようと思ふ

◇　◇

消費組合問題につき全滿小賣關係商店の意嚮を汲んで運動の衝に當つた諸團體は、何れも消費組合全廢要望を提げて關東軍司令部、大使館、總領事館及び滿洲國政府當局等に陳情極力運動を試みたのであるが、前記諸官廳當局にかても本問題については最も愼重に考慮を加へ、研究の結果消費組合の全廢といふ事は一寸無理な滿洲の實情であるが消費組合としては十分に自制すべきであり又商店側にかても小賣の値段が高きに失し、且つ客に對するサービス改善のことも是非極力努力せねばならぬ、將來この意味合を以て双方が互讓妥協の誠意を盡し、以て本問題を解決すべしとの意見に一致した、この意見は一月二十五日新京に開催された官民懇談會に全滿から關係各方面の諸彦が出席せられた席上において西尾參謀長から披瀝せられたのである以來、關係方面においては齊しく右方針により解決の端緒を得ることに努めたが、商店側と消費組合側との間の直接商議によつて意見の一致を見出すことが困難な事情にあることが段々明かとなつた、玆において本問題につき嚢に陳情を受けた諸官廳の係官が共同して斡旋者の地位に立ち双方の立場の主張等を出來るだけ參酌尊重して一の協定案を作り、その案で安協することを双方に對して勸告することに決した

◇　◇

斯くて斡旋者が五月十六日この協定案を消費組合並に商店側代表たる滿洲商工會議所聯合會に交付した、同聯合會では滿洲輸入組合聯合會、日滿商工團體聯合會並に新京商店協會等から所謂反消運動につき信頼を以て委任されてゐた關係上商店側の代表者として種々本問題の解決に當つてゐる次第である、この協定案は互讓妥協の精神並に相互の委員に對する信頼を基礎として一個の紳士協約といふものが出來たのであるが、斡旋者としてはこの案ならば双方に公平であり又滿洲全般の實情から考へて妥當な解決案であることを確信するものであつた、假令双方にそれ〴〵不滿な點があつたとしても必ずや難きを忍び安協に應じくれるものと信じた、幸に商店側の各關係者も消費組合側も共に斡旋者の意のある所を汲み本日双方の代表が一堂に會して協定に調印し、尚は本協定の圓滑有効なる活用を期することにつき互に誠意を披瀝せられたことは斡旋者一同の頗る滿足に感ずる所である

滿鮮産業視察

福岡縣議の一行

福岡縣會議員滿鮮産業視察團一行十名は去る十八日博多を出發、朝鮮經由で來滿するが來る二十一日奉天着撫順炭礦を視察して二十四日新京着、吉林、哈爾濱を經て二十八日午前八時四十分大連驛着列車で來連、遼東ホテルへ投宿、三十日出帆のしあとる丸で歸福の豫定である、なほ一行は主として各地商工會議所を通しての滿鮮産業視察を目的としてゐる

沼津初繭市場

廿七日蓋明け

【沼津十九日發國通】沼津初繭市場は來る二十七日蓋明けに決したが相場は大體穩健を豫想され三十掛四圓摘みを絶對に下るまいとみられてゐる

人事

▲白城定一氏（代議士）十九日午後四時五十分發列車で鞍山へ
▲加藤直平氏（安東機關區長）同上歸任
▲利光正久氏（鳳凰城驛長）同上
▲廣瀬鉞太郎氏（共同火災專務）十九日午後十時半着列車にて來連ヤマトホテルへ

滿洲國側委員の最後的協議

廿一日に全員集合すべく神吉委員滿洲里へ

【新京電話】滿洲里會議に出席する滿洲國側各委員は二十一日までに滿洲里に勢揃ひすることゝなり委員神吉正一氏は隨員二名を隨へ外交部關係者多數の見送り裡に十九日午前九時二十分發列車で滿洲里に向つた、從つて滿洲國側委員は二十三日到着する外蒙共和國委員の着滿までに現地において滿洲國側としての最後的連絡打合せを行ふことになつてゐるが哈爾哈紛爭解決のため協定事項は哈爾哈問題として局部的に解決するものと見られ國境問題までは進展しないものと觀測されてゐる、出發を前に神吉代表は語る

兎に角誠心誠意を以て交渉に當るが交渉の内容その他はまだ御話する時期ではない、こちらの意見を十分相手に傳へる積りだ二十一日朝滿洲里着直ちに準備に着手するが交渉がどれだけかゝるかは今の所見當がつかない

桑港、廣東航空便

米政府請負入札を行ふ

【ワシントン十九日發國通】米國遞信省は太平洋郵便航空の準備も整つたので數日中に桑港廣東間定期航空請負の入札を行ふ事になつた旨十八日發表したが遞信當局は右航空開始に依つて事實上定期郵便航空路は全世界を完全に一周する旨を指摘してゐる

松江、羅津間の空輸促進

【大阪特電十九日發】大阪商工會議所にては今回日本海を横斷し松江から一氣に羅津に渡る直線航空郵便コースの實現を促進すべく遞信省に建議することに決定した

航空便の便法研究

遞信當局にて

【東京特電十九日發】航空便利用者が最近著しく増加したので、遞信省では航空郵便法を改正し、必ずしも速達郵便でなくとも速達させるやう研究成案することに着手した

内閣審議會解剖

（下）

審議會入により政權盥廻し企圖

軍部の嚮背が問題

◇然るに望月氏個人の心境からいへば、政界人として概ね功成り名遂げた今日その名を傷つけまいとする消極的の意圖があるので、恰も鈴木政友總裁と睨み合つてゐるやうな政友會に黨籍を置き陰鬱なる雰圍氣に在るよりも、場合により一應政黨から引退し、徐に後圖を畫さんとする考へもあつた際、恰も政府方面の審議會入りの勸説を受けたため、國家に奉ずる至誠の行動として今回の去就を決したものである、無論右の半面に政黨凋落の今時中正的立場を持することにより過渡時代の政權に携はる望みもあつたことは爭はれぬので、この心境は今回の審議會入りにより、或は今後異變を生ずる政局に對し外廓より進んで閣内に入る意圖がないとはいへぬ

◇無論この點は他の委員連の多數も同樣で特に賴母木、富田、秋田氏等は今回の委員任命を以て大臣の資格が確實になつたものとしてゐるし、安達氏や水野氏の如きも次ぎの内閣に外廓から内廓に轉ぜんとする希望を持つてゐるものといはれてゐる

◇殊に今回の審議會編成が右の如く主として政治的に意義あるものとして迎へられてゐる點は、見方に依りては恰も閣僚の推薦母體たる觀があり、當初官僚派がその勢力を擴大強化せんとして編み出した潛在的意圖としては齋藤子を中心とする柴田善三郎、堀切善次郎氏が動き又民政系官僚の一部も合流し閣内の官僚派とも通じて政權盥廻しの策謀を含み、政黨を押へつけて當分官僚全盛を謳歌せん意嚮が熾烈であつた

◇然るに議會に於て豫算審議に當り政黨側が注視しその官僚化を防ぐ附帶決議をなし、閣内の政黨派閣僚亦之を支持したため結局官僚政黨をつき交ぜた機構に變化し遂に今回の如き編纂で折衷的のものが出來上つたが、官僚側では範圍を擴大しても一連の牙城として矢張り政權維持の基本をこれに置かんとし、政黨側の參加者亦之を察して審議會を以て不即不離の聯繫裡に將來の政權盥廻しに割込んだものと見て概ね誤りないやうである

◇勿論その間に政黨復興の志を有することは明かだが、その場合右の如く官僚當初の專制的意圖と矛盾を生ずるけれども、政權に有りつく當面の目的が一致するために兎も角もかゝる寄合世帶を開店したものと見られる、故に今後審議會内部に於て官僚側と政黨派との對立が激化すれば却つて紛糾の基となるが、互に政權を他に逼かさぬために合流して行くならば内閣母體の如き役目を有するものと見て誤りないので、右の如く各人各樣の意圖はあるけれども大體政權を中心とする政治的合流と目して差支へない

◇唯問題はかゝる内容の露出に伴ふ軍部方面の嚮背と委員に入らぬ清浦伯、若槻男、石井子等々の態度が注目されてゐるが、審議會の主流では漸次適當に入れ替へを行ひ事無きを得るものとしてゐるやうで又軍部との聯絡も官僚との合流及び財閥代表の參加に依る資本主義陣營との連鎖を以て概ね圓滿に行くものと見てゐるから、結局殘る所は唯一の反對勢力たる政友會だけになるのでその動勢は今後頗る注目に價するものといはる

（寫眞上より齋藤子、柴田、堀切兩氏）（東京・ＹＨ生）

内閣審議會は官僚の政權盥廻し機關であるとの觀測が行はれてゐる▲しかし過去五十年來の我政治史を顧みるに政權が盥廻されなかつた時代が果して幾年あるか考へて見るがいゝ▲初め藩閥全盛時には薩長の官僚頭目が交互に政權を擅つて他の勢力の進出を阻止したものだ▲その後政黨が擡頭しても彼等は所謂常道論を口にしながら實は官僚との結託によつて反對黨を牽制することに腐心した▲政黨全盛期と目される原内閣以降の政友會の術策は盥廻し以外の何ものでもない▲即ち政黨は野黨時代には憲政常道を唱へるが與黨になると忽ち非常道主義となるわけだ▲これでは官僚の行動を批難する政黨の所論に力が入つて居らぬこと必然である▲各派協力の上に立つ第二次非常時内閣が與黨の擴大強化に努めるといふことは組閣の意義を自ら無視するもの▲それとも實際問題として政黨主義へ轉向を餘儀なくされたものか▲既に與黨を作れば野黨の結成は當然▲政爭再び激化する場合その責任の大半は政府にあることを覺悟しなくてはならぬ。

愛戀十字街 (74)

淺原六朗
橋本八百二繪

青春の人生（十二）

「さう狼狽して、斬り込まれちや敵はんな。君を誰れが淫蕩婦だなんて想ふもんか。君が若し淫蕩婦なら、こんな處に一緒にくりやしまい」

「あたしは馬鹿だけれど、あんたの言葉からは、そんなものを受けとつたわ」

「いや、僕の云ふのは、君や青柳の間にあつたやうなことは、青春時代には誰れでも經驗しがちなことで、それを輕くあつかふところに、むしろ近代性がありやしないかと云ふんだよ」

「オホホホ……」

莨を、灰皿に入れながら、英子はひろい喫茶店全體にひびくやうな甲高い聲で笑ひだしてゐた。

「すると、あたしなんかよつぽど古い女なのね。これから安珍清姫にでもならうつて云ふんだから」

「僕も時間がないんだから、冗談を云はないで、少し眞面目にきいてもらひたいなア」

「少しも冗談なんて、あたし云つてやしなくつてよ」

「然し、安珍清姫なんて恐れ入るよ」

「恐れ入らなくつてもいゝのよ。あたしほんとにさう想つてゐるんだから」

「驚いたねえ」

「存分に驚いて頂戴。身なりこそカフエーにつとめてゐるから、モダンな恰好もしてゐるでせうけれど、あたしはごく〳〵古い女なんですよ。その積りでお願ひ致しますわ」

「でも、いつか君は馬鹿に新らしい戀愛論をやつてゐたことがあるぢやないか」

「え、そうよ。戀愛論をね。でも、戀愛と結婚とは同じぢやないでしよ。あたしめつきり、こんなことになると古い女になるのよ」

森は英子を向ふにまはしては、たうてい七分三分の太刀打さへ出來ないのがわかつてきた。そんなら、どうすればいゝか、それもわからなかつた。ボーイがもつてきた一皿物の夕食を、英子にもすゝめると共に、自分もむしやむしや喰べだしてゐた。

「それで、英子さんの僕に相談と云ふのは、どう云ふことなんです」

「さつきからの話、全部、青柳さんに話して頂きたいと想ふのよ。もう一つ、青柳さんは、今どんな愛人と一緒にゐらつしやるんですの？」

「知らないなア、そんなこと、僕は青柳の後見役つてわけぢやないんだから」

「新らしい生活に入るつてことから考へると誰かお嫁さんを貰ふんぢやありません？」

「或ひはさうかも知れないね」

「そのお嫁さんは氣の毒ね」

「どうしてだい？」

森はぎくつとして顏をあげた。

「青柳が放蕩だからかい？」

「いゝえ、あたしと云ふ執念の蛇が、青柳さんにこれから一生つきまとつて行くことを御存じないんだから」

「英子さん、そんなこと眞面目に云ひだされちや困るよ」

「こんなこと、森さん、不眞面目に云へる話だと想つて？あなたこそあたしの話不眞面目におきゝになつてゐると想ふわ。一人の女の半生と、その純情と、處女の血とすべてを搾りとつて、無良心に又他の新らしい女にむかつて行くやうな男、森さん、そんなに樂に許せると想つて？なるほど、あなたは男だつたのね。でも、あたしは女、青柳に踏みにぢられて、棄られようとしてゐる女なんですの。許せませんわ」

京圖線事件の人質

登氏の決死的脫出に 邦人四名救出さる

勝谷氏は脫出後行方不明となり 齋藤、上芝兩氏は殺害

【新京電話】去る二日共匪の手に依つて列車の顚覆を計られ、京圖線初まつて以來、最初の悲慘な犧牲を拂つたが、當時同匪團の爲めに拉致された日、鮮、滿人の行方に就いては鐵路總局の面目に懸けても新京鐵路局警務段は勿論、同線各地〇〇隊にたても匪賊の徹底的殲滅を計ると共に、人質の奪還をはかるべく各方面より共匪の巢窟と見られる哈爾巴嶺山脈地帶に討伐隊を派し、連日不眠不休、悲壯な活躍を續けてゐたが、遂に事件發生以來十八日目、十九日勇敢なる日本人人質の行動に依つて他の一同も救出されるに至つた、人質中、登幸氏は連日連夜、山から山へのいましめの旅を續けたが、遂に十九日、隊を見出して匪團監視人を打ち殺した末、身を以て逃れ、十九日午後二時半頃、明月溝の北方一邦里、東安洞に逃げ來り、匪團の巢窟を傳へたので偶然明月溝牧部隊の活躍となり、時を移さず隊よりは討伐隊を出發せしめた、午後六時半、當地鐵路局への入報によると目下匪團を急追して明月溝部隊は午後四時頃、目的の匪團と遭遇、壯烈なる肉彈戰の結果、匪團を擊滅、人質として捕へられてゐた田代武、相馬タエ、池田明政、岩城長次その他鮮人二名、滿人若干名を奪回した、こゝに鐵路局員は勿論〇〇隊側の敏捷的活躍により危かつた人質を見事奪回し得たるは、鐵路局の面目を確實に維持し得たるものである、然し悲しむべきは人質中上芝良治氏は十三日、齋藤太四郎氏は七日、何れも衰弱の結果、步行困難に陷り殺害された、同時に勝谷勳一氏は匪團の監視の目を晦まし一度脫出したが、未だに行方不明になつてゐるとは甚る遺憾である、これに依つて日本人人質八名の生死が明かにされた譯だ

義人村上氏に匹敵

登幸氏の勇敢なる犧牲的行爲

【新京電話】人質奪回の報を得て新京鐵路局を訪へば山根副局長は折柄鐵路總局田工務課長の辨償出張の爲留守中で、代つて神代總務科長は語る

全く軍と當局の御援助が神に届いたので、こちらで豫想してゐた人質の生死がこれではつきりしたわけで、何とも喜びにたへない、殊に登氏の己れを犧牲にした勇敢な行動は義人村上氏同樣、日本人として感激する話だ、局としても絕大な感謝の意を表する、いま副局長にも直ちに電話したが事件發生以來十八日目、この間軍の方々の御努力に對しては全く頭が下ります、又局としてもやうやくこれで面目を維持したわけで、職員一同大きな借金を返したやうな氣が致します、最後に犧牲になられた方々に對しては何とも申上げ樣もない次第です

奪回された人質 衰弱甚だし

一先づ東安洞に收容

【新京電話】登氏の犧牲的な行動はこの京圖線事件を日本人らしい色彩で彩るものとして一同を感激せしめてゐるが、十九日午後七時半の入報によると登氏の急報により匪團討伐に向つた明月溝〇〇隊に奪回された人質は何れも衰弱甚だしく、目下東安洞に手厚く收容手當中である、一方明月溝よりトラツクを出して出來るだけ早く明月溝に移す豫定である

おゝ・救はれた!

喜びに滿つる岩城氏留守宅 ……春子夫人は語る

キリンビール大連出張所では同所一主任岩城長次(二六)氏遭難以來直に若林氏外一名の社員を派遣して敦化に駐在せしめ、情報連絡に當らしめてゐたが、二十日午後六時五分出張所宛に岩城氏

無事の 急電に次いで同七時廿分延吉〇〇〇隊より「岩城長次十九日牧部隊の手により奪回せり」との報あり、續いて敦化の若林社員より「延吉牧部隊の手にて救出、衰弱のため明月溝奧地にて靜養中面會までに二、三日を要す」との急報があつた、快報に接して全所員が續々馳け集まり、電報を取圍んで萬歲の祝杯を擧げた、首藤出張所長は岩城氏夫人春子さん並に長女のり子さんと長男巨鼻君の三名を伴ひ、二十日午後八時發列車で出發敦化に向ふことになつた、岩城氏救出の報を齎して十九日夜大連市光風臺一四一番地の岩城氏留守宅を訪へば、夫君救出の報と二十日旅立ちの用意のため轉手古舞の有樣で、陰鬱をふき飛ばした晴れやかな面持ちで語る

ついさき程會社から主人の無事を承つたところであります、色々御心配をかけました、こんな嬉しいことはありません、主人がこちらを發つたのが丁度先月のけふ夜九時の列車でした、何かの因緣の樣な氣が致します、子供達は

無心で 何にも知らなかつた樣でしたが、愈々お父さんに會ひに行くと云ふのでさき程まで大はしやぎにはしやいでゐました

賴みの綱も絕たれ 悲歎の底の留守宅

齋藤夫人淚に語る

京圖線匪襲事件で匪賊に拉致されたまゝ行下不明となつた滿鐵敦化北建設事務所經理長齋藤太四郎氏は遂に悲しき

犧牲者 として慘殺されたことが判明したが、悲報を齎して市內三笠町二番地の留守宅に安否を氣づかふ義子夫人を問へば、覺悟はしてゐましたがもしやと神佛に念じてゐましたのに……會社からは未だ何にも通知がありませんが矢張り駄目でしたかと萬一を賴つた綱みの綱を絕たれて、今更ながら新たな悲歎の淵に泣き伏してしまつた、夫人との間には長女トシ子さん(一)をかしらに二男三女あり、末子の行男君は今年三歲の乳呑兒で、今は歸らぬ父君の死を知らず、兄弟五人が枕を並べてスヤ／＼と眠る

遺兒の 無心な寢顏は、悲しみの母親の胸を一入かき亂してゐた【寫眞慘殺された齋藤氏】

軍用犬訓練 競技【旅順て】

旅順分會の軍用犬訓練競技會は十九日午後一時より昭和園前廣場において擧行、參加犬は數十頭に及び田中要塞司令官の臨席を得、觀衆は五百を超えて非常な盛會裡に同三時半競技終了、次いで時日分會長より各種目別優勝犬に對して賞品授與を行つたが、訓練期間の淺いに拘らず相當の成績を擧げ得たに鑑みて訓練所の各係員も滿足の意を表明してゐた、優勝犬名左の如し

(1)脚側行進フオツクス(2)服從フオツクス(3)伏臥フオツクス(4)持來フオツクス(5)高飛ゼコ(6)高巾飛ゴール(7)連續障碍ゴール(8)板塀ジヨン(9)拒食ニーナ

ジヤンク顚覆

十九日午前九時十五分頃石油棧橋附近で戎克(四十石積)が折からの疾風に煽られ顚覆した、附近の小蒸氣が馳付け乘組員三名共生命に別狀なきを得た

拾つたり・六百圓

お禮のお金は保育院に贈る 日曜の街に快ニユース

十九日日曜の午後二時五分ごろ濱町交番に「向ふの自動電話の傍に落ちてました」と大型黑革の財布を屆けたセーラー服の可愛いお孃さんがあつた、このお孃さんは市內桃源臺一六七滿鐵〇〇課長で滿俱の大御所猪子一到氏の令孃で、神明高女一年生の猪子ノブ子さん、お母さんと一緒に買物がてらの散步道だつたといふ、財布の中味を改めると、百圓紙幣五枚、二十圓紙幣一枚、十圓紙幣六枚その他合計五百八十一圓二十四錢といふ大金だ、それから物の十分を經たぬ中眞ツ蒼な顏で飛込んで來た落し主は市內美濃町一九加藤方の土山直吉さん

—あゝ、これです、電話をかけてゐる間に落しましたので…どうもすみません、有難う御座います

とまだがた／＼顫へてゐる、結局「これは少しですが拾つたお孃さんに」と四十圓也を差出した、ノブ子さんはお父さんお母さんと相談の上、頂くべき金ではないとそのお金全部をそのまゝ老虎灘救濟會保育院分院に寄附したとは日曜日らしい嬉しい街のニユース。

勇退三選手 表彰さる

大連實業團後援會では今シーズンより現役を勇退することゝなり、十九日擧行された第二回奉天戰跡所前に右三選手の表彰式を擧行、吉村後援會長手より表彰狀を授與した

◇安藤忍氏 大正九年明大卒業と同時に入團し、爾後實業團主將(大正十二年より昭和三年迄)助監督に就任して今日に至る

◇安藤勝氏 東京大昔野球部より昭和五年轉じて入團、昭和八年現役を退く

◇立石泰氏 大每、京城府廳各チームを經て昭和五年入團し今シーズン現役を退く

【寫眞】右から—安藤(勝)立石、安藤(忍)氏

三人殺傷犯人の 溺死體發見さる

北崗子二十番地滿人宅で十一日夜十時半頃女三人を鋭利な刃物で殺傷した事件は痴情關係による怨恨の兇行と睨み、犯人と目される滿人で出入りの李喜廣の行方を嚴探中、十九日午後七時頃北崗子海岸に溺死體となつて現れた一滿人ありとの通知に依り直に出張檢視をした結果、同人に似てゐる爲め死體を本署に運び同人妻女の妹外八名の親戚に立會はしたところ口を揃へて本人に間違ひなしと申立て據て同人が女を殺した上死んでしまふと云つてゐたのに照し合せて犯行後投身したものと判明した

電業の參加 快く承認さる

州外野球の組合も變へ 愈よ猛練習を開始

【新京電話】全新京電業兩チームの合併問題は幾多の紆餘曲折を經て數日前漸く解決を告げたがこれの合併條件の最も大きな條件の一つに「但し全新京は電業が州外大會に出場することを承認する」の一項が含まれてゐた、從つてさきの州外大會準備總會の席上源川全新京監督がこれが實現について努力することとなつてゐたが、結果は遂に電業の參加は不加能となつたゝめ、電業側では事の意外に驚き直接電業から他の參加チームと交涉することゝなり代表二名が安東奉天、撫順に赴き種々事情を說明したところ、各地參加チーム共快く電業の參加を承認、改めて州外職業野球大會の組合せを變更することを言明したので、電業チームは俄然活氣づき十九日には午後二時から華々しく電業チームとして滿洲國チームと對戰、猛練習に入つた

綠組大勝す

色分ラグビー

滿鐵運動會ラグビー部主催の社內色分け對抗ラグビー大會第一日たる綠組對橘白聯合軍戰は十九日午後四時四十分より大連運動場において間澤(主審)柯、小林(線審)三氏審判、綠組先蹴で開始、25—0で綠組大勝した

綠組 25 {16—0 9—0} 0 橘白聯合

(橘白聯合) FW 村岸波崎口本下田岡田井野口橋 HB 西根仙杉關森山 TB 白杉淸士粕野高 FB 藤井

(綠組) FW 藤林岡川木滝頭本口納山井野口 HB TB FB 齊小稻石佐渡古藤東谷加西村今野

全新京勝つ

【奉天電話】全新京對奉天日滿實業野球戰は十九日午後二時半より實業球場において平野(球審)赤松(壘審)兩氏審判、新京先攻で開始、接戰の末11—10で新京勝つ 試合時間四時四十五分(バツテリー)全新京勝井、齋藤—淺香、奉天大貫、林—水田

新京	200	230	400	=11
奉天	221	000	005	=10

奉天滿鐵慘敗

【奉天電話】撫順滿鐵對奉天滿鐵ラグビー戰は十九日午後四時四十分より國際運動場球場にて今泉(主審)小泉、長井(線審)三氏審判の下に開始、54—6で奉天慘敗した

撫順 54 {40—6 14—0} 6 奉天

東京夏場所 十日目の勝負

【東京十九日發國通】

國光(下手投げ)津峰山
九紋龍(押し倒し)出羽嶽
星甲(吊り出し)常陽山
金湊(突き落し)照錦

中入後

伊勢ノ花(突き落し)射水川
太刀若(吊り出し)綾若
三能山(押し切り)大浪
楯甲(寄り倒し)玉ノ海
大八洲(寄り切り)錦華山
笠置山(寄り切り)筑波嶺
駒ノ里(寄り切り)松前山
海光山(突き出し)和歌島
磐石(寄り倒し)瓊ノ浦
防長山(突き落し)富ノ山
香椎山(突き出し)九州山
綾昇(下手投げ)土州山
旭川(出し投げ)綾川
双葉山(突き出し)出羽湊
能代潟(突き落し)鏡岩
巴潟(押し切り)出羽ノ花
新海(突き出し)幡瀨川
大潮(寄り切り)高登
武藏山(下手投げ)淸水川
玉錦(寄り倒し)男女ノ川

打出し午後六時八分

陸上南滿洲の譽れ

百米の西貞一選手 又も新記錄

武內、渡邊兩君も飛躍

南滿洲陸上競技協會主催の州內選手權大會兼州內外對抗州內豫選會は十九日午後一時より大連運動場において擧行したが、過般擧行された滿鐵運動會陸上競技大會の二百米において滿洲新記錄を作つた西選手はその好調を持ち越して百米において一〇秒七(從來の記錄は南部忠平選手の保持する一〇秒八)また走高跳においてはオリムピツク選手候補の武內選手が一米九三(從來の記錄は同選手が保持する一米九一)また鐵槌投にては新進渡邊選手が三六米九二(從來の滿洲記錄は大連實業渡邊選手が保持する三六米九〇)の滿洲新記錄をそれ／＼作成し「陸上南滿洲」のために萬丈の氣を吐き、午後四時十五分左記の如き好成績を收めて閉會した

トラツク之部

◇百米豫選 ▼A組 1張星賢一一秒二、2池田融一一秒三 ▼B組 1松田達三一一秒三、2太田正明一一秒四 ▼C組 1西貞一一一秒一、2淸水利夫一一秒三

◇八百米決勝 1瀨口晃二分一〇秒二、2永井正三郎二分一三秒三、3橋本和夫

◇一萬米 1十井田秀四〇分三五秒二、2成島一男四四分四〇秒

◇百十米障碍 1武內友章一六秒一、2二宮恒夫

◇百米決勝 1西貞一 一〇秒七 (滿洲新記錄) 2張星賢一〇秒九、3淸水利夫

◇千五百米決勝 1關戶年男四分三三秒四、2永井正三郎、3太田卓

◇四百米決勝 1、西貞一五〇秒五、2張星賢五〇秒五3、小澤間一

◇四百米障碍 1、吉住猛一分一秒五(獨走)

◇五千米 1、關戶年男一七分四九秒二2、韓一八分一秒3、栗山徹夫

◇二百米決勝 1、張星賢二三秒四2、池田融二三秒四3、淸水利夫

◇八百米繼走 1、北斗クラブ(太田、柴田、松田、淸水)一分三七秒七2、育成3、工事

フイルド之部

◇砲丸投 1吉村勝淸一二米一五、2、安部三郎一一米八三3、伊藤一雄一一米四三4、林十郎一一米二六5、大久保勇一一米一一

◇走高跳 1武內友章 一米九三 (滿洲新記錄) 2、長谷川均一米八〇3、阿部經一米七〇

◇槍投 1住吉猛五七米六四2、出島操五三米二〇3、門田重次五〇米六九4、近藤六郎四五米八五

◇走巾跳 1久恒木應六米六八、2大津方男六米六二、3二宮恒夫六米四一、4木下清一六米三一、林巳代治六米二九

◇圓盤投 1林十郎三六米九九、2伊藤一雄三六米一一、3吉住猛三五米七三、4吉村勝淸三三米六九

◇棒高跳 1久恒木應三米六〇、2阿部經三米六〇、3長谷川均三米一〇

◇三段跳 1金子義敏一四米九一、2大津方男一三米五三、3平井年春一二米九一

◇鐵槌投 1渡邊誠 三六米九二 (滿洲新記錄) 2大津堅造三六米〇七

明大の打力萎縮 一敗地にまみる

リーグ戰評……伊丹安廣

【東京特電十九日發】十九日神宮球場において擧行された慶帝戰に就て伊丹安廣氏の戰評左の如し

慶帝戰 慶帝戰はいづれも連敗を重ねて居るチームであるところに變つた意味の興味を呼んだ

慶應は七回の危機を巧みに逃かれて八回に猛打擊して完全に引き離したがこの回津田の捕球後逸は致命的のものだつた、帝大は三回に三點酬いて同點としたが七回敵壘の亂調に乘じ四球に二人の走者を出し齋藤バント失投好球を見逃して三振に打ち取られ津田の安打にて僅か一點を回復したに過ぎなかつたのはゲームの後半であつただけに惜まれる、慶大飯島はコントロールに缺け常に2—2或は2—3の惡條件に陷り、苦しき投球に終始し七回土井にリーフされた帝大久保田は球速なきを以てチエンジベースによりこれを補つて居たが

法明戰 今春の覇權に重大なる影響ある法明戰は豫期の如く最後まで熱戰を演じ六回までに明大は杉浦の長打と法政熊城の失に確實な二點を先取し加ふるに山脇投手の好調により一回戰をものにしたかの感を與へたが反擊力の强い法政はよく七回の好機をつかみ四點の得點を擧げてゲームを逆轉してしまつた、藤田監督から命を受けた篠尾はよく右翼に安打を放ち伊藤兄これに代表し果敢な二壘盜壘に成功したが伊藤兄の三盜を應手巧みに二壘に殺しこれを刺し危機去つたと思はれたが戶倉の安打と鶴田の三壘前の內野安打、鶴岡四球に一點を奪ひ原口の一、二壘間の安打に更に一點を奪つたが原口の安打は小林の無意味な前進なくば樂にとり得たものであつたこの時小林はバントに備へるが如く本壘に向つてスタートしたゝめ原口の凡飛球は安打となつてしまつた、次の熊城の遊匍は杉浦固くなつて後逸したが內野手の最も苦しむときはかゝる走者をおいて捕球に對する時である、まだ若い杉浦は二壘の封殺を急ぐが如き姿勢を以て後逸した、法大のこの二點のリードは打力さへあればさして難事ではなかつたが明大打者は早大に連敗以來極度に萎縮してゐる法大は全軍よくまとまり、たゞ一回訪れたチヤンスを巧みにつかみ安打と四球をまじへて得點するあたりさすが優勝候補として恥しからぬチームである

一礎石、九里に二本の安打を放たれ打力不振の慶大に十六本の安打を被つたことを見てもその威力の乏しきことを立證するものであつた

親鸞聖人（216）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

霰（七）

意外さうな顔をする人々の迂遠さを提婆はあはれむやうに薄く笑つて、

「眼を、君たちは、持つてゐるのか居ないのか。お互に人間だ、叡山だつて、人間の住んでゐる社會だ。してみれば、若いくせに、聖めかしてゐる奴が、實はいちばん食はせ者だといふことが分る筈だ。自體綽空といふ人物を俺は元からさう高く買つてゐない——」

人々は、提婆の鋭い觀察に默つて聞き入つてゐた。提婆は自分の才智に酔つてゐるやうに喋舌りつゞけた。

「考へてみろ。まだ彼奴は今年でやつと廿九歳の青沙彌ぢやないか。その青二才で、一院の門跡となり、少僧都となり、やれ秀才の駿馬の、甚だしきは聖德の再來だとかいつて、ちやはやいふ奴があるが、それが皆、あの男のためには毒になつてゐるのだ。世間は少し、彼を買ひかぶり過ぎてゐるし君たちも亦、それに附和して認識を誤つてゐるんだ」

「提婆、貴様は又、何を證據に、そんな大膽なことがいひ斷れる？」

「大乘院の出入りを監視してゐるのは俺だけだらう。なぜ俺が、彼の行動に監視の眼を向けてゐるかといへば、それにも理由がある。……たしか去年の初夏の頃だつた。俺は綽空の隱し女をこの眼で見たのだ」

「フウム……。どこで」

「麓の赤山明神の前で」

「……」

提婆のことばには曖昧らしさがなかつた。信じることを云つてゐる眼であつた。人々も彼の態度にその眞劍さを見てから孤疑を離れて熱心な耳を傾けだした。

「……綽空は誰も見てゐまいと思つてゐるだらうが、それが佛罰だ。ちやうど俺はその前の晩、學寮の連中と誘らんで、例の坂本の町へ飲みに降りたのだ。つい飲み過ぎて眼をさますと、もう夜が白みかけてゐる、朝の勤行におくれては叢林ものだと、大慌てに飛び出して、今云つた赤山明神の近くまで來ると、どうだおい、美しい女が、綽空の袖にすがつて泣いてゐるのだ、綽空の當惑さうな顔つたらなかつた」

「八瀬の遊女か、それとも糸の白拍子か」

「ちがふ。そんな女とは斷然ちがふ。どう見ても貴族の娘だ、薦たけた五ッ衣の裳を端折つて、侍女もついてゐた。二人して泣いて何かせがんでゐるらしい。俺は、樹蔭にかくれて、罪なことだが、そつと見てゐた。男女の話こそ聞えなかつたが、それだけの事實でも綽空がいかに巧な僞瞞者であるかは分るぢやないか。あいつに騙されてはいかん」

「さうか。さすれば、還化するとか、京の六角堂へ參籠する晩、夜ごとに通つてゐるなどゝいふことも」

「嘘の皮さ。通つてゐるとすればそれは今云つた女の所へだらう」

「なんのこつた」

「この社會に、生きた聖などはないな」

「綽空でさへさうとすれば、吾々が、坂本へ忍んで、女や酒を求めるのは、まだ〳〵罪の輕い方だな」

「なんだか、社會がばからしくなつて來た。この叡山までが嘘でつゝまれてゐると思ふと——」

「今頃、そんな事に氣がついたのか。どれ、行かうぜ……」

「晩には又、坂本へ拔け出して、鬱憤を晴らせ」

斬を撫いで、人々は立上つた。いつもの斬よりは重い氣がするのだつた。

えいがとえんげい

愈々公開される 外人部隊の面白さ

何故この映畫は絶讃されるか

本紙讀者優待割引

フランスが生んだ巨匠ジャック・フエデエの傑作「外人部隊」はいよ〳〵二十日より本社後援の下に日活館にて公開されることになつた、全歐洲映畫界を驚歎せしめた傑作「外人部隊」はアメリカにおいて米國映畫の地盤を奪ひとり、更に日本に入つては完全に他の外國映畫を席捲し、東京においてはいまだに帝國劇場並に武藏野館において續映中である、全世界映畫のベスト三に數へられるこの映畫は大連においても、又滿洲各都市においても必ずやエクランの王者として他の群小映畫を完全に壓倒することであらう、本社はこの名畫を讀者の前に絶對的なる自信を以て推薦し、こゝに觀賞會を開催し愛讀者を優待することになつた、何故に「外人部隊」觀賞に當つて一層面白からしむるために、この映畫の最も注意すべき點を二三述べておく

一、この映畫はジャック・フエデエが米國にて發聲映畫の研究を行ひ佛國に歸つて最初にメカホンをとつたものである

二、モロッコを舞臺とした映畫は數限りなくあるが、本當にモロッコにロケーションして本當の外人部隊を撮影したものはこの映畫が始めてである、こゝに現れるモロッコの風物、モロッコの市街は實際のモロッコで決してセットやトリックではない

三、この映畫において主要なる配役にあるマリー・ベル嬢、ピエール・リシヤール・ウイルム氏、フランソワーズ・ローゼ夫人、シヤルル・ヴアネル氏、ジョルジュ・ピトエフ氏等は何れも佛蘭西の有名なる舞臺俳優でその演技は從來の映畫俳優に見られぬこまやかさを持つてゐる

四、マリー・ベル孃はこの映畫でフローランスといふパリの貴婦人とイルマといふモロッコの酒場の女の二役を演じるが、表情動作、身體附きの變化は驚歎に値するものがある、聲は一つはマリー・ベル孃の聲であるが一つは他の人の聲である、一人二役で聲の代役、これは始めてのテクニツクである

◇◇富士の白雪◇◇

稻垣監督と大河内傳次郎のコンビ明朗篇、日活時代劇部の名三枚總出動で愉快な道中日記を描き出すオール・サウンド版「外人部隊」と組んで二十日より日活館にて上映、本紙讀者は優待（寫眞は大河内の追分伸三と深水藤子のカケ落娘お藤）

16ミリニユース

◇…日活「白星會」組織　日活關西大衆館、吉本興行三社の幹部が合同して製作、企畫會議してブロック強大化を計るべく十四日大津紅葉館で初顔合せを行つた結果、日活ブロックによつて「白星會」を組織した、毎月一日、十六日二回會合するとあり

◇…バード少將記錄映畫　バード少將統率の第二回南極探檢隊はリットル、アメリカを中心に十八ケ月の日子を費して學術探檢に成功したが、第一回同樣此の一行に參加したパ社ニユースキヤメラ班は貴重な資寫を十萬呎に收め、目下東部撮影所において整理中であるので、近く長篇記錄映畫として發表の害

◇…「國防第一線」封切　日本RKO社は海軍省特別後援の下に、記錄映畫「國防第一線」を完成し、海軍記念日の週間を期して全國一齊に封切る事となつた。これは昨年五月行はれた米國太平洋艦隊特別大演習の實寫を骨子に米海軍の現狀を描いたもので非常時日本國民にとつて意義ある記錄を收めてゐる

私語線

いよ〳〵「外人部隊」が上映されることゝなつた▲この映畫を一口に批評すると見てゐる時よりもその歸途になつて強く胸を打つ映畫だといふことが出來る▲この映畫を觀賞する女性ファンはマリー・ベル孃が扮する酒場の女イルマに心から同情するだらう▲一夜のちぎりを結んだ外人部隊の兵士、自分は戀してゐるからこそ全てを許したのに男は紙幣を置いて去つて行く▲この時のイルマがその紙幣を破りもせず、シワをのばして稀にしまひ込む……泣き笑ひ……酒場女が持つ一本氣な態だ▲フランソワーズ・ローゼ夫人は監督フエデエの夫人、大膽な演技は觀しファンを驚かすに充分だらう

(四)　昭和十年五月二十一日　滿洲日報　第一萬四百六十一號　(第三種郵便物認可)
六月號又々思ひ切った大奉仕!!
お子様漫画 凸凹黒兵衛つき
婦人倶樂部
流行歌集
人氣畫家の傑作挿繪入り・色刷の大特輯
平月號通り定價五十錢で此の重寶附錄を全讀者に贈呈!
これは便利だ、實に經濟的な大附錄だと、熱狂大歡迎! 加ふるに小說欄の盛觀、本誌內容の充實で到る處で飛ぶ樣な大賣行 誰方も早い者勝! 品切れにならぬ中に早く御求め下さい。
別冊附錄
家庭向夏の西洋料理二百種
トテモ美味しく經濟的で、メキく食慾が進むお料理が、御家庭で手輕に出來ます!!
職を擲って二十年間 白痴の子を癒した愛と涙の實話 西垣雅三
新研究の美人になる醫療法公開
婚期の青年が『妻にしたい女性』を語る座談會
出ない乳を出るやうにする新療法
頭痛・のぼせ症の大妙藥
萬人の病氣を立どころに治す『ひとのみち』生神樣と語る 本誌特派 中村武羅夫
祇園名妓秘傳公開 白粉ののりを良くする肌の整へ方
二寸した事から良緣を取逃した實話
義理ゆゑに初恋を捨て愛する男を成功させた私
女の體について吉岡彌生女史と女五博士の座談会
愛兒の健康パジャマの作り方
竹內博士御推賞の最新型揃ひ
流行新手藝 重寶な携帶用小物の作り方
人氣スターの夏姿 婦人倶樂部浴衣大畫報
小說 新月抄 久米正雄
純情小說 女の友情 吉屋信子
モダン漫才 滿洲不如歸
戀愛小說 喘ぐ白鳥 加藤武雄
家庭小說 結婚の條件 菊池寛
時代小說 夢の浮橋 大佛次郎
歷史小說 千姫 三上於菟吉
映畫界の新進花形 桑野通子 人生秘話
美しき歌姬の手記 佐塚佐和子
定價五十錢 (送料六錢)
大日本雄辯會講談社 東京小石川

自由企業範圍を擴大 内地資本の流入促進
陸軍の日滿經濟提携策

【東京特電二十日發】陸軍方面の日滿經濟提携に關する根本方針は、從來の國防重要産業第一主義の過渡期を脱して、今や經濟的見地から兩國産業の合理的融合による正常建設を期して居り、その具體方針は左の如く要約される

國防重要産業の完成と一般自由企業の範圍擴大 各種の國防的重要産業は既に基本工作を完了し多數の特殊會社設立を見たので、今後はこれが完成を圖りつゝ自由企業の範圍を擴大することに努め、許可認可主義を屆出主義に改めたい

兩國産業の合理的調整 滿洲の原料生産と日本の加工工業の分産主義を修正し、或る程度まで滿洲の粗工業を認め同時に滿洲農産物に對し日本市場を確保するに努めしめ特に兩者の合理的調整を圖るため滿洲に對して日本の欲求する棉花、小麥、煙草、亞麻、ホツプ、羊毛の增産に努めしめる

日本資本の滿洲流入の促進 事變後傳へられた資本主義排撃や統制經濟の徹底は今日大部分修正され、國家統制經濟の部門は重要國防産業の一部門に過ぎないから今後資本家の誤解を解くに努め資本流入を促進する

日滿支市場融合 日滿經濟提携は排他的ブロツクを意味しないので、今後は滿洲原始産業の市場として日本及び支那の確保、日本工業製品の市場として滿洲及び支那を確保しつゝ三者の合理的融合に努める

日滿懸案解決に努力
陸相今次の渡滿を機會に

【東京特電二十日發】林陸相は今回の渡滿の機會を以て日滿間の國交關係緊密化に貢献せんと萬全の工夫を凝してゐる、即ち現下解決に迫られてゐる日滿間の諸問題に關しては豫てより研究調査を進め積極的に意見の開陳に資せんとして居り、今回の渡滿滯在中に解決出來ぬとしても今後の解決につき十分參考に出來るやう鄭國務總理初め滿洲國政府要人とも進んで會見し重要なる意見の交換をなすこととなつた、現下の懸案たる治外法權撤廢問題、附屬地行政權返還問題、滿洲國軍指導に關する問題、國籍法の問題、日滿經濟協同委員會の成立に伴ひ解決すべき日滿間經濟諸問題等に關してはその解決を容易ならしむるため實情を親く視察すると共に、場合によつては出先官憲と共に滿洲國側當局と會見し交渉の進展を圖る意氣込であるから、陸相の渡滿は單に兩國親善關係の強化に資するのみならずこれ等諸問題の解決を促進する重任を帶ぶるものとして各方面より注目される

外務參議會
二十二日開催

【東京二十日發國通】外務參議會第五回協議會は二十二日午後六時半外相官邸で廣田外相、重光次官以下各局部長、有吉駐支、出淵前駐米、松島前駐伊、永井前駐獨各大使以下在京各大公使出席駐支公使館昇格に伴ふ日支提携策を協議の筈で、同日は有吉大使より最近の日支外交關係、支那における列國の動向、經濟提携への支那側の希望等詳細報告後、昇格斷行後行ふべき政治的經濟的提携策を愼重協議し、有吉大使歸任後の折衝に資するもので、又同日は通商審議會と關税委員會で審議中のカナダに對する通商對策を來栖通商局長より報告し參議會より之を支持の筈である

岡田首相推戴
副總裁に床次氏
民政黨側は反對

新黨々首

【東京二十日發國通】新黨樹立運動は政友内部の反總裁運動の擴大と共に興味を惹いてゐるが、新黨の總裁については内田鐵相は高橋藏相推戴の意圖であるが、高橋藏相の出馬は殆ど可能性なく、床次派は床次氏擁立を既定の事實としてゐるが、望月、秋田、水野氏等は新黨の目的は單に政友脱退派の結成に止めず國防財政の調整、農村の更生を目標とし總裁銓衡も深甚の考慮を拂つてゐる、又最近岡田首相の擁立運動が一部に起つてゐる

その理由は岡田首相が政黨更生運動に對する實行的理解者で齋藤内閣以來閣僚として政黨情勢に通曉し居り審議會組織に對し岡田首相の執つた態度より見て新黨組織の責任者は岡田首相なりとし又實際上、岡田首相の推戴は最大の收穫を舉げ得るものと見て同氏の下に床次氏を副總裁に推さんといふのであるが、而も岡田氏推戴は民政黨より全面的反對を受けることは明瞭であつて新黨々首の成行きは注視されてゐる

民政純與黨化
情勢政府に有利

【東京二十日發國通】政府は民政黨が審議會設置を契機として純與黨の立場を明瞭にし、政友會との聯携打切りの態度に出たのは政府に有利な情勢轉回であると喜んでゐる、民政黨は從來黨内事情より純與黨的態度を執り得ないので政府は稍不權衡の感を抱いてゐたが

學說問題で軍部硬化
内閣の運命如何を顧慮せず
岡田首相に決斷要望

【東京特電二十日發】美濃部學說問題の根本的結末未だ着かず、政府の具體的措置不分明のまゝにある折柄、陸海軍部の意見は愈々硬化し、去る十七日林、大角兩相は岡田首相に注意を喚起した、即ち軍部の信念並にその主張する所は岡田首相は美濃部學說に反對を言明したがこの斷定は自らの信念にあらずして政治的諸情勢に動かされたもので國家のため甚だ遺憾である、政府は非なりと斷じた學說の絶滅を期すると共に、わが特殊の國體解釋を明確に定めねばならぬ、本問題の徹底的解決を緊要とする重大性に鑑みる時は政局の變動乃至は一内閣の運命如何の問題の如き、寧ろ末節的些事で、軍は飽まで政府に速かなる決斷を要望するといふにあり、隨つて政府の態度が今後依然徹底を缺けば軍部の輿論は一層硬化し軍部兩相の立場は勢ひ内閣をして挂冠の窮地へ追込む必然性を持つてゐるもの〻如く岡田首相の措置如何は各方面より大問題として關心を惹いてゐる

陸軍明年度豫算編成の方針
最少限五億數千萬圓

【東京二十日發國通】陸軍では明年度豫算編成に關し研究を進めてゐるが、明年度豫算においては
一、作戰資材整備費（國防充實費）が本年度を以て大體完成をみるので、更に明年度以降三年計畫を以て第二次國防充實費として
億圓は航空機材整備費）三年計畫として要求することに方針を決定してゐる
一、航空並に航空兵力緊急整備費を第二年度計畫として八千六百萬圓要求することになつてをり
一、滿洲事件費については林陸相は第六十七議會において昭和十一年度を大體本年度と同樣であつて十二年度までは減少することは不可能である、旨を言明してゐる所から明年度においては一億四、五千萬圓程度であることは明瞭である
之に規準豫算並に新規要求額二億圓を加へると、明年度陸軍豫算は最少限に見積つて五億數千萬圓に達すること明瞭であるが、陸軍首腦部當局においては國家財政の現狀から相當の難關に逢着することを覺悟してゐる

日本精神に感銘
訪日司法官の歸來談

司法官吏の素質向上に努力しつゝある滿洲國司法部が試みた司法部法學校第二部學員日本視察團一行二十名は同校教務主任丸山常吉、同助教授林喬泰の兩氏に引率され二十日入港の熱河丸で歸滿した、第二部學員は現職の推事、檢察官を更に六ヶ月間に敎育するものであり、從つて一行は何れも現職の司法官であるが、船中視察の感想を交々語る

五月二日新京を出發、日本視察の途に上つたが、大審院、控訴院、裁判所を隈なく視察した、何處に行つても驚いたのは設備の完全さで、何れも時代に適合してゐることである、私等の行くところにも内地の學生旅行團が居たが神社佛閣に參拜する時眞に敬虔な態度で頭を下げてゐた、これこそ日本精神の現はれだと深い感銘を覺えた（寫眞は一行）

滿鐵の〝マメ〟機關車
世界最高速度を目指して
來春完成の豫定

來る九月一日より大連哈爾濱間の一日連絡が實現せられ滿洲鐵道の劃期的スピード・アツプが一般から大いに期待されてゐる時、滿鐵ではまたく第二の巨彈を放ち、世界最高速度線の水準を凌駕せんとする計畫を着々と進めてゐる、即ち現在鐵道部工務課に於て設計中の「マメ型」機關車二輛がそれでその型態はドイツの鐵道より旺に使用されてゐる純粹流線型を採用し汽罐は重油使用を原則とするが將來燃順の微粉炭を利用せんとする見地から油炭混用の設計をなし、重量輕減、耐久性增大のため輕金屬を用ひ時速最高百五十粁、平均百粁の可能性を有するものである

製作費 は滿鐵より鐵路總局に實渡されることになつてゐるものである

同機關車は客車四輛を連結し區間運轉に使用せらるる筈であるが

ダイヤの改正は連哈間特急中心
九月一日より實施

【奉天二十日發國通】全滿鐵道ダイヤの改正は九月一日實施に正式決定した、今回の改正はあじあ連、哈直通運轉を中心に滿鐵線

大連工業開校式
昨日假校舍において

新黨樹立期
府縣會議員選擧後

資金關係

衆院各派勢力

政友中堅分子の結束運動

滿鐵正副總裁

林總裁一行南行

人事

津屋檢査官
熱河丸で來連

遠藤前廳長
昨日旅順訪問

蛇角

毛利子爵來滿

社説　バム鐵道の敷設

ソ聯は愈々バイカル湖とアムル河を聯ぬる所謂バム鐵道の敷設を急速に實現することになつたといふ。これは北鐵讓渡にいふ極東防備補强工作たることはいふまでもなく、北鐵讓渡によりて得たる金を以てその工事に充當したところを見れば、これは北鐵讓渡提案當時からの計畫である事も勿論であらう。北鐵讓渡は形の上ではソ聯の退却であるが、單純な退却でないことはその時から豫想された。

◇

元來、滿洲事件起つてからのソ聯の對日滿政策は甚だ周密に巧妙に研究されてゐることが看取される。それは實力の到底及ばざる所あるを見定めて、全然抵抗主義を執つた事である。眞先に事實上の滿洲國承認を敢てした。日本には不可侵條約の締結を提案した。北鐵はソ聯の爲めに到底軍事的にも經濟的にも價値なきに至つたのを見て、その讓渡を提案した。時を經れば益々その價値の低下するを知りてその實現を急いだ。いふまでもなく、その間に大に驅引を弄したけれども、決裂に至るを避け、日滿の斷然たる決意を見るに至る時は必ず彼れより讓歩してその成立を圖つた。

◇

その間にあつて吾人の常に觀察を怠らなかつた事はソ聯政府の爲す所が全然事實の上に立ち實勢を標準となしたる點にあつた。理論や感情に毫も拘泥しない點にあつた。吾人は此點に屢々論及して、その卽實主義に多大の注意を拂ひ、ソ聯の內外政の堅實なるを見て、ソ聯に其人あるを考へてゐた。北鐵讓渡の眞意に對して疑問を挾む議論ある時も吾人は之れには疑を挾む餘地なしと見てゐた。

◇

斯樣な場合に、誠意の有無といふ事がよく問題になるが、吾人は彼れに誠意ありと常に見てゐたのである。但し誠意といふことは必ずしも對日滿の好意とか親善とかいふ意味ではなく、讓渡提案そのものが僞瞞でなく眞に賣る意思があるといふ意である。その賣却せんとする動機なり目的なりが、何にあるかはいふまでもないことで、將來の對日滿策を堅固に築成せんが爲めに外ならぬ。

◇

ロシアは昔から進み戰ひて勝ちたることなく、退き守つて敵を破つたことが多い。これはロシア一流の得意の戰術である。ナポレオンを此の戰術で破つたのは有名だが、三十七八年戰役では、バルチック艦隊は進攻に出でて全滅した。陸戰の方でも朝鮮までも進出せんとして敗れた。奉天會戰は一面には日本の戰術にかゝりて戰はざるを得ざる形勢になつたのでもあらうし一面には日本を見縊つた自惚れもあつたが、併しながら當時若しも大會戰を避けて大退却を敢行したならば、我邦は取れないまでも、あれだけの大捷は得られなかつたであらうと推測される。今次の北鐵讓渡は、軍事の退却戰術を外交に適用したものに外ならぬと察せられる。隨つて、此の堅實な卽實主義に對しては、日滿側においては大に考慮研究せねばならぬ點があるであらう。

◇

此の外交術は獨りソ聯にあるのみではなく、英米にもこれあるべき事は承知しなくてはならぬ。支那においても固より之れあるべきことは、我邦の常に覺悟せねばならぬ所である。空理を以て對抗し來るものには敢て恐るゝに足らぬ。殊に理論を弄ぶに近き國際聯盟の如き、從來の南京政府の對日策の如きは問題でない。只我實勢を看破し、空理を避けて、實情に卽する對抗策を講ずるものある時は油斷出來ない。吾人は屢々支那に對して事實に卽する對日策を樹つる事を望む意を陳べてゐる。それは當面問題打開の爲めである。併しながら支那が若し此點に自覺して、ソ聯の執りたる如き政策に出で來る時には、我邦は最も戒心すべきであるといはねばならぬ。但しさうなつた時が始めて日支の眞劍な對面となる事恰かも今ソ聯の形式退却によつて日滿對ソの眞劍な對面となつた如きである。而して、我邦が各國に對して此の眞劍な對面時を持つ時卽ち我が眞の非常時である。それは避け難き運命でもあり、そこまで進んで、それを突破した時に始めて新日本が打開される。

停戰地區遵化に 孫永勤匪集結
關東軍嚴重抗議せん

【新京電話】熱河省の治安攪亂の首魁孫永勤匪（兵力約一千）は四月下旬以來熱河省皇軍警備隊の討伐に依つて潰滅したが、最近四散逃亡した殘匪が停戰地區內遵化縣城附近に集結中なる事判明した、然るに支那側では之に對し何等の處置をせざるのみか遵化縣公署何孝怡と孫匪との間に或種の連絡をなせる奇怪な事實さへ明瞭となつたので、關東軍としては停戰協定の趣旨に基き何等かの對策に出るべく支那側に嚴重な抗議を發する模樣である

お土産は 女の子多勢と〝南北連絡論〟
大谷光瑞氏歸連

上海から臺灣、內地と時局の非常線を約半年に亘り視察行脚してゐた浴日莊の主人大谷光瑞氏はお土產の〝南北連絡論〟と美しい秘書の井上武子（二〇）さんそれにセーラー姿の可愛い侍女や聖童達をどつさり携へて二十日入港の熱河丸で久しぶりに歸連した七人の侍女たちはいづれも十六歲十八歲といつた少女ばかり、女學校を卒業したのもあるが大部分は中途退學で浴日莊の靈光の下に馳せ參じた稚兒である、デッキの椅子全部を占領、井上武子女史をとり卷いてキヤツキヤと大はしやぎ、まるで大谷女學校みたいだ「私達お上のもとにいつも居りますの……」と、流石精進の道をめざす心意氣をその言葉にみなぎらせてゐる、寫眞班がカメラを向けるトタン「皆んな別嬪さんに撮つて頂ひませう」と武子先生の號令にドツと爆笑！この朗かな風景に見入りながら光瑞氏はお土產の〝南北連絡論〟を語るのであつた

臺灣を視察してから私は京都で〝臺灣の經濟情況〟といつたものを執筆してゐました、以前から考へてゐたことではありますがその地理的、氣候的關係からして臺灣と滿洲とはどうしても**提携**しなければならないつまり滿洲にない物產を臺灣から取り寄せ、また滿洲の物產を臺灣に送り出すといふことは相互の發展上最も大切です、殊に滿洲は冬になると野菜類が缺乏しますので、この季節にも野菜類に惠まれてゐる臺灣からこれを送り込むとか、またその反對に滿洲の肥料類を臺灣に送り出し相互に扶助し合ふことです、臺灣の果實類、野菜類は滿洲の在住者をどんなに喜ばせるか知れません、そこで滿臺がお互にその生產物を**交換**し經濟的に提携すること、卽ちこの南北を連絡することは日本の國家的見地からしても非常に必要なことです、このことは臺灣軍司令官や總督にもお話しましたところ非常に贊成されて居られた、此の十月十日から臺北で大博覽會が開催されますのでこの南北連絡の第一步として滿洲から視察團を是非この博覽會に繰り出したいと考へてゐます大體一千名位の豫定ですが商船會社からでも扶桑丸程度の船を**特に**出して貰へると結構です、その節は私も是非お供してもう一度よく臺灣を見なほしこの南北連絡の事業に盡す覺悟です（寫眞　光瑞氏と侍女たち）

濱洲線を行く（下）
前田特派員

梅干一つが七錢 大根一本五十錢
物價高に惱む從業員

◇…こゝ二ケ月ばかりの內に百數十列車の舊北鐵從業員露人歸還者を輸送しなければならぬので滿洲里驛は非常な繁忙を來すから臨時に驛員を增したり特別のホームを新設したり準備に忙しい、鐵路局や稅關などでは過去は兎も角として永年住み馴れた北滿を離れ前途に深刻な不安を抱いて寂しく去る露人從業員の心を傷けないやうに出來るだけの便宜を與へたいといふ方針のやうである

◇…滿從業員中鐵路局に再就職を希望してゐる者は勿論非常に多いのだが、たゞ滿洲里驛に勤務するのは眞ッ平だといつてゐる

赤の寢返り者だと睨まれて一足しかない國境に連れて行かれてバッサリやられる危險があるからである、以前から滿洲里の白系露人はこの危險を怖れてなるべく色をぼかすやうに努めてゐるとのことである、また事實國境に拉致されたまゝ行方不明になつた例は珍らしいことではない、滿洲里で一番大きいニキチンホテルの主人は白系の中心人物と睨まれてこの手でやられてゐる、何しろ滿洲里には赤のスパイが充滿してゐるといはれてゐるほど在滿白系露人には一番の鬼門らしい

◇…滿人の從業員は接收後もそつくり引繼がれてゐるが、俸給は例へば五十留取つてゐた者は國幣の五十元に改められて多少不利になつてゐるが、北鐵時代支給されてゐた石炭、石油、電燈料補助金などは從來通り支給されることになつてゐるから、滿鐵社員や總局員などより餘程條件がよい、一年のうち八ケ月は冬であるこの地方で煖房と燈火の費用を個人で負擔しないことは大きな特典である從業員の待遇を急激に變化させないためにこの特典を繼續することになつたものであらうが新に配置された滿鐵社員、總局員にも同樣に石炭、石油、電燈料補助金を支給しなければ甚だしく權衡を失する、滿鐵、總局としても廣軌線從業員にだけこんな特例を設けることは困難かも知れぬが同じ地位に働いて待遇を異にする矛盾は遂かに是正されなければなるまい

◇…滿鐵が四月一日から實施した在勤手當の改正が一部の廣軌線派遣社員の士氣に惡い影響を與へたことは蔽はれない事實である當時僻地の在勤手當最高十三割といふ新聞記事を見てこれは上に二の字が拔けてゐるのだらう最高二十三割に引上げられたのだらうと早合點してあとで社報を見たら矢張り十三割だつたのにがつかりしたといふナンセンスな話も笑ふ譯には行くまい接收後列車は一日一往復になつたが今でも梅干一つ七錢、大根一本五十錢といふ狀態で物價は殆ど下つてゐない、今のところ出張期間であるし宿舍にも入らず戰時狀態のやうな所謂接收生活をしてゐるから在勤手當のことや物價のことなどをまださう切實には考へてゐないやうだが、北滿の冬は早い、この狀態で冬に入ればいろいろの不滿が表面化するかも知れないと憂慮する人もある、しかしこの狀態がさう永く續くものでなからうし派遣員の歸社については滿鐵本社、哈爾濱鐵路局で最善の考慮が廻らされるであらうからさう心配するほどのこともあるまいと樂觀してゐる者も尠くはない、兎に角現在のところは最前線に立つ誇りと緊張で病氣する者もなくあらゆる不自由に屈せず歎々と健鬪を續けてゐる（寫眞は滿洲里郊外の滿ソ國境）

議員團着津

【天津二十日發國通】貴衆兩院議員支那視察團々長藤沼庄平氏以下五名は上海、漢口、北平等の視察を終へ十九日午後七時十五分天津に到着した、二十日は梅津司令官を訪問、支那事情を聽き、午後零時十五分より河北省政府に于學忠主席を訪問、支那側有力者と懇談し、更に六時よりは商工會議所主催の北支經濟懇談會に臨む事となつてゐる、一行中の太田正孝博士は語る

視察の結果感じた事は支那經濟の必ずしも悲觀するに及ばぬ事だが、又ケメラー約款の如く歐米流の經濟方程式にあてはまらない、要は日本側の意見も充分參酌する必要のある事だ

州廳移轉に反對
期成同盟會を設置

關東州廳大連移轉反對に對し、旅順市では二十日午前十時から市役所において市會議員、振興會、商工協會、町總代の各代表者參集、州廳移轉反對期成同盟會を設置し州廳の大連移轉の反對をなす事となり同時に十九日夜新京に赴ける米岡市長に對しては

州廳移轉反對期成同盟會を今日結成し運動を開始す、飽まで移轉阻止のため奮鬪を乞ふ

旨を打電し、代表七名は安永、小松兩署長を訪問、期成同盟會の結成並に今後の反對運動に對する諒解を求むる所あつた

民政署異動
機構を縮小する前提

關東局では州內民政署の人事異動を十八日附を以て發令したが、その大部分が州廳への轉任であり、後任は任命されず、各民政署の機構縮小の前提として注目すべき暗示を與へてゐる、なほ今回の異動は個人的に見れば一般を首肯せしめ得ざるものであるが、民政署縮小と同時に人員不足に惱んでゐた州廳への第一次補充を企圖して居り、なほ第二次補充も行はれるものと豫測されてゐる

旅順民政署庶務課長　平井　齊二
依願免本官
普蘭店民政署庶務課長　左座　雄
旅順民政署勤務を命ず（庶務課）
金州民政署庶務課長
州廳勤務を命ず（學務課）　本田　実義
貔子窩民政署庶務課長
州廳勤務を命ず（庶務課秘書係）　篠田　廣海
關東局文書課　上島　龍藏
州廳勤務を命ず（庶務課文書係）
州廳土木課　牧島喜一郎
金州民政署勤務を命ず
大連民政署庶務課　白石　直樹
州廳勤務を命ず（庶務課秘書係）
同財務課　末木　義種
同上（財務課）
同地方課　北角　義作
同上（庶務課）
金州民政署財務課長　柴田　淸一
金州民政署庶務課長兼務を命ず
普蘭店民政署財務課長　佐々木高試
普蘭店民政署庶務課長兼務を命ず
貔子窩民政署財務課長　奧村　春吉
貔子窩民政署庶務課長兼務を命ず

八相　罪人扱ひ
投書歡迎　五十行以內

◇一旅客氏の非常識稅關吏と題した本欄の記事を讀んで、私も一役買つて出たくなつた。

◇私が東京からこちらに來てまだ日も淺い或晩のことである、新京へ歸らうとする友人に贈らうと電氣スタンドを小脇に、まだ木戶錢の要らなかつた大連驛のホームに差かゝつた、內地での習慣で、木戶口に稅關さまのござることをとんと失念した、ほんとにうつかりして失念した。

◇發車時刻は迫つてゐるし氣は急ぐ、スタコラとホームへ急いだ私は稅關さまにとツ捕つた、捕つてからも、一體何のことだかが呑み込めなかつた——それ程私は大連の新參者だつた。

◇百方謝罪し、粗忽を詫びたが、私は犯人、被告扱ひに遭つた、貴樣呼ばはりで鐵拳が今にも飛びさうな恐ろしい權幕、衆人環視の中で生れて初めての屈辱に甘んじた。

◇勿論汽車はとうに出てしまひ、私は殆ど品物と同價の關稅を拂つた上、罪人扱ひにされて例のスタンドを持ち歸つた、何か臨機の智慧がありさうなものを、叱られてボーツとなつたのだ、許されたのが拾ひ物といつた態ひで引下つた。

◇それにしても稅關さまは何故吾々を被告扱ひにするだらう、どうして貴樣呼ばはりをしたり、罵つたりしようとするだらう、隨分考へた擧句が、どうせ彼等とて誰方さまの若樣ぢやあるめえ、田舍ツペが內地を喰ひつめて、來たのも中には居やう、內地の百姓の親爺が「伜も飛んだ出世したもんだで……」てな按配で、稅關さまもすツかり自惚ちまつたのもねえかしら。

◇兎も角旅客を罪人扱ひは考へものであらう。（江戶ツ兒）

優勝の元吉組…（左）元吉君（右）吉田君

殷氏藏相訪問

【東京二十日發國通】來朝中の北寧鐵路局長殷同氏は二十日午前十時高橋藏相を訪問、日支の經濟提携等の諸問題につき支那側の意向を詳述し一時間に亘り意見の交換を行つた

長岡廳長設宴

【新京電話】長岡總務廳長は二十二日午後六時半からヤマトホテルで在京日本各新聞首腦者並に民間有力者、情報關係者を招待就任披露宴を催す筈

大連斷然優勝す
吉林、新京間驛傳競走

【新京電話】滿洲最初の試みたる吉林、新京間四百二十粁走破の驛傳マラソンは朝來の強風を衝いて十九日擧行された、日本人側吉林、大連、新京、滿人側新京、吉林、哈爾濱、錦州、奉天の計八チームが參加し、午前七時一齊に吉林驛前をスタートして一路新京に向ひ、第一、第二區で大連と奉天滿人との間に物凄い競り合ひが行はれ、殊に第二區では奉天唐國士の力走で大連軍を約三百米引離したが、大連志水第三區で早くも拔いて差千米となり、その後は大連の獨舞臺で益々差をひろめ、二千米餘り引離して第十走者榧は午後三時四十二分二十一秒新京西公園入口のゴールに入つた、所要時間八時間四十二分二十一秒、尙ほ新京滿人チームは第四區で棄權したがその他のチームの到着順位は左の如し

1、大連チーム（北本、村岡、志水、富岡、三角、森崎、杉山、澁谷、八重樫、榧）八時間四二分二一秒　2奉天滿人チーム（九時間四分4二四秒）3新京日人チーム、4吉林滿人チーム、5新京滿人チーム　6錦州滿人チーム、7吉林日人チーム

部隊長會議
廿三、四兩日新京で

【新京電話】關東軍管下各部隊長會議は南軍司令官主催の下に二十三、二十四兩日軍司令部會議室で開催されることになつた、同會議は南軍司令官着任後始めてゞあり同會議には南軍司令官の訓示をはじめ、西尾參謀長から日滿協同防衛に基く滿洲國內の治安警備につき管內外の連絡打合せ事項の協議あり、更に板垣參謀副長から過般東京で開かれた參謀長會議の內容につき說明がある筈

法政軍勝つ

【東京特電十九日發】法明第一回戰は十九日午後三時二十二分より神宮球場において森田、森、蘇藤、片桐審判のもとに法政先攻にて開始、四對二にて法政勝つ、閉戰同五時四十二分

法政（先）０００００４０００　４
明　治　０１００１００００　２

政　倉田岡口山城村島田藤
法　戶原福原秋熊中林稻伊
８２３１９７６４４１
大　谷上村田本井田浦脇澤
明　布村小坂岩室尾杉山永茂
４８３３９２７６１６

◇安打—法政六、明治三

州內の覇權 元吉組に
關東州庭球大會

本社主催、第二十回關東州庭球大會は十九日午後より引續き北公園乃木町兩コートにて續行、試合終了後中央コートに於いて米野本社編輯局長より優勝チーム元吉組に優勝旗、優勝盃、優勝牌並に體育堂、山本兩運動具店賞を授與し午後五時五十分盛會裡に終了した

第三回戰

內村、長沼（南山俱）4—0坂口、豐島（電電）元吉、吉田（滿庭）4—0孫鄉（普蘭店）田口、本田（金州民政）4—3泉、因藤（電業）古賀、坂井（鐵道工場）4—3齋藤、遠藤（滿庭）廣野、吉川（TT）4—3北田、田谷（南山俱）兩部、楠（滿庭）4—1津田、北谷（中試）坂卷、立川（滿庭）4—1山田、森川（鐵道工場）八田、島（電業）4—3鈴木、市來（埠頭）安田、川元（滿庭）4—0中川、吉川（工大）山嶋、伊藤（療病院）4—1野間、二尾（南山俱）藤川、岡見（滿庭）4—2大下、福田（鐵道工場）早瀨川、鈴木（旅順民政）4—3濱田、宮田（工大）上田、三浦（豆信）4—2堀、永里（電々）伊藤、松山（滿庭）4—3濱田、谷口（中試）工藤、內倉（滿庭）4—0今村、鶴井（電業）沼田、野中（電々）4—0慶田、松尾（埠頭）

第四回戰

兩部、楠（滿庭）4—3廣野、吉川（TT）元吉、吉田（滿庭）4—0內村、長沼（南山俱）坂卷、立川（滿庭）4—3八田、島（電業）田口、末田（金州民政）4—3古賀、坂井（鐵道工場）上田、三浦（豆信）4—3伊藤、松山（滿庭）安田、川元（滿庭）4—2山嶋、伊藤（療病院）工藤、內倉（滿庭）4—0沼田、野中（電々）森川、岡見（滿庭）4—1早瀨川、鈴木

第五回戰

兩部、楠（滿庭）4—1立川、坂卷（滿庭）
工藤、內倉（滿庭）4—2上田、三浦（豆信）
元吉、吉田（滿庭）4—1田口、末田（金民）
安田、川元（滿庭）4—1森川、岡見（滿庭）

全年度優勝組泉組を破り意氣昂然たる田口組も元吉の豪球に扱ひ兼ね終始立ち遲れ氣味で僅かゲームを奪ひしのみ

準優勝戰

元吉、吉田（滿庭）4—1兩部、楠（滿庭）
安田、川元（滿庭）4—2工藤、內倉（滿庭）

兩後衛互ひに熱球を交はして敵の虛を衝き接戰また接戰を續けたが安田の前衛のプレーシングに機先を制せられたる氣味で內倉固くなりポイントミス多く遂に敗退す

優勝戰

元吉、吉田（滿庭）4—0安田、川元（滿庭）
元吉組（4—1、5—3、4—2、4—2）安田組

兩者ともに滿庭庭球部の鬪將新進安田との接戰を思はしめたが川元凡失多きに反し元吉の打球冴え、遂に元吉組ストレートで勝つ

星子總務科長着任

【奉天電話】奉天省公署民政廳總務科長に榮轉の前民政部警務司總務科長星子敏雄氏は二十日午後一時三十八分着あじあにて省公署長尾科長、金井奉天警察署長その他關係者の出迎へ裡に着奉した

立川前署長

【奉天電話】過般來內地歸省中の前奉天警察署長立川俊三郎氏は二十日午後四時二十分着安奉線ひかりで歸奉した

支那の動向と亞細亞運動

【上】 座談會席上 鮑觀澄氏談

五月十七日夜亞細亞ホテルにおいて全亞細亞會の主催にて滿洲國の前駐日公使鮑觀澄氏中心の座談會を開いたが、席上鮑氏の「最近支那の動向と亞細亞運動」に關する談左の如し

對日關係改善に 眞の輿論は反省

國民は安居樂業熱望

私は大亞細亞主義者の一人として最近の支那の事情に對する私の觀察をお話し度いと思ふ――大亞細亞主義運動の成功と見られるものは滿洲國の建國、その獨立の發展と並びに滿洲國皇帝陛下御訪日の事蹟である、抑々大亞細亞主義は日滿支の提携にあるが

日支が相當 の緊密さを保てば日滿支の提携が可能と考へる 思ふに日支關係の最もよかつた時は日露戰爭後日本がロシアの勢力を滿洲より追拂ひ支那と關係を結んだ時代だ、ところが二十餘年この方日支關係の惡化して行くのは野心ある一部の政治家と國民黨員が惹起したものだ、その中で重要な事は第一に袁世凱が支那國民を瞞着し外國を瞞した事、第二は有名な二十一ヶ條々約に附隨して起された五・四學潮(大正八年五月四日の學生騷動)である。これは國民黨員の陰謀に依る騷動で、この學潮以來一般國民の輿論は完全に

國民黨員の 支配下にあつた、國民黨が一度共産黨と關係を結んで後それを突つ放し、北伐して南京に國民政府を建てたが此の國民政府の外交方針は完全に共産黨の方針を踏襲してゐた、五・四學潮以來成程一般の輿論は國民黨の支配下にある樣に見えたが、その國民黨なるものは黨員百萬人と稱してゐるものゝ本當に心からこれを支持してゐる者は一千人程度に過ぎない、だから輿論は實は僞りのものなのである、現在國民政府が日本に對して示してゐる所謂親善の歩み寄りなるものに對し二つの見方がある、一は全く誠意の缺如してる僞裝であるとなす者、二は少くとも過去よりは

親善の誠意 が認められると云ふ者である、私の意見としてはこれは觀察の相違で二つとも眞理があると考へる、私の觀る所では眞の輿論は次第に反省しつゝあると思ふ、本當の所は彼國の國民は各自の安居樂業を望んでゐるので政治的に關心を持たない、これに就いては歷史上色々の例もあるがこゝに擧げるまでもない、全國民の何千分の一、何萬分の一にしか當らない國民黨員が一般の輿論を指導して來たといふ事が即ち國民が政治、外交に關心を持たないといふ事を物語つてゐる、各々の

安居樂業を 望む國民性は數千年來變つてゐない、古來の政治的變動はすべて安居樂業をさせないものに對しての反抗から生れて來たものだ、今日國民政府の對日變化の原因もこれに求めることが出來る、原因を數へれば多々あるが、その重要なのは經濟的のものだ、その理由は一般國民が切實に緊急に安居樂業を願つてゐるためである、この數年來打續く旱害水害と共産黨の跳梁等に依つて農村は疲弊困憊の極度に達してゐるそのため金融の中心地上海も經濟上で苦んでゐる、こんな具合だから國民は安居樂業が出來ず自分自身の經濟的困難に遭遇してゐる譯だ(寫眞は鮑氏)

壺蘆島に新岸壁

現在の突堤を補修延長して 十一月末までには完成さす

遼西熱河貿易に拍車

【錦州】遼西ならびに熱河の呑吐港として將來を期待されてゐる壺蘆島港は昨年六月開港と同時に大連汽船により大連、壺蘆島間の定期航路が拓け日東丸の就航を見つゝあるが、最近積載貨物も頓に激增し日東丸のごとき小型汽船では到底收容しきれぬのみか港灣としての施設もまだ充分で無く貨客の取扱に幾多の不便を免れなかつたので鐵路總局では昨年來奧地の發展に伴ふ漸次完成主義を採り、これが築港計畫中であつたがいよ／＼本年度は第一段階として岸壁築造その他の工事を行ふことになり、工費七萬六千圓で大倉土木と請負契約を締結した、大倉組では十七日午後一時より同港において地鎭祭を行ひ工事に着手したが、右設計による計畫は現在ある百二十米の突堤を補修し更にこれを延長して長さ百三十米、幅三十米を新に築造するほかホテル下の海岸を埋立てるもので、遲くとも十一月末竣工の豫定である完成の曉は二千噸級の船舶を横付けにする事が出來、貨物の上げ下し、乘客の乘降に非常な便益を齎すことゝなり、延いては遼西、熱河の貿易に一層の拍車をかけ産業文化の開發にも重要役割を演ずることゝなろう(寫眞は壺蘆島港)

水源工事を 本格的に着手

【錦州】遼西、熱河における唯一の貿易港として將來を期待されてゐる壺蘆島も何等の給水施設なく井戸水また鹽分多く使用に堪へざる處から連山よりタンク車により輸送されつゝある狀態であるが日々に發展し行く同地を何時迄も水攻めにして置く譯にも行かぬので鐵路局では昨秋來連山壺蘆島間の五里河畔にボーリングを入れ水質ならびに湧出量を調査中であつたが飲料に適するのみならず而も二百噸の水量ある事を確め得たのでいよ／＼吉川組の請負により本格的の水源工事に着手する事になつた、なほ完成は八月初旬の豫定であると

天下第一關に 銀密輸の關所

不祥事件頻發に鑑み

【錦州】現大洋を密輸せんと各地より山海關に集まるもの今や數百名を算し支那側税關ならびに滿洲國税關對密輸業者間に屢々戰慄すべき不祥事件の發生を見、事態急迫を告ぐるに至つたので滿洲國國境警察隊では事件の防止と國境線の確立を圖るべく當分左の如く天下第一關の門扉を閉鎖する事になつた

一、毎日午後十時より夜明に至る間
二、治安維持上その必要を認めざるに至る迄の期間
三、閉鎖時間內軍人、警察官、公務を帶ぶる者は自由出入を許すなほ緊急要件であると雖もその都度監視警官の承認を受くるに非ざれば通行を許さないと

噂の渦から

中岡良一氏“逃避” 朗かに文子を語る

【滿洲里】十七日朝列車でジャズシンガー川畑文子との結婚問題で噂高い中岡良一氏がこつそりと滿洲里にやつて來た、東亞旅館に落ちついてゐる所に刺を通すれば氏は語る

「見つかりましたか、實は哈爾濱でも結婚問題で大分方々からいぢめられたもんですから一寸滿洲里に逃避を企てたわけです、文子からは日本を出帆する際に出した手紙が來てゐます、新聞社の方々からさんざんいぢめられて困つたと書いてありました、三年間も經てば歸つてくるでせう、僕は今〇〇方面の仕事を手傳つてゐますが、今年の七、八月ころから急に多忙になるでせう、滿洲問題及び外蒙ソ聯問題には興味を以て研究してゐます、出來得ればソ聯の旅行もして見たいです、いづれにしても今年は僕も大轉換するでせう、滿洲里は良い處ですな、これから時々來ます、滿洲日報の方々にはいつも世話になつてゐます、文子は純眞な娘です、家庭的には餘り惠まれてゐたとは言へません舞臺で見た彼女と家庭にゐる彼女はまるで違ひます、家庭に入ればあまり飛んであるけませんから舞踊研究所でも開いて落ちつくでせう」

と例の調子でぼそ／＼と語つた、なほ同氏は四時の汽車で哈爾濱に歸つて行つた

談天談心

尤もで不尤も

奉天税務監督署副署長 阪田純雄氏

◆…舊政權時代なら知らず、今でも搾取が行はれるといはれる、惡税が跋扈するといはれる現行滿洲國税制はなつて居らんといはれる、われ等當局者よりいはしむれば、このこと蓋し尤もである、同時に不尤もでもある

◆…搾取か搾取でないか、惡税か惡税でないかはその國の經濟がきめる、經濟の狀態が良好に安固に置かるれば、それを規準として搾取か否か惡税か否かをきめて行く、今滿洲國の場合はこの經濟が整へられてゐない、經濟機構も亂雜なれば社會組織も脆弱である、何を規準として最も適正なる最も公平なる税種と税率とを選ぶか、殆ど當局者をして躊躇するところを知らざらしめんとする

◆…村落經濟は村落經濟としてのみ成り立つのだ、都市經濟は都市經濟としてのみ成り立つのだ、而してこの兩者には相互の連關交流がマルでないのである、一方資本主義的發展の著しい樣相を顯示してゐるかと思へば、他方には資本主義前期の或はもつとそれ以前の素朴な形態が潛在してゐる、かういふ跛行的な經濟の現狀を以て課税が妥當適切ならんことを庶幾するのは不可能ならざるも至難なることでなければならぬ

◆…もちろん至難なりとて捨て置くのではない、跛行とはいへ經濟は漸次進展變化しつゝあるのであるから、その進化の狀況に照らしてその段階に最も適したる統制を布くに努めるといふことになるまたその段階の發見に全力を擧げるといふことになる、從つて現行制度は惡税を課するためのゴールではなくて、これを修正また修正して適確適率を見出すためのスタートラインなりと見るのが至當だ

◆…うまく行かないのはうまく行かせないのではなくて、うまく行きつゝあるの意と解すべきである、搾取といはるゝことの尤もである所以、あり同時に不尤もでもあるとなす所以(奉天)

團體往來(十九日)

▲松本商業生 三二名三列車にて安東より來奉
▲下關梅光女學院生 六〇名同列車にて平壤より同上
▲鹿兒島第一高女生 三三名同上
▲福岡大牟田商業生 八三名同上撫順往復
▲奉天大北關小學生 六一名二一列車にて鐵嶺へ、二八列車にて歸奉
▲天勝一座 四〇名五二列車にて蘇家屯へ
▲德島縣人會團 八四名撫順往復
▲江景公立商業生 五二名二二列車にて新京より來奉撫順往復
▲福岡縣女子專門生 五五名同上新京より旅順へ
▲連山關小學生 五〇名二七列車にて營口より來奉六列車にて連山關へ
▲福岡工業生 四八名撫順往復四列車にて平壤へ
▲京都府滿洲派遣部隊慰問團 一四行二四列車にて湯崗子へ
▲大連農會朝鮮視察團 二〇名一一列車にて大連より來奉六列車にて出發
▲金州新興學校生 一二名二二列車にて鞍山へ、二四列車にて大連へ
▲東京青山師範生 六七名一八列車にて大連へ
▲奉天正金銀行家族會 四五名三三列車にて鐵嶺へ二八列車にて歸奉
▲大分縣日田林工生 六三名撫順往復二六列車にて大連へ
▲奉天商業銀行團 四五名三三列車にて鐵嶺へ二八列車にて歸奉
▲大連昌光硝子視察團 一三名一列車にて大連へ
▲大連病院看護婦團 五五名二六列車にて大連へ
▲撫順工業實習所生 一八〇名奉撫往復
▲大阪女子師範生 一五〇名二〇列車にて新京より來奉
▲福岡縣軍隊慰問團 二〇名同上過奉大連へ
▲鐵嶺日語學校生 二八名三七列車にて奉天より新京へ
▲滿州農學生 五二名四列車にて新義州へ
▲滋賀縣彥根商業生 五〇名五一列車にて安東より來奉
▲久留米商業生 六五名三七列車にて新京へ
▲名古屋荒川商店招待團 一二名二〇列車にて新京より來奉

彩票奇譚

一萬圓の“悲劇”

沒收され諦め得ぬ鮮人 而も當籤者は別人

【開原】滿洲國財政部發行の福民彩票今月の一萬圓當籤者は開原附屬地開海棧の使用滿人四人共同出資のものと判つたが、こゝに哀れをとゞめた一鮮人がある――十四日當籤發表とゝもに顛彩は開原の代賣人の扱つたものと判つたが十七日になつても名乘り出る者がなく、滿人だ、日本人だと一時は街の閑人たちに好話題を提供してゐた、一方滿洲源氏醬造元に使用されてゐた洪某といふ鮮人、先月彩票四枚を買込んで抽籤の日の近づくとゝもに一萬圓の夢を成長させてゐたところ二十三日國から歸鮮の途中、新義州から乘込んだ警官に發見され刑法第百八十七條に依り沒收の憂目を見た、その後當籤番號の發表を見たところ、どうも沒收された四枚のうちの一枚らしいといふので會社の仕事も手につかず誰彼をつかまへては何とかならんかと口說いてゐたが遂には五千圓の懸賞をつけるから沒收された彩票を取戾してくれといひ出した、そこで或與太な男が「では俺が新義州まで行つて來てやる」と言ひ出し汽車の時間表を出して調べて居るところへ「當籤者出來了」の電話がかゝりダハッ……

ポール河流域で 綠柱石の産地發見

獵に行つたロシア人

【哈爾濱】天然の資源に惠まれてゐる滿洲國に又一つの資源が增えた――この程ソ聯國境に近い三河の北方ポール河の流域一帶に狩獵に赴いたアブロフと云ふ露人獵人は豐富な綠柱石の産するのを發見し持てる丈け持ち歸つてチチハルで滿人商人に五千元で賣り渡したとの噂が傳はり哈爾濱のエミグラントをうらやましがらせてゐる、右に關しアーナート博士は語る

恐らく事實でせう、ずつと前にも露人獵師がこの方面で發見したといつて私の處に寶石を持つて來たことがあつたが同方面には遠くヂンギスカン時代に寶石を掘つた跡があるさうですが興安嶺西方に寶石を産することはよく聞いてゐます

儲ける筈が さつぱり駄目

例を破つた引揚げ露人 家財等を賣らず

【哈爾濱】一九一八年の東北政權に依る北鐵附屬地回收を始め北滿におけるロシア人に移動ある毎に彼等の持つてゐる家具、貴重品、書籍等を市中に賣り出すので之れ等の

家財を專門 とする委託販賣店が哈爾濱市中に續出し、旅行者を喜ばせてゐた、その內には珍しい所謂掘り出し物が極く安い値段で投げ賣りされたので忽ち市中から姿を消す有樣だつた今度北鐵接收でソ聯從業員が大量歸國するので同樣掘出しものもあさらうと邦人を始め多數の商人や素人が入り込み昨今家財道具を商ふ商店にて是等の山師連が鵜の目鷹の目で探してゐるがさつぱり今度は出て來ない、プロレタリアのソ聯に歸るのだから貴重品や寶石類などは捨て賣りにして行くだらうと言はれてゐたのに

實際は豫想 に反して賣り出すものがない、稀にあつても足許をつけ込まれて恐ろしい高い値をつき掛けられると云つた具合、家具は之亦さつぱり市中に出て來ない許りかソ聯人が却て買ひ込んで行くと見えて何時もよりも高くなつてゐる、新たに派遣されて來た滿鐵社員等はすつかり的がはづれてこぼしてゐる、唯不動産だけはすべての物價が騰貴するに反して二、三割方の低落である、これはソ聯人やソ聯人相手のロシア人商人が引き揚げ準備にかゝつたり所有地をどし／＼賣り始めた結果で多くは滿人の手に賣り渡されてゐる、この不動産の低落はまだ邦人側には反響しないが早晩一般市價引き下げの結果を齎さう

夫が嚴格なため好きな鴉片が思ふやうに吸えないので、いつそ殺きものにしたらと惡漢をかたらつてたうとう夫を殺した妻がある、吉林省扶餘縣の出來ごと。

◇いくら諭しても老母に優しく仕へてくれぬ妻の仕打を悲しみ錦州西門の警察分所長周職芳(三〇)氏が服毒自殺した。

◇日本赤十字社新京支部の巡廻施療は親切なので到る處滿人に好評

小說 儒林外史(四)

原作 吳敬梓
譯 瀨沼三郎
挿畫 河野久

明朝の制度では、擧人から進士に及第すると直にその寓處に公座(官吏が公務を執る座)をしつらへ、それに納まつて役所の小使を參堂させ叩頭せしめることになつてゐた。荀かその日叩頭の式を行ひかけた處へ、取次ぎが名刺を通じ「同年御出身で同鄕の王先生が來訪されました」と告げた。荀進士は小使に公座をとり片付けさせ自ら迎へに出掛けた。鬚も髮もともに眞白い王惠をそこに見出した。王惠は進み寄つて彼の手を握り締めながら、

「大兄、私とあなたとは天の配合の友で普通の同年の兄弟(進士の同年出身の僚友)とは異つてゐます」

と述べ、二人は互に一揖して客間の椅子に腰かけた。王惠は直ぐと昔年の夢物語りを語り起し

「どうです、あなたと私とは進士發表と同じ掲示板に名を列べたではありませんか。將來どんな事にも協力して當りませう」とすつかり打解けて話した。

荀玫も少年の頃、その夢物語を人傳に聽いたことはあつたが、今ではほつきりと記憶してゐなかつた。今日彼の口からその話を聽かされて、薄ら憶えの古い記憶がはつきりした事實となつて胸に甦へつた。

「私は年も若く、幸ひ老先生と御同列を得ました。その上同鄕でもありますから萬事宜しくお願ひ致します」

「このお住ひはあなたが家賃を拂つてお借りになつていらつしやるのですか」

「さうです」

「こゝは非常にお狹いやうです。それに宮城にも遠く離れてゐますから、こゝに住はれてゐたのでは萬事に不便でせう。不躾な話ですが、私は多少の資産もあり、京の邸も買受けた邸です。あなたも私の處に引移られることになさい。將來の殿試(天子自ら進士を策試する。成績優秀な者は翰林院の資格を得)その他萬事につけ便宜でせうから……」

王進士は、そんな話なども殘して歸つた。

翌日、王は人夫を寄こし、荀進士の荷物を江米巷の自邸に運ばせ同居した。殿試の日、荀玫は二番に王惠は三番に通り二人とも工部主事を授けられ滿期後、ともに員外に陞任した。

或日、二人は家で雜談してゐると、取次ぎが赤の二重折の名刺を取次いで來た。それには「晚生、陳禮、頓首拜」と認めてあつた。中を開くと一枚の紙片が挾んであつて「江西南昌縣、陳禮字和甫」と書いた傍に「神おろしを善くするもので曾て汝上縣蕭家集の觀音堂に住んでゐたこともある」といふ意味のことが書添へてあつた。王員外は荀員外に訊ねた。

「この男を御存じですか」

「そんな男が確かに住んでゐるましたとの評判でした」

「では呼び入れて神おろしをやらせて見ませうか。運試しに……」

「お通ししろ」王員外は取次ぎに言付けた。

陳和甫は靜かに入つて來た。瓦楞帽を被り繊細の着物を着、腰には絹の帶を卷きつけてゐた。鬚は卯の花のやうに白く、五十の坂も二つ三つ越えた樣子であつた。二人を見ると彼は腰を屈めて「どうぞ、お二方とも席にお着き下さい。お目通りの禮をさして頂きたう御座いますから……」と言つた。二人は再三それを辭退し、普通の挨拶が交され、彼は來客として上座に据ゑられた。荀員外が初めに口を開いた。

「先頃、道兄が私の鄕里の觀音庵に入らしつた頃は機會もなくお目にかゝらずに過しました」

陳和甫は身體を屈め

「あの日、私は老先生が庵に入らつしやることを知つてゐました。それはあの三日ほど前、鋼陽老祖師が降壇され、この日正午三刻に一人の貴人が來ると告げられました。その時、老先生がまだ擧人にもお通りになつてゐぬ時でした。で、天機洩すべからずと想ひ、私はわざと廻避してお目にかゝりませんのでした」と語つた。

滿鐵消費組合は定款に從つて經營

官消協定案には無關係 ―木村總主事語る―

滿洲國官吏消費組合問題を繞つて再燃した反消運動も滿洲國、軍部、全滿商議代表等の數回に亘る折衝の結果兩者の協定案成り十九日圓滿解決を告げたが右協定案中商議側が提示した「新設既設組合は今回の協定並に趣旨に則り經營せしめられたい」との希望條項は單に官消問題に止まらず全滿消組に對する商議側の積極的な對策の一表現と見られ注目されてゐる、右に關し滿鐵消組木村總主事は語る

協定案はまだよく吟味してゐないので一度ゆつくり見させて頂く積りだ、だから協定の趣旨に則り經營する云々の件に就いても今どうってことはいへないし又かゝる政策的な問題に就ては個人としての意見は述べかねるただ吾々として考へねばならないことは定款に則り、組合員の希望に應ずる樣努力することでこの趣旨は今回の協定案がどうあらうと不變だ、協定事項の内容に就いても私見の必要を認めぬ、いづれにしても問題が一段落ついたのだから結構なことだこれ以上兎や角云ふことはむしろ避けるべきだ

滿鐵消組問題の解決に邁進

奉天商人側の意向

【奉天電話】滿洲國官吏消費組合問題解決案に對し最も強硬な態度を持してゐた奉天商工業者の意向を打診するに當初の主張に較べて相當懸隔があるが消費組合側の態度も今日の社會的情勢よりしてこれ以上の解決が望まれないとすれば已むを得ない、協定品目についてもなほ相當研究の餘地があり又奢侈品と必需品との限界を何處に置くかこの點明瞭を缺くものがある、現地購入も果して實行されるや否や問題であるが、今後この解決條件に對する組合側の態度は大いに監視する必要がある、なほこれを機會に一擧に滿鐵消費組合問題の解決に第二の工作に出でなければならぬ、兎も角曲りなりにも解決までこぎつけたことは先づ成功と云はねばならぬ、それと同時に關係當局の盡力を多とすると同時に商店側でも大いに自重して當局の盡力に報いなければならぬとしてゐる

廣軌沿線上旬在貨

【哈爾濱】五月上旬廣軌線沿線穀物在貨高は四三三、一一〇瓲で前年同期に比し二〇一、一六七瓲減となるがこの中小麥は九四、七七三瓲前年同期に比し三六、五二九

	大豆	小麥
哈爾濱管區	九五、三二八	八、二六八
濱北線	一三、六三〇	一、五〇〇
松花江筋	三三、九七四	三三、四三五
拉濱線	二一、一〇〇	―
京濱線	三一、六八〇	―
濱綏線	六、五七五	一、九八〇
濱洲線	七、九八六	一、八六五
齊北線	九、〇四三	三、〇七五

で馬車出廻状況は左の如し

哈管區八〇車、濱北線一八〇車京濱線一五〇車、濱綏線一〇〇車、松花江筋一〇〇車、濱洲線二〇〇車、拉濱線七〇車、齊北線一二〇車

九年度の大連輸組 業績頓に好轉す

仕入斡旋、貸付共に増加

大連輸組の九年度業績は次の如く前年度に比較して更に好調を示してゐる

	九年度	八年度
組合員	三七	三五
出資口數	三、七七九	三、六九三
出資金額	六六、九七四	六六、一八八
貸付殘高	八〇、四〇二	八四、五七
仕入斡旋高	一、三六八、〇〇〇	一、〇六一、〇〇〇

即ち出資關係普通、特別を合して口數八十七口、金額二千七百六十九圓を増加したが普通出資は組合員の業態に應じ持分を適切に調節した結果二百六十三口、金額一萬三千百五十圓を減少貸付殘高は固定貸付を防止する半面業態良好と見らるゝ組合員に對しては組合經由仕入を條件に貸付を三倍に擴張した、又[illegible]入を條件[illegible]すとともに[illegible]業務に[illegible]

滿洲取引所 上場銘柄を増加

【奉天電話】滿洲取引所では本年度事業界の六月上半期決算成績を見て地株を上場し滿洲證券取引の擴張を企圖してゐるが、滿洲製麻鞍山不動産株は取敢ず近く上場に決するものとみられてゐる

奉天工業土地は五百五十萬圓に增資

今週中重役會で決定

奉天工業土地株式會社は本年三月十五日資本金二百五十萬圓（滿鐵百五十萬圓、奉天市政公署百萬圓孰れも現物出資）で成立したが現在同會社が管理經營する土地百萬坪は奉天都市計畫に依つて輕工業地に指定され重工業地はこれが隣接地を豫定され最近土地會社に重工業工場用地の貸下を要求する者續出してゐるので同會社では重工業工場を包括し、且つこれに附隨す[illegible]

十五萬六千餘圓の激増を示した、なほ本期組合利益金は四萬二千四十八圓で前期の三萬七千五百四十七圓に比し四千五百圓の増加となり前期の積立金十三萬九千八百圓を通算十八萬一千九百圓に達したものは[illegible]上げたものは[illegible]契約の分で[illegible]となつた

小洋錢廢止運動に非難の聲あがる

商工會議所成行靜觀

小洋錢の昂騰につれて大連工業者有志の名にて近く當局へ州内流通の[illegible]

者は存續しその代り局側からのこれ等業者に對する監督を嚴重にし且つ接收前において持つ債務や既[illegible]

增田大汽專務上京

[illegible]男氏は水地[illegible]出帆らる丸で[illegible]間の豫定で東京[illegible]視察對滿事務局[illegible]係方面を歷訪す[illegible]

大連機械

事變後の滿洲における最大の成金會社は？……と質ねれば誰でもまづ第一に大連機械製作所の名をあげるだらう、何分永年無配で減資までして鑑の子のやうに小さく手足を縮めてゐた會社が滿洲事變と軍需インフレの相乘權を背負ひ込んで一躍二割五分の大配當をしたのだから成金の名にも値しようといふものだ。

◇

大連機械製作所は大正七年五月に滿鐵沙河口鐵工場の補助工場として設立されたもので車輛製作を主とし電車、機關車、橋梁、鐵骨、鐵管、鐵構築物、鐵骨家屋、タンク、汽罐、水道、瓦斯用高級鑄鐵管等の製作販賣を目的とした當時の資本金二百萬圓（拂込百二十五萬圓）歐洲大戰に惠まれて好調に辷り出したが休戰ラッパの鳴り靜まると共に忽ち落目となりかてゝ加へて滿洲奧地の排日熱に押されて遂に大正十四年十二月百萬圓（拂込七十五萬圓）に減資せざるを得ない悲況に立至つた、爾來七年無配當を續けたが待てば海路の日和が巡つて來て滿洲事變は起死回生の妙藥となり資本金は從前の二百萬圓に立直り配當も昭和八年は一割、同九年は二割五分の特配を出した、その生産品も滿鐵注文の客車三十六輛、貨車七百輛、その他製品を加へて五百萬圓以上の仕事をしてゐる

◇

昔は飛鳥川の淵瀬にめぐる水車今は工場のメカニズムを支配する齒車（ギヤ）すべて廻轉するものは有爲轉變の世の習ひを象徴するが、大連機械製作所はこのギヤを以てマークにしてゐるのだから沈の甚だしいのも無理はない、ギヤの中に「大」の字が三つ騈つきてゐるのは勿論大連の頭字だ三つと騈つたところに何かいはれがありさうで、創立當時の大株主が滿鐵公司、日本車輛、高田の三氏であつたことでも意味するものか、考案者は元同社員で現在滿鐵鐵道部に勤めてゐる居波伊三郎君（寫眞カットは同社の架橋十五噸起重機）

滿洲商社のマーク（廿四）

松花江

船舶就航率五割 河豆の出廻始まる

富錦物は水豆が多い

【哈爾濱特電二十日發】河豆の主要産地佳木斯富錦の大豆出廻りは二十五日頃よりと豫定されてゐるが、この本格的出廻りに先だつて十五日現在、三姓より上流方面の大豆一萬噸、小麥六百噸、哈爾濱より上流方面大豆二千噸の第一回出廻りを見た

尚本年度河豆には相當量の水豆含有されてゐると豫想されてゐるが、富錦ものは特に甚だしく水豆含有量一六％に達するものとみられてゐる

【哈爾濱特電二十日發】開航以來稀有の減水に惱んでゐた松花江も本月初旬頃の降雨のため漸次水量增加し十五日現在航業聯合局所屬船舶の就航率は左記の如く約五割に達し關係方面では漸く愁眉を開くに至つた

船種類	總數	就航數
曳船	四二	二五
客貨船	二四	一一
ライター	一三三	一〇四
戎克	一五四	二七
客船	四二	一九

尚は近日中に戎克十五六隻を就航せしめる筈

鴨綠江

筏、續々到着し 既に二萬八千尺〆

【安東電話】去る十七、二兩日の雨で鴨綠江も漸く增水し待たれてゐた筏も續々と到着十六日までに國有林二萬六千尺〆、民有林二千五百尺〆合計二萬八千五百尺〆に達した、内十四日までの取引狀況は國有林は新義州八千八十一尺〆、安東一千五百九十三尺〆、民有林は安東一千百九十四尺〆で十六日の相場は尺〆につき松杉上物六圓五十錢、中物六圓四十錢、物六圓三十錢といふところである

舊北鐵時代の請負者を保護

【哈爾濱特電】北鐵接收と共に鐵道に附隨した各種の請負事業がそれぞれ直營となり或は國際その他邦人側の手に接收されるので從來北鐵創立以來鐵道の請負業を續けてゐたロシア人請負業者は大恐慌を呈し既契約の分まで取り上げられるとて鐵路局の處置に不滿を抱いてゐたが局側においてもこれ等請負人等の窮狀を察し且特殊的事情に鑑みて從來のロシア人請負業[illegible]

州外工事への課税の全免方を申請す

滿洲土建協會の運動開始

關東州内土建業者の土木建築工事の請負に對する營業税は從來その施行地の如何を問はず關東州營業税規則により課税され、關東州外の工事に對しては滿鐵附屬地にあつては滿鐵公費を又居留民團所在地にあつては領事館令により營業税を賦課され一工事の請負に對し二重乃至三重の負擔を要求されも州内同營業税は日本内地の如く收益に對するものにあらずして直接請負額に賦課され營業者は嘗てよりその負擔の加重に困惑してゐたが、關東州營業税規則第十條によれば賦課の計算は加はらざること明記してある事情に鑑み今回滿洲土建協會の名を以て州外工事に對し營業税を免除さ[illegible]

〃滿洲洋灰事業の最盛期はこれからだ〃

淺野大同洋灰副社長談

大同セメント副社長淺野良三並びに同社重役兒玉國雄の兩氏は秘書堤芳雄氏を帶同、二十日入港熱河丸で來連、先般操業を開始した工場の視察を兼ね内地同業者に挨拶するため特に淺野セメント技術部長藤井光雄、磐城セメント取締役高木百行の兩氏を同行してゐた、船中淺野氏は左の如く語る

現在の生産は十萬噸に過ぎないが、必要とあれば増産は幾らでも出來る、滿洲は内地同業者の如く統制を受けてゐないが、早晩統制を受けるやうなことになるのではないかと考へてゐる[illegible]

株 水越株式店

（市況二十日）

強保合 産地強調を入れ

低落す 三品安に伴ひ

小綻り

爲替相場

奥地相場

上海爲替情報

上海標金

經濟情報社の放資特報

株界吟味

〇日立電力 日産が五萬株を公開する賣出價格六十五圓で、極めて割安である。增資によつて來年一杯に木戸加八千八百キロ發電所を增設豫定だが。之により一段と收益力を加へ、一二分の增配可能になる。資産内容、資金構成に於ても別に不安な點なり、供給先たる日立鑛山、日立製作を初め、常磐鑛工業地方の電力需要は增加する一方である。投資株として至極優良堅實なるものといへる。

大連市伊勢町五二 大成ビル内電二一三八三九 經濟情報社滿洲支局 本社東京丸之内二ノ一八

滿洲日日 北滿版

日滿官吏の親睦會　齊々哈爾で結成

家族たちも多數參加して　一心同體の固め成る

【チチハル】龍江省公署では孫省長、永井總務廳長のバッテリーにより數百の日滿官吏が一心同體となつて樂土北滿の建設に孜々と活動してゐるが、更に一段の親善融和と向上發展を計るため、龍江省親睦會を結成し、十九日午前十時より省立男子師範學校々庭で孫省長以下全日滿官吏並に家族の參列裡に發會式を擧げ、引續き運動會を開催した、同會は單に社交上のみならず、事務上の研究から運動競技などに至るまで、日滿官吏が提携して進むもので、總裁に孫省長、副總裁に永井總務廳長、會長に北村民政廳財務科長を擧げ、庶務、會計、研修、慰樂運動各部門に分けて目的に邁進すべく、その成果を各方面から注目期待されてゐる、なほチチハル市政局並に北地區防衛司令部にては日滿市民の教育指導と慰安のため龍沙公園音樂堂前に夏向きの臨時映畫會場を新設中であるが、二十五日頃までに竣工の上二十七日の海軍記念日を卜して第一回映畫會を開催すると

惡水のチチハルに　先づ上水道を新設

市民の惱み近く解消

【チチハル】洋々たる大嫩江の流れに沿うて建設されたグレートチチハルは皮肉にも水質不良との折紙をつけられ、加之に上水道の設備なきため、水戀しき夏の訪れは市民を憂鬱にさせ且つは衞生上からも重大問題視されてゐたが、市政當局の肝煎で早晩その惱みが解消されることゝなつた、即ちチチハル市政局では上下水道の設備を急務とし、先づ上水道を新設すべく昨年來立案中のところ、何分總工費約六十萬圓を要することゝて市債によるより他に途なく、數次に亘つて中央と折衝の結果、中央でも之を諒とし近く借款の成立をみることゝなつたが、遲くとも明年中には竣工すべく、市民は飲料水禍から解放される日を待望してゐる

延吉の電燈料　値下げ斷行

當局に認可申請中

【延吉】延吉電業公司では目下間島省公署を經て滿洲國政府に向け一電燈料値下斷行を申請中であると其斷行期日及値下歩割等に就ては詳細未だ之を公表せざるも何れにしても一般の需用者にとつては惠まるべき福音である

天理教の勞働奉仕

【新京】天理教では十八日を期し全國的に勞働奉仕の日となし新京でも天理教徒は各班に手分けの上新京神社境内をはじめ市内寺院を掃き清めた（寫眞は揃ひの天理教のハッピを着た信徒が甲斐々々しく廣い神社境内を清掃して居るところ）

需要家慰安の　巡回映畫大會

【延吉】滿洲電業が電氣知識の普及と需要家の慰安をかねた特別巡回映畫大會は傍系である延吉電業の營業區域にても行ふ豫定で二十一日は延吉小學校二十二日圖們小學校に決定してゐるが上映されるフイルムは左の如くである

（イ）普及宣傳フイルム、電化の農村（二卷）日立モートルの出來上るまで（二卷）昇降機の話（一卷）

（ロ）娛樂フイルム、我等の帝都（一卷）スペインの幻想（一卷）ボスロボット（一卷）ボス公三銃士（一卷）クレオパトラ（一卷）踊子日記（八卷）四大壯士（滿人向）（八卷）

なほ當日は需用家に限り入場無料でいづれも純トーキーである

電燈普及映畫

【吉林】十四萬の市民を包容して晝夜の別なく發展の行進曲を奏でゝ居る吉林に恥しい話だが未だ電燈とはどんなものかを知らない人々が餘りにも多いので電業吉林支店では文明文化は電燈よりと過般の電燈料金値下げを契機に大々的電氣知識の普及徹底を圖る事となり、需用者への慰問を兼ねて十七十八の兩日城內及び商埠地の二ヶ所に於て活動寫眞の無料公開をなす事となり、十七日は城內民家運動場に於て十八日は日本小學校に於て各々上映した

胡、白兩氏追悼會

新京で盛大に擧行

【新京】去る二日天津で藍衣社の兇手に斃れた親日滿系新聞社長胡恩溥、白逾桓兩氏の追悼會は十八日午後二時から新京市內室町小學校講堂に於て滿洲青年同志會を始め修養團鄉軍新京分會、海友會新京支部及び在家裡等在京各團體有志の主催の下に盛大に執行された 講堂の正面には「故國權報社總裁胡恩溥之靈」及び「故長報社々長白逾桓之靈」と認めた布を垂し心からなる供物の積まれた中に在りし日の兩氏の寫眞を掲げ四百の參弔者寂として聲無く壁の周圍に張られた「白水飄萍思往事」「殺身成仁」の文字も往事を物語つて悲壯な感に打たれる 先づ僧侶の讀經に始まつて默禱次いで弔辭弔電を讀み廐口滿電人事課長が弔慰者に挨拶並びに兩氏の經過報告をなし支那で官に就き勤勵すること十七年、國後野に下つて大アジア建設を目途に一意盡してゐたところ藍衣社のために斃れたのは殘念である時代の趨勢を悟らず盲目的な彼等は憎むべきだと述べ讀經ありその後一般の燒香を終へて午後五時半閉會した、因に弔參者の主なる氏名左の如し

沈宮內大臣、丁交通部大臣代理清水民政部總務司長、張侍從武官長、日戶鄉軍分會長、川村赤十字社支社長、牛田大同學院教授、金市長

家庭への警告

【チチハル】春に浮かれる人々へ當局から警告！チチハル警察廳司法科で四月中に取扱つた犯罪は百四十四件に達しこのうち詐欺一四賭博二、殺人二を除く一二六件は竊盜であるが、これは龍江縣下の窮民がチチハル市內に押し寄せて來た上半歲の冬眠生活より解放されて留守勝となり戶締が不充分なため各家庭とも犯罪を構成させる隙を與へぬやう注意されたいものである

馬賊生活十五年　兇惡な匪首捕はる

復縣村長の活動で

【瓦房店】復縣第五區李官村住所不定匪首王慶吉（四〇）は復縣永寧淵警察署司法主任馬巡官の指揮する刑事隊の爲めに五月十八日夜半自宅に於て逮捕された 此奴は十五年前より匪賊となり蓋平、莊河、復縣、鳳凰城を股にかけて荒し廻り民國十五年七月復縣八區栗子剌に於て復縣警察隊の各警備機關より包圍せられ匪首馬亭實外七名射殺されて解散したが、部下劉福財を連れて當時有名なる匪首黑宗華部下七十名の配下となり專ら莊河縣を根城として治安を攪亂しつゝあつたが、事變直後匪首于殿外と強奪品の分配に不滿を抱き于の部下十二名を連れて匪首となり獨立行動し、大同二年三月には反滿抗日軍として當時有力なる匪首阪染臣部下四百名に合流し便衣隊百名の隊長となり鳳凰城縣富豪張義財を襲ひ二萬元を強奪し、九月復縣莊河蓋平の聯合警察隊と度々交戰して死傷者五十名を出し康德元年五月には益原岡本指導官の率ゐる警察隊と交戰人質二名を奪還せられ同年八月復縣八區搏家溝の豪農王某を襲撃し千五百元を強奪、本年二月には熊岳城豪農劉海陽を人質として拉致し逃走ありとあらゆる兇暴を逞にし各縣全力を注いで嚴探中であつたが遂に嚴重つき復縣李官村村長の密告により逮捕され目下復縣警務局本指導官に於いて嚴重に取調中である

海軍鄉軍支部　吉林に設置

日露役三十年記念に

【吉林】皇國の興廢此の一戰にありと我が國が國運を賭して戰つた日本海大海戰過ぎて三十年五月二十七日の海軍記念日は愈々目睫に迫り、吉林では當日をして海軍色一色に彩らんと目下種々の計畫を進めて居るが、在吉海軍出身者間に於ては此の機を卜して海軍在鄉軍人會吉林分會を設置し、大いに我が海軍の固き決意を示さんと目下寄々これが具體案の研究を進めつゝあり、既に在吉海軍出身者の人名簿を作成中で廿日迄に大體の陣容を整へ出來得る限り海軍記念日たる二十七日の佳日を卜して發會式を擧行したいと努力して居る

妻を二重に賣つて　新亭主の謀殺騷ぎ

友人一名遂に絕命

【吉林】金欲しさに妻を賣り受取つた金は未練もなく費ひ果したが妻のことが忘れられず遂に情夫殺害を企圖して情夫を殺さずに情夫の友達を射殺し新站憲兵分遣隊に逮捕された滿人殺人犯人がある 去る四月二十五日午後十時頃新站憲兵分駐所員が附近巡邏中拳銃所持の一滿人を發見し直に之を檢擧取調べの結果右は山東省生れ吉林省額穆縣新站居住の無職潘曜雲（二九）といひ彼は性來怠惰にして正業を極力厭ひ年中妻を喰物にして無爲徒食を續けて居たもので過般生活に窮して妻を賣春婦として賣り飛ばした處妻には遊興者たる同地齒科醫鄭仲山と言ふ情夫が出來右兩名は互に忘れられぬ仲となつて遂に結婚を約束し夫潘に離婚を申込んだ 慾に目のない夫潘は離緣の意思なきも胸に一物を秘めてこれを容認し其の代償として情夫鄭より國幣百五十圓を受領一旦離婚の形式を採つた後妻を取られた腹いせに情夫鄭を殺害すべく計畫し友人に八十元を手交して助力を乞ひ二十五日一味三名の助力を得て同地星製材所で協議の上鄭を外出先より拉致した上殺害し目的達成には同地の有力者數名を拉致して匪賊にならうと相談一決 拳銃一、彈藥二十三發を用意して同日午後八時半頃折柄南大街遊廓に遊興中の鄭を射殺せんと計つた、然るに鄭の友人高希銘は之を阻止したゝめ最初の一發で高を射殺其の儘姿を晦さんと逃走中を逮捕されたもので同憲兵隊では十七日罪狀明白となつたため身柄は一件書類と共に額穆縣公署に移送した

人の心も狂はし

奉天に失踪拐帶家出

【奉天】青葉薫る頃ともなれば人の心も狂ほしく失踪、拐帶、家出など續出してゐるが十八日の狂燥譜三篇——

▽北關署小北門外分所管內關宅前胡同門牌二號義盛染工場會計係河北省生れ郭景春（二七）は十八日午後九時頃店の金七百圓餘を拐帶一情婦と共に驅け落ちした屆出により目下北關署で手配中

▽同じく北關署東興當分所管內賢孝牌胡同門牌五號商業李榮山長男鳳來（五つ）は十八日午後四時半頃自宅門前で遊んでゐたところ一寸の間に姿を消し今朝に至るも歸らないので最近横行する子取りにやられたのではないかと所轄署へ屆出た

▽北市場一經路居住商業史本才の息子史立（一五）及び史立榮（一五）といふ双生兒は十八日午後一時頃通學中の第八小學校より歸宅後兩名とも落ちつかぬ素振りを見せてゐたが、同四時頃家人の隙をみて自宅金庫より天津票百五十元、國幣金票取り交ぜ二百圓を盜み、兩人手に手をとつて家出した、同家では背後に何者かゞ潛んでゐるのではないかと青くなつて所轄北市場署へ屆出た

▽西關署管內電車道路東側五九號居住滿洲五金行經理鄒海が十九日午後二時頃工業區日滿記平所から荷馬車六輛に鐵瓦千二百張を積載させ老道口に向ふ途中殿りの荷馬車夫李某は鐵瓦二百張を積載したまゝ何れかへ逃走した、目下西關署で犯人搜査中

昌圖の蕨狩り

沿線からも參加盛會

【昌圖】昌圖蕨狩り野遊會は豫定の通り十九日午前八時三十分より臨時列車で數回に亘り繰り出した早朝から吹き出した埃り風と天候如何を怪しまれてゐたが、各地沿線よりの參加者も多數に上り正午頃より良き登山日和となり豫想以上の盛況を呈した、景品取り蕨狩り競爭並に寶探し等綠の原野に相應しく婦女子本位に午後二時終了 各々蕨は無論鈴蘭、芍藥、姫百合その他珍植物を採集し午後四時石山假停車場發最終列車を最後に全部引揚げ、盛會裡に解散した、因に蕨狩り競技入賞者は左の如し

一等植松氏（昌圖）二等岩田氏（昌圖）三等金氏（昌圖）四等松本氏（昌圖）五等野元氏（昌圖）六等以下略

滿人女慘殺さる

吉林に生々しい事件

【吉林】平和な吉林にも生々しい滿人の慘殺事件がある——十五日午前九時頃吉林驛前鐵路局官舍附近に滿人女の慘殺死體がありとの報を得た警察廳では直に領事館及び憲兵隊の立會を求めて檢死の結果、兇刃切庖丁で頸部をブッスリ突き差し左動脈を切斷され全身血に染まつて慘殺されて居るので直に八方手配して犯人搜査に着手したが金品には何等被害のない處より推して犯行は痴情關係に依るものではないかと見られて居り、尚は被害者は黃旗屯工務段本部陸瑞黃方の雇女で劉（[illegible]）といふ滿人女である

無錢飲食が何よりも好き

奉天から鐵嶺へ遠征

【鐵嶺】無錢飲食の天才で又飲み荒すのが何より樂しみだといふ厄介な男が鐵嶺署で取調べ中である——男は哈爾濱國鐵建設局人事課勤務井田太郎＝假名＝で三十五歳の働き盛り妻子ある身を顧みず奉天の飲食店カフエーを飲み荒し、十七日奉天から鐵嶺へ鞍替して先づ小手調べに金波樓に登樓飲んだ揚句裏の窓口から逃走したが、跣足で怪まれるところからお向ひの喜良久立關でお客のフエルト草履を失敬し、叶家で一寸飲み脱け出して由良之助に御輿を据ゑやうと登樓したところを張り込みの警察官に捕へられたが鐵嶺の被害總額約四十圓奉天ではかなり飲み荒したらしい

國婦チチハル　支部設立計畫

【チチハル】チチハルにおける銃後婦人の護りとしてはチチハル婦人會が一昨年結成され、內田會長以下百數十名の會員が兵士ホームの經營をはじめ、各種事業にあたつて皇軍將兵から感謝の的となつてゐる關係上、國防婦人會支部の新設については兎角の議論もあり今日まで實現するに至らなかつたが、最近本部その他よりの慫慂も續出しつゝある現狀に鑑み全滿各地と步調を一にしてチチハル支部を新設に內定し目下準備中である

兒童慰安映畫

【吉林】滿鐵の第六〇回兒童慰安巡回映畫は吉林においては來る二十一日新關內外青年會館において晝夜二回に亘り上映公開される事となつた

吉林國婦支部　旗授與式

【吉林】國防婦人會吉林支部旗並びに分會旗授與式は十六日午後一時半より民會樓上に於て國防婦人三百餘名を始め來賓多數參列のもとに盛大嚴肅に擧行された 定刻石橋理事開會の辭を宣するや式は嚴かに開かれ眞に國防婦人會滿洲支部長代理中野特務機關長より三浦吉林支部長に對して支部旗の授與あり、續いて三浦支部長より在吉十一分會に對して分會旗授與式が行はれた後支部長の訓示、各分會代表の答辭、來賓の祝辭等ありて晴れの支部旗及び分會旗授與式は同二時萬歲三唱裡に終了した かくて銃後の守り國防婦人會吉林支部は若葉薫る五月會の統制會旗を授與され、今後の活動に一段の拍車を得て愈々七百の會員が一致協力軍國日本の銃後に輝く健氣な大和撫子の重大使命遂行に向つて邁進する事となつた

參事官會議

【チチハル】龍江省公署では來る二十五日午前九時より會議室において第二回縣參事官會議を開催し本年度豫算を審議すると共に這般開通縣で討匪の際殉職した那須、杉田兩警務指導官の慰靈祭を擧行すると

情死の駈落か

【チチハル】チチハル市龍門大街廣德旅館にては去る四日投宿した竹林軍治（二七）及び同人妻涼子（二三）と稱する男女が十日午前八時ごろ荷物を預けて外出したまゝ歸つて來ぬので不審を抱き領事館警察署に屆出でたが前後の事情より推して駈落者らしく情死の恐れがあるので滿洲國官憲にも移牒して極力搜査中である

奉天驛のビール立賣開始

【奉天】全滿最初の試みとして昨年夏季期間開始し旅客の好評を博した奉天驛構內ビールの立賣も愈々ビールのシーズンを控へて六月一日より開始する事となつた、本年も昨年と同樣櫻生ビール中ヂョッキ一杯二十錢で二杯で四合瓶一本半に相當量が入り停車時間中に一寸一杯と云ふ「左黨喜べ」の式で今年は特に日本娘か金髮ガールのサービスにし樣かと目下考究中で益々奉天驛のビール立賣を有名にしやうとしてゐる

勇士慰靈祭

松井部隊で執行

【錦州】錦州松井部隊では來る二十八日午後二時より同隊司令部において過般の省境討匪中名譽の戰死を遂げた故陸軍步兵曹長大野生寬、同上等兵河田哲雄、同二宮寬ならびに重傷を受けて錦州衛戍病院に收容加療中死亡した同上等兵故湯本濱吉各勇士の慰靈祭を執行すると

故大和上等兵　慰靈祭を執行

【錦州】錦州横尾部隊では去る十四日不幸病魔に冒され死亡した故陸軍砲兵上等兵大和滿藏氏のため二十日午後二時三十分より北大營において慰靈祭を執行した 佛教團の讀經に次いで横尾部隊長、松井○○司令官、後藤領事を始め多數の弔詞朗讀ならびに燒香あり、在天の靈を慰めた

鈴木巡監慰靈祭

【敦化】去五月二日哈爾巴嶺、大石頭間の列車遭難事件に於いて乘客を保護して奮戰終に職に殉じた敦化警務段故鈴木文一巡監の慰靈祭は十六日午後一時より當地西本願寺に於いて新京鐵路局葬を以て盛大に營まれた、日滿官民多數參列、懇ろに英靈を弔つた

新京市內斷水

【新京】新京市街の水道鐵管に故障が生じ修繕を要するので市街全般に亘つて來る二十一日午前零時から三時迄三時間給水を中止することになつた（但し新發屯方面は除く）

チチハル　清潔檢査

【チチハル】チチハル領事館警察署にては來る二十日より二十六日まで一週間に亘つて春期清潔檢査を施行に決定した

赤司署長着任

【チチハル】新任チチハル領事館警察署長赤司庫太警部並に同高等係主任入江佐一警部補は十八日午後二時五分着列車で着任した

公主嶺の三氏死去

【公主嶺】當地の草分橘病院主橘十一郎氏は病氣加療中のところ十八日午前八時死去、公主嶺輸入組合理事武內賴彦氏も病氣加療の甲斐なく同日午後死去、花園町飲食店明月亭濱氏の實弟も同日死去

鈴村圓太郎氏

【鐵嶺】鐵嶺電燈局員最古參者として市內に馴染も多く二七倶樂部や在鄉軍人會の幹部として公私に盡力少なからざりし鐵嶺電燈局外線係鈴村圓太郎氏は十八日夜九時頃急に發病し滿鐵醫院に入院したが十九日午後三時死去した

碧波塘

◇馬車の事となると目にかど立てゝ喧しく云ふが新京市中を豪然とクラクションの音で脅しながら走り廻つてゐるお抱への高級自動車の傍若無人振りに對してはまだ目が屆かぬらしい、構ふ事はない、スピード違反車は續々擧げてしまへ。

◇最近、國都をみどりで色どる街路樹が次々と枯れてしまつて中央通の如きは五本に一本の割位に骸骨みた樣な姿をさらしてゐるがこの原因は街路樹附近の地下に瓦斯管を埋めた爲めらしくこゝもと街路樹も國都建設のいけにえとなつた形。

◇長谷川昇畫伯の個展は十八、九日と新京圖書館において開かれたが何といつてもアコルデイオンの魅惑が興味を呼び、從つてモデルになつた少女が見たいといふ向が出てくるなど話題を巷に投げた

スポーツ

場所を選べば中央公園あたりに
無理すれば兩球場も擴張は可能
實滿戰を語る（四）

宮崎・若し出來るとしたら何處が一番よいでせうか。

福山・私は矢張り中央公園が理想的だと思ひます。

立上・私に一ヶ所あるのですが。

一同・何處です。

立上・約一萬二千坪です。嘗に大連中學の豫定地となつた日の出町の少し上の方です。丁度兒寺溝の上にあたると思ひます。實はこれにラグビー協會が目をつけて運動の最中ですから、これを機會に單なるグラウンドでなく、綜合的なグラウンドを造ればよいと思ふのです。

田村・あそこは山ぢやないですか

立上・だから切り開けばなんぼでも廣くなりますよ。

米野・大連運動場あたりにはありませんか。

立上・あの方面は勿論、老虎灘附近には全然ありません。さつき話した日の出町のところは例の白木屋氏の家になる高商の豫定地にもなり、目下運動中ださうです。

松本・早川社長の時代でしたが、この方はよく話の判る方で老虎灘方面に殆ど案が出來てゐたのです。惜しいことにはそのまゝになりました。その當時大連運動場が出來上つたのですから、一緒に造ればよいものをと考へられるかも知れませんが、それより早く老虎灘案が着々と進んでゐたために考へなかつたのですね。今にして思へば殘念でなりません。

立上・その時老虎灘のさへ完成してをれば全く文句なかつたですね。

井上・ところで理想的のグラウンドと實際問題とは大分違つてゐるのでこれも困りますね。學生のチームと違ひ社會人のチームは一日の勤めが終つてから行ふ練習だから練習用のグラウンドが郊外では困りますね。どうしても近くないと、とても疲勞しますよ。大連に高速度の機關でもどんどん走るやうになれば別ですが、殊に郊外に家を持つてゐる人はまだよいとして、市内にある人は會社から郊外に、郊外から市内にと仲々骨が折れますからね。

村田・兎に角グラウンドの件は早く都市計畫委員會に出す必要がありますよ。そしてその土地を獨占して貰ふんですね。

宮崎・さうです。現在のやうな狀態で膨脹して行く大連ですから若し百萬人の大連となつた時は現在の實業グラウンドでは困ります。滿倶グラウンドでも同樣です。殊に私は何時も心配してゐますが、滿倶グラウンドは危險ですね。メーンスタンドの後方が道路になつてゐるので多くの人が歩いてゐますが、間違つてファウルボールの一つでもそんな人にでも當つて御覽なさい大賠償をしますよ。幸ひに今まで一度もそんな事はないやうですが、將來あることは考へられますからね。

米野・井上さんの説の如く、矢張り都市計畫がどうなつてゐるか早く調べた上で、遠いのは困るとの見地から中央公園邊りに理想的なグラウンドを造り、各チームは練習グラウンドを別に持つといふことにすれば一番いゝんでせうね。

宮崎・若しそのグラウンドが出來ないとして現在の兩チームのグラウンドで何んとかなりませんかな。實業のグラウンドはあれ以上駄目と思ふのですが。

立上・いやそんなことはないでせう。メーンスタンドの後の方を切り開いたらいゝと思ひますが

福山・切り開くつて、相當難しい問題ではないですか。

立上・切り開くは難しいやうに思ひますが、實際は埋め立てるより樂で、却て金がかゝらないさうです。

宮崎・さういへば滿倶のグラウンドはメーンスタンドの後が道路で危いんだから、道路を潰し、更に後方の丘を切り開けばまだまだ大きくなりますね。

福山・實業グラウンドで思ひましたが、外野の後を通る道路をつぶして、更に馬場やテニスコートをなくし、あの邊一帶を埋めるとまだまだ大きい立派なグラウンドが出來ますね。

宮崎・さうすると無理さへすればどちらも大きく出來るわけですね。

福山・さうですよ。中央公園に立派なグラウンドを持つことは必要なのですから、是非實現さしたいものです。何も中央公園に家を建てる必要はないでせうし公園として立派なグラウンドを持ち愉快に樂しむことは最もよいことだと思ひます。

動物と腕くらべ
今賣出しのハードラー

アメリカ・ロスアンゼルスのロヨラ大學のフランク・シュナイダー君は、ハードル選手の花形として、いまその名を賣り出してゐます。いつもすばらしい記錄をつくるので馬よりも速いとさへ言はれてゐるほどです。それで果して馬より速いかどうかを試すためにトラックに出かけて、馬と競爭しましたが、動物を相手に腕くらべをしたのはこれがはじめてださうです。

日本棋院 大手合戰譜【卅九局】

先二先先番　四段 藤田豐次郎
初段 小泉重郎

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

—（5）—

○九六る／十八（5分）
●九七そ／十八
○九八つ／十八（1分）
●九九を／十五（1分）
○一〇〇わ十四
●一〇一ぬ十五（2分）
○一〇二ぬ十四
●一〇三ぬ十七
○一〇四り十八
●一〇五ぬ十八
○一〇六ぬ十九
●一〇七る十四
○一〇八ぬ十三（2分）
●一〇九わ十八（2分）
○一一〇そ十九
●一一一よ十八（7分）
○一一二れ十九
●一一三た十八
○一一四か十八（18分）
●一一五わ十九
○一一六り十九（62分）
●一一七ち十四
○一一八へ十八
●一一九は十八（10分）
○一二〇ち十九
●一二一と十七

所要時間累計（白二時間十八分 黒二時間四十六分）

對局者の言葉　（黒）百七のハネ込みが自慢なのです（白）百八で（る十三）に押へると黒（る十九）と打ちかゝられ（へを十九）の時、黒百九と押へられて面白くありません

（黒）百十一で百十三に引くと白百十七と活きることになり、黒も（よ十九）で兩活となるのですが白百十六のツギは譜と同樣利かされるのです、譜だと白百十二の當てが來ない場合に百十三にツギ、白百十四と活きるのですから、白百十六を利かされずに濟む理で、そこに差が生じるのです

（白）百十四と勢ひ眼を取つて行かねばなりません

（黒）白百十八、百二十と利かされたが、これは已むを得ない

（白）黒百二十一までセキですがセキでは黒にしてやられたのでせう、こゝの變化がむづかしいので、百十六に一時間餘り費してしまひました

戰の跡　◇白九十六以下難解を極めるが、黒百九の押へまでは當然かくなるべき運命であらう、この手順中、黒百七とハネ込んで先手に白百八と凹ませたのはこの場合重大な役割を演ずるものといへよう◇黒百十一で百十三に引かない理由は、對局者のことばに盡きて居る◇白百十四の置きに十八分、つゞく百十六のツギに一時間二分の長案を傾け、こゝの變化を大體讀了したのであらう◇黒百二十一のツギとなつて、白の先手セキではあるが、前に黒九十三と打撥かれて居る姿から推して、先手が廻つても白九分の歸結とは見られまい

本社特選 新進指切棋戰【其四】

平手
先 四段 志澤春吉
四段 加藤治郎

【圖は七四金迄の局面】

△二四角　▲同歩
△八二角　▲五五飛
△五八飛　▲五六歩
△同銀　▲五七歩
△志澤氏持駒 銀歩
▲加藤氏持駒 なし
△同飛　▲二五飛
△四五銀　▲四一玉
累計五十四手

講評 土居八段

△志澤君は敵の五九飛に對し、五六歩と打つ方が中央に安全なるも敵に二五飛と指さるゝと、歩切れの爲め二筋の防戰困難とみて、譜の如く五八飛と指したのであらうも、これでは幾分敵に手段を造らるゝ憾れあれば、むしろ四六銀打二五飛、二八歩打と指して置けば次に香車を利することを得る敵有望である。

▲加藤君の五六歩打以下の手段は些か過激の嫌ひあるも、緩い手を指して居ては、次第に駒損となるので、此の急戰は已むを得ない。

觀戰記 七段 萩原淳

◇五八飛は疑問

志澤氏は二四角と交換して、次に八二角と打つて駒得を圖れば、加藤氏は事態容易ならずとはかり猛然五五飛と進出して二五飛を狙ふ。すると志澤氏、五八飛と防いで敵の二五飛を、二八歩と輕く削がんとする。

加藤氏は五六歩から五七歩と打つて次に二五飛と廻つた。これによつてみるに、志澤氏の五八飛は四六銀と打つて二五飛、二八歩で優勢である事が判明した。然し敵の歩切れは、次に四五銀の強襲となつて、ますます急戰化！加藤氏の二九飛成と何れが早いか？亂戰に亂戰と化して局面は全く豫測のつかぬ變化を殘して緊張して行く必ずや讀者の期待に副ふ大激戰が演ぜられるであらう。

ラヂオ　廿一日

新京百キロ（MTCY五六〇KC）（午後六時—同十時迄）

六・〇〇（東京）ニュース
六・二〇 政府公報（滿語）
六・三〇 講座「說滿洲帝國之財政」（第四講）關於關稅＝財政部稅務司事務官鳳雪樓
七・〇〇（東京）落語「本居の夢」入船亭扇橋
七・三〇（大阪）映畫劇「マリヤのお雪」第一映畫社▲配役＝マリヤのお雪（山田五十鈴）おきん（原駒子）隊長朝倉晋吾（夏川大二郎）馬車屋儀助（小泉嘉輔）横井慶四郎（芝田新）倉地興右衛門（鳥居正）外乘客兵士等、解說高柳春雄、演出溝口健二
八・〇〇（大阪）歌劇「黑船」プロエムニア、お吉（三上孝子）、火の香（奧田良三、藤原義江、寶塚交響管絃樂團、合唱コーラ・ナニワ、アサヒ・コーラス、關西學院グリークラブ、指揮山田耕筰
八・三〇 時報、ニュース
八・四五 ニュース、經濟市況、氣象通報、番組豫告（滿語）
九・〇〇（奉天）蕭劇「鳥龍院」小友倶樂部員、宋江鶴鶴升、閻婆惜白繩平、張學右樵、胡警義松筠、大鐘朱燕臣、小鬟喬瑞楨、等春少明

大連（JQAK 六五〇KC）

一〇・〇〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

午前の部

六・〇〇（新京）ラヂオ體操「建國體操」（滿語）
六・一五 ラヂオ體操（日語）入港船のお知らせ
六・三〇 中等滿洲語講座「テキスト第四十三課」滿鐵總務部囑託父岡太郎
七・〇〇（奉天）中等日語講座、奉天商業中學堂近藤寅助
七・二〇 氣象通報
七・三〇 朝の音樂（レコード）
八・三〇（東京）經濟市況
九・四〇 經濟市況（日滿語）
一〇・〇〇（新京）料理獻立
一〇・二〇 經濟市況（日滿語）
一〇・四〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇 時報
〇・〇一 經濟市況、ニュース、レコード
一・〇〇（奉天）滿洲戲劇（漢唱）一、隔簾二、驚艶許月（唱）佟壯丹（笛素）裴曉秋
一・二〇（新京）ニュース（滿語）
二・〇〇 經濟市況（日滿語）
二・五〇（東京）經濟市況
三・〇〇 ニュース
三・三〇 經濟市況（日滿語）

五・〇〇（奉天）子供の時間一お話と齊唱」奉天彌生小學校女生徒（一）お話「お天道樣と風の力競べ」四年女子豚口はるみ（二）齊唱（イ）おきな草（ロ）娘々祭（ハ）港（ニ）町の朝（ホ）柳の春＝四年女子
六・〇〇 ニュース、告知事項、職業紹介事項
六・三〇（京城）講演「樂浪の文化に就いて」京城帝國大學教授藤田亮策
七・〇〇—八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇（東京）時報
八・三一 長唄「淺妻船」北村唐やなぎ會社中（唄）百々二、寶美和子（三味線）京子、宇女柳、百々勇（小鼓）百々丸、宇女栄（大鼓）百々太郎（太鼓）頓千代、補導杵屋六寒三郎
九・〇〇 ニュース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ

奉天（MTBY 八九〇KC）

午後の部

七・〇〇 小唄（一）それですまふと（二）都鳥（三）落人（四）八重一重＝唄千代本香代子、三味線麗齋、香手金龍亭榮龍（一）逢ふは別れ（二）かさねがさね（三）つがい離れぬ（四）川風＝唄麗齋、三味線榮龍、香手金龍亭千代龍
▲定時放送を除き晝夜間とも新京百キロ動に大連と同じ

新京　定時放送を除き晝夜間とも新京百キロ動に大連と同じ

ラヂオ相談
三球セットで東京第二が入りますか

【問】マツダ二二四、同二二七B、經濟安樹、同二四七Bペントード、エレバムKX一二二C整流球の三球セットにて市内で東京第二放送を四季にもかゝわらず聽取出來ますか、若し出來ないとすればマツダの何の球を用ひれば好いのでせうか、唹に價格もお敎へ下さい、一方東京第一は右の球では鞍島に邪魔されるさうですが鞍島と分離するにはマツダのどの球を用ひたらいゝでせうか、これも價格を御敎示下さい。（市内・初歩生）

【答】直接聽取は困難　二二四高周波一段ですから感度は四季を通し充分と思ひますが御承知の通り夏季は空中狀態が惡く雜音が多いですから高級受信機でも直接内地局を充分聽取することは出來ません、

海外小話
メキシコ婦人暴動

メキシコのベラ・クルーズでは何百人といふ婦人がコーン・ミールの値上に反對して暴動を起した警察は强制調停しやうとし、軍隊は、またこれを威嚇してゐる、婦人たちは、どうあつてもニクスタマルコーン工場を閉鎖させやうといきり立つてゐる、といふのは、その工場は何の警告なしに食料の値上をしたからで、警察は工場を警戒してゐる。

東京第一と鞍島との混信は眞空管の問題でなく受信機內部を改良することに依り選擇性を銳敏にすることが出來るのですが、この程度の機械ですと分離するのが普通です。（電々會社・係）

滿日敗退聯珠（卅二局）

先番 六段 中村成文
後手 六段 奥村隆次
（奥村氏五人勝六人目）

解說 六段 川口直樹

たうとう五人抜を完了した奥村君すつかり氣をよくして、半月に餘る病床の疲勞も何も何處かへふつ飛ばして、今日はまた馬龍に早く敗場へ來てゐたものだ。

愈々六人目、痩鶴の如き中村成文六段の出場——往年、黑岩涙香の播二聯必勝法に其の缺陷を數多發見して改訂に盡したといふ研究方面には相當に活躍した人であるが、其の後休珠狀態に陷り一昨々年再び返り咲いて現在關東聯珠會副會長の重職に在つて專ら後進の指導に懸命の努力を拂ひつゝある老練大家——奥村君此の老猾家に先手を持たせて果して如何なる策謀の妙を示すか、新舊取組然も同段位の此の一戰、近來の興味を注ぐことが出來る——珠型は豫定で七輝打と出る。奥村君暫らく考へてから譜の三號桂黑月を指定して四珠と戀る。此の四珠仲々の曲者で筆者も一昨年、聯珠本社、關東聯珠會の對抗戰の時、奥村君に此の型ちで此の四珠を打たれて苦戰した經驗のある曰く付きの强防黑五珠は（甲）の定石を除外されたもので、これは慣珠である。

滿日案内

人事 / 敎授 / 貸家 / 旅館 / 下宿 / 賣買 / 食料品 / 醫院治療 / 雜件 / 家畜 / 家政婦 / 醫院治療名薬 / 映畫案内

社員 / 募集 / 外交 / 看板 / 女中 / 女中 / サー / 看護 / 留守 / 園藝 / 貸間 / 求貸 / 一圓 / 園宿 / 下宿 / 下宿 / 下宿 / 住宅 / 獨逸 / 古着 / 藻布 / 不用 / 牛乳 / 牛乳 / 鶴見 / 家庭 / 花見 / 修學 / 惡疫 / 胃病 / 水蛭

金融 / 貸衣 / 内地 / 賀 / 印章 / 門札 / 大掃 / 神經痛 / 看護婦 / 家政婦 / 看護婦 / 家政婦派遣 / 家政婦

性病 皮膚 坂本醫院

朝日紹介所

帝國館 / 松竹館 / 宮館 / 常盤座

大連汽船出帆 / 日滿汽船出帆 / 阿波共同汽船 / 原田汽船 / 大阪商船出帆 / 三松汽船出帆 / 近海郵船出帆 / 日本郵船出帆 / 朝鮮郵船

家庭

"住宅難"解消の曙光

住宅難は緩和されさうで、なかなかうまく行きません。いつまでもこの調子ぢやたまらないから何とかなるまいかといふ聲をいたる所で聞きますが、さて急にばたばたと片附く問題でもなささうです。いつたい今年になつてからどれくらゐの住宅建築が許可されたかを調べてみませう。

× × ×

南へ伸びる手

四ケ月間にアパート十六軒

大連警察署管内の住宅建築許可數

大連 警察署管内は住宅としての全建築數は八十八件ですが、そのうち

(一)アパート建築 鐵筋コンクリート三階建て、ある ひは四階建てといふアパート式建築が非常に多く一月十五日から五月十四日にかけ十六件が許可されてゐる。

(二)住宅の增、改築 これも相當の數に上り、この許可件數は二十五件です。

(三)新築 アパートをも含めて六十三件です 場所を調べると老虎灘方面が斷然多く西公園町に始まつて 臥龍臺、平和臺、光風臺、櫻花臺、初音町、青雲臺、桃源臺、長春臺、靜浦等

こちら方面 の合計五十一件で全住宅建築の半ば以上を占めてゐます。上述の住宅は殆ど貸家ですから數からいへば相當なのに、依然として貸家難の解消されないのは、それだけ渡滿者數の多いことを示すもので、この際家主は幾ら建築しても

需要 に應じきれぬといふ好狀態に在るわけです。然し老虎灘方面にはぼつぼつ空家の出る兆しが見られアパートの增加とともに漸次この問題も解決されさうに思はれます。

活氣づく建築界

西部大連は個人住宅が多い

沙河口署管内の調べ

大連沙河口警察署管内は同じく本年一月十五日以降五月十四日にかけ

住宅 建築の許可數六十一件、右のうち新築數は三十二件で約半數、そのうち鐵筋コンクリートのアパート四件を算へます。新築家屋の場所として は早苗町、千草町界隈。不老街、王陽街界隈を二中心として遠くは黑礁屯二件といふのもあります。增築數は十二件。場處は白菊町、千草町、聖德街、黃金町、黑礁屯など。

この ほか設計變更といふ名目のものが多く十七件に上ります。これだけ建築はあるが貸家といふより個人の住宅の方が多いやうで、それでは借家難の數ひにはならない。然し目下土木課に廻されてゐる出願數も相當あり昨年に比べて建築界はよほど活氣があるやうです。これは土木業者が奧地からぼつぼつ引揚げてくるためかとも…

シビレ

切れぬ秘訣

ご存じですか

…て來つゝあるからでせう。

洋服を着て、腰かけたり、立つたりねそべつたりばかりしてゐらつしやるお孃さまは、たまにお客樣になつて行儀よくお坐りになると三分と經たぬ中にシビレが切れはいたしませんか。シビレの切れない秘訣がございます。足の母指を二つ重ねて坐り、その母指を絶えず代る代るに動かしてゐると不思議に立つてからもヨロヨロするやうなことはありません。血液の循環が止らないからです。

◆寶石類鑑別法……先づ寶石の上に水を一滴落してみます。眞物ですと水は散らずに玉になり盛りあがるものです、反對に模造寶石ですと玉にならずにパッと散つて流れてしまひます。も一つはハアと息を吹きかけてみる方法、眞物は息の曇りが直ぐに消えるし、模造品は曇りがなかなか晴れません。

原野に放てば野性に還るか？

哈爾濱博物館員の一行が可愛い"リス"を試驗

蒙古平地の動物 研究にルカシキン哈爾濱博物館長が去る七日哈爾濱を出發したが同氏は滿洲里で一切の準備を整へ終つたので十二日動物主任フイルソフ氏外三名が同地に向つてル氏と合流し十四日朝一行は山程の荷物をラクダに引かせて滿洲里を出發した旨哈爾濱に通知がありました、處が此のフイルソフ氏一行の携帶品の中に一四の可愛いリスがをります。この木鼠は

木鼠は人に慣いても野性に還るかどうかと云ふ疑問を解くために大眞面目に學者が研究しやうとしてゐます、ダライノール湖に注ぐキーリリユン、ウルシユン兩河々畔で

ルカシキン氏が昨年冬興安嶺を踏破した時捕獲して來たもので館長の室に入れて置いた處、すつかり人に慣いて客が室に入つて來ると膝の上に乘つたり手を嘗めたりする程になつたので二階の陳列室に放し飼ひにしてゐました。

今度 一行が蒙古に赴くについてリスは人に慣いてゐても再び原野に放つたらすぐ野性に還るか、どうかを試驗しやうといふのになつたのです。犬や猫は人に慣いたら決して再び野生に還らないが齧齒類の動物はどんなに慣いてゐても元の環境に放てやれば、すぐ野性に還つて歸つて來ない、と見られてゐるが果してその通りか、どうか、試驗して見やうといふ譯。若しリスが原野に歸つても人の側を離れないものとすれば、あの可愛い、そして飼ふのに非常に手間の入らないリスが今後家畜として珍重がられるだらうとの事であります。

【哈爾濱特信】（寫眞は可愛いリス）

ヤマト・ホテル洗濯所見學

期日　二十三日（木）

時　午後一時——三時半

集合場所　ヤマトホテル洗濯所前（鏡ケ池西北南山寮前）

主催　滿日婦人團

傳書鳩の御相談に應ず

本社内に遼東傳書鳩聯盟本部が設置されて以來、日を逐うて愛鳩家の數を增しつゝありますので、わが社では初步愛鳩家のために傳書鳩に關する一切のご相談に應ずることにいたしました。折角ご利用下さい。

用紙は官製はがき宛名は大連東公園町滿洲日報社…

つり

◇星ケ浦 星ケ浦臨海場のチヌはがしゆんだ…陸釣り、竿は三間半か四間滿潮を見計つて三時間ほどに不漁七、八尾、大漁三十尾位、今週を過ぎると駄目だらう。（市内・山內文治）

◇金州のキス 金州のキスは毛營子部落で船を傭ひ、沖へ手押しで四十分程出れば大きい。灣內では小さい。毛營子までは大連から自動車一日往復十圓以內。驛から歩けば二時間、旅大バス途中で降りて一時間。（Y・A）

◇キスの食ひ所 野球の"安藤さん"によつて一番乘…から舢板手押しで一時間內外で到着します。南關嶺驛から步くのは不便です。（市內・海老原）

◇石炭置場 書間一文字でメバルの二寸前後を釣る位なら、露西亞町の甘井子行船着場の西方にある石炭置場の方が數が多い。一間位の竿なら二、三寸のが一時間に三十は請合。三間竿以上なら五寸位のが交る。合せ方は手にこたへる迄待たず竿先を少し引いた時に合せればはづれる事はない。餌はゴカイを針の隱れる程、鉛は小さいのでよし。（市內S）

◆學校行事【廿二日・水曜日】△全校美化作業（常盤）△全校遠足（春日・南山麓四、五年、靜浦）△兒童貯金日（光明臺）△少年團指導（嶺前）△體操研究教授（朝日四ノ二）

釣天狗秘傳 ㈦

食はぬ時は"辛抱"　食ひ始めたら"手搦き"

常識第一課中殘された問題

魚釣の極意皆傳

さて最後に、どなたからも伺つた釣りの常識第一課の中て殘された問題を述べませう。

竿は本來からいふと一本になつたしなやかなのがよいのですが、攜帶に不便なため"ツギ竿"にしてあるのです。たゞツギ竿は繼手もとに糸環が附いてゐて、糸の伸縮が自由になつてゐるので、水の深さに從つて糸の長さを加減出來る所に長所があります。ツギ竿にも關東風は竹の心を拔いて糸を中通しにしたのと、關西風に竹の外部に環をつけて、これに通したものとありますが、中通しのは心ないだけ脆いやうですから、後者がよいでせう。竿の手元を持つて輕く上下に振りしなはせ、手元から三分の二ぐらゐの所から先が柔かくひゆうひゆうしなふやうなのがよいのです。

糸と鉛は目的の魚に從つて、大物は太く、強く、重いものとなつて來ます。鉤を選ぶには先づ目的とする魚の口の形をよく研究しなければなりません。口の大きさと形によつて丸、袖、角、大輪、海津、狐、三崎、丸角等の諸形に分れます。オチヨボ口には細いもの、大口には、大きく曲つたものゝ入りよいやうにしなければなりません。

小田壽也氏が昨夏釣上げたメバル（同氏魚拓）

テグスは水の中では透明で見えないので、これを鉤とつけますが。光線に透かすと白い斑の入つてゐる部分があります。…

…

別冊大附録
主婦之友
六月號いよいよ發賣
大人氣のコドモノトモつき
夏の婦人服と子供服の作方
全部実物大の型紙つき
新型赤坊用夏服の型紙つき作方
新型女兒用夏服の型紙つき作方
新型男兒用夏服の型紙つき作方
新型女學生用夏服の型紙つき作方
新型婦人用夏服の型紙つき作方
美しき尼君 村雲尼公と生活を語る 吉屋信子
薄倖な子の上に咲く人情の花 里子の村を探訪する記
寶塚人氣 ターキーの水兵日記 （中野実）
衣裳舞踊寫眞集
小崎一門の家庭圓滿座談會
現代の花嫁さんの守るべき大切な心得
臺灣の蕃人の家庭生活探訪画報
女中さんの貞操を護れ
派出看護婦さんばかりの座談會
八百屋さんと魚屋さんが内幕を語る
不具の子供が一人前の働き手となった經驗
人相と手相に男女の相性を知る方法 画報
慢性婦人病の養生法
胃腸病を家庭で治した經驗
消化不良兒が助った經驗
新案の名古屋帯の仕立方
おやつ向の美味しい洋菓子の作方
食通の旦那様が作る美味しい料理
寶石入り幸運の指輪千箇贈呈（ハガキ一本で出來る大懸賞）
長篇小說 虹の故郷 （牧逸馬）
長篇小說 人妻椿 （小島政二郎）
長篇小說 眞實一路 （山本有三）
長篇小說 白梅紅梅 （林不忘）
挿画小說 女軍突擊隊 （中野実）
挿画小說 選手の母 （竹田敏彦）
實物大型紙つき フランス人形の作方 中原淳一
夏の婦人服のスマートな着附画報
茶の湯上達の秘訣画報
蓄膿症必治の名灸公開
空巣ねらひの豫防法
裁縫用巻尺贈呈
六十五銭
主婦之友社

地方法院の倉庫番と前市議ら共謀の犯行

内地でも一味續々逮捕

怪盜事件の全貌暴露

去る十日大連神社春祭の夜も更けた午前二、三時頃と推定される時刻、大膽不敵にも關東地方法院正門玄關右側の證據品領置室の硝子窓を打破り鐵棒を以つて院内に忍び込み、證據品として押收中の時計、指輪等の貴金屬百四十二點（價額約千圓）入りのトランクを窃取した怪事件は大紙一部既報の如く全國法曹界未曾有の奇怪事として各方面に一大衝動を與へたが、關東地方檢察局では事件を頗る重大視し新聞通信記事の掲載を懇談的に差止め、池内主任檢察官を始め高井、西海枝、米田各檢察官の應援の下に市内四署司法係を指揮督勵し極秘裡に嚴重搜査中のところ、意外にも祭の夜の怪盜難事件に端を發し法院雇人と外部の者とが連絡を執り數年この方證據品として押收中の禁制品を窃取し、或は精製へロインと粗製モルヒネとのすり替へなど數々の惡事を重ねこの被害額實に十萬圓に達するといふ實に驚歎すべき怪事件が發覺するに至り、俄然色めき立つた檢察當局は主犯及び共犯者の逮捕に全力を擧げた結果、犯行發覺の翌十一日主犯と目される關東廳地方法院雇人廷丁兼會計係倉庫番梯儀輔（四七）（住所市内播磨町二三五番地）を逮捕し更に十四日に至り第一回外部連絡者として意外にも前大連市會議員市内若狹町二一九番地五十崎正大（四九）の逮捕を見た、中心人物兩名の逮捕によつて事件は更に内地へと進展し廿日までに怪窃盜事件の關係者として大連及び内地各地において六名の檢擧を見るに至り、二十日附を以て新聞記事の懇談的禁止は自然解除となり茲に全國最初の法院内の證據物件窃盜事件はあたかも探偵小說的奇怪な全貌を白日下に曝け出すに至つた

犯人外部說覆へる

梯に嫌疑の掛かる迄

法院怪盜事件被害の現場

奇怪にも法院の内部と外部とが連絡を保ち數年來に亘つて院内保管中の證據物件約十萬圓の窃取及びすり替へを行つた怪事件の發覺の

端緒は 去る十日祭の夜の窃盜事件がきツかけとなつてゐるが、當夜の狀況を綜斷するに怪盜事件の發見されたのは十一日午前十時頃で直に地方檢察局池内檢察官を始め各檢察官の實地檢證となつた、犯行は前夜二、三時頃の法院當直者の寢靜まつた時刻を見計らひ敢行されたものらしく、先づ犯人は正門玄關右側の證據物件領置室に當てられてゐる倉庫窓口に忍び寄り石塊を以つて窓硝子を五寸四方位打ち破り、そこから手を入れて掛け金を外し、更に窓の

鐵棒の 根元をヤスリ様のもので切つてから鐵棒を外部に曲げず室内に向けて曲げ、辛うじて潛り拔けの出來る間隙を作り、同所から室内へ侵入した如く見られるが内部の狀況を見るに窃取された證據品（貴金屬百四十二點）在中のトランクは多數證據品の間に挾まり、何人といへども容易に發見されぬ場所に置かれてゐるに拘らず犯人は他所は少しも荒らさず、易々とトランクを窃取してゐる點、手足の跡は勿論何等

證據と なるべき指紋、物件が殘されてゐない點等から推し犯人は内部から侵入し、恰も外部說を思はせる樣窓口を破壞したものではないか……といふ重大なヒントを搜査當局に與へた、内部說とすれば犯人は倉庫係の廷丁兼會計係雇梯儀輔（四七）の所爲と睨み、同人の身邊を洗ひ立てたところ果して薄給者の彼が市内近江町飲食店助六の女中小松一世（二九）を情婦に持ち身分不相應な派手な生活を送つてゐる事實が判明するに至り、犯行翌日十一日夜

同人を 大連署司法係へ任意同行の形式で連行し、嚴重取調べを行つたところ果して梯の口から驚くべき怪窃盜事件の全貌が洩らされるに至り、搜査當局は俄然大活動を開始するに至つた

行回數は目下取調中で不明であるが、恐らく數十回に上り、この被害額は十萬圓以上に達する見込みで

流石 搜査當局もその大膽不敵な犯行に舌を卷いてゐる

巧妙なすりかへ

裁判長も騙さる

怪盜難事件の關係者とし逮捕された者は梯、五十崎の兩中心人物を始め宮口忠二、宮田某、藤田夫妻、堀春四郎、梯の情婦小松一世及び大阪の共犯者山田吉三郎（四二）の八名で未逮捕は山田の共犯者のみである、なほ奇術師の如きへロインすり替へは如何にして行はれ檢察官及び判官の眼を誤魔化して來たか保管中のへロイン包或は粗を外部に持ち出し、自宅又は五十崎の宅で紙包及び粗の角を一寸位破つて精製モヒを取り出し、粗モヒと詰め替へてゐたものであるかその際精製品を二割殘して粗製品を混入してゐた爲め、法院で鑑定させた場合もへロインとしての反應が出てゐた爲め、流石嚴眼の裁判長の目を誤魔化して來たものでその犯行の巧妙さには何人も驚歎してゐる

約三年前から

繼續的の犯行

被害額十萬圓に達す

地方法院雇梯儀輔の自白によれば數年來外部と連絡し院内保管中の證據物件の窃取及びすり替への犯行を續けてゐた怪事實が明かになるに至り、去る十四日第一回外部連絡者として

意外 にも市内若狹町二一九前市會議員五十崎正大（四九）を逮捕し兩名を中心に連日峻烈な取調べを行つた結果、怪事件の全貌が漸く明みに曝け出された、五十崎前市議及び梯雇の自白によれば關東地方法院が未だ大廣場大連署樓上に所在してゐた昭和七年六月から兩名共謀の下に第一回犯行を敢行した、卽ち梯は倉庫の鍵を委されてゐるのを奇貨とし自由に法院倉庫へ出入保管中の精製へロインを外部に持ち出して粗製モルヒネとすり替へにこのすり替へた物品は五十崎の手を通し取扱者市内花園町堀春四郎（五六）＝共犯者氏名全部假名＝の手へ、堀から市内霧島町五四宮田忠二（四二）の手に渡つて處分され、利益金は關係者一同で山分けしてゐたかくて昨年八月までで梯と五十崎との關係が絶たれ、梯は更に市内若狹町二四七藤田商會こと藤田興三郎（五八）に

情を 明かし、大膽にも依然として證據物件として押收中のへロインと粗製品のモヒとをすり替へて藤田夫妻の手に渡し、藤田はこれを内地へ密輸し當時神戸居住の宮田某の手へ、更に宮田は大阪居住の某々二名へ手渡してはすり替へ品の處分を行ひ、利益金は關係者一同で分配してゐたものである

この驚くべき犯行は數年來に亘つて繼續されてゐたらしく、犯

【寫眞は五十崎前市議】

慘殺された兩氏の死體

搜査隊出發す

【新京電話】慘殺された興北道路建設事務所總理長齋藤太四郎氏遺骸は既に搜査隊が受取りに向つたが一方食堂車主任上治之氏の死體は直に搜査に取りかゝる事になつた

脫出滿鮮人

敎化に歸還す

【新京二十日發國通】匪賊、脫出

武藏山一行の先乘りとして

年寄高崎氏來連

旅順白玉山奉納相撲並に大連を起點とする滿洲巡業のため來連する大日本大相撲協會武藏山一行の先乘りとして同協會年寄高崎悉藏氏が來連、二十日本社を訪れて語る男女川一行は殘念乍らどうしても都合がつかず今回は來滿を見合す事になりました、武藏山一行は六月五日着連、五六の兩日旅順において休養、戰蹟その他の見物をなし七日白玉山で大相撲を奉仕し翌八日より五日間電氣遊園下で興行する豫定です、武藏は九日目は男女に敗けましたが十日目には清水に勝ちました、若し今十一日目に玉錦に勝つことが出來れば或は橫綱が問題になるかも知れません、武藏にとつては是非共勝たなければならぬ一戰です

因に一行は左記の如く東西兩力士の精鋭を網羅せる名實ともの大相撲で特に今回の來滿は白玉山納骨祠祭の奉納相撲並びに在滿各部隊の慰問相撲を兼ねて居るので協會側でも多大の犧牲を拂ひまた各力士も異常なる緊張を示して居る

東		西	
大關	武藏山	大關	新海
關脇	大邱山	關脇	綾川
小結	出羽ノ花	小結	綾昇
前頭	錦華山	前頭	笠置山
同	和歌島	同	防長山
同	愛ノ浦	同	九州山
同	伊達ノ花	同	綾若
同	駒ノ里	同	常陽山
同	出羽ケ嶽	同	吉野岩
同	五ツ島	同	津峰山
同	北海	同	安藝ノ海

新京に天然痘

滿鐵其他の獨身寮から

三日間に患者六名

【新京電話】國都新京を突發的に襲つた痘禍――シーズン來に新京における各衛生機關はそれ〴〵警戒の下に天然痘の侵入防止に大童であつたが、突然十八日から二、三日の中にバタ〳〵と市中に日本人患者六名が發生、而も患者は何れも滿鐵その他の獨身寮居住者といふので今更衛生各機關を驚かせてゐるが、新京署衛生係では門田主任指揮の下に係員一同、滿鐵では衛生隊が主となり患者發生箇所は勿論附近一帶の消毒を敢行すると共に各獨身宿舍居住者に對して種痘を施行することゝなつた、罹病患者は左の如くである

市内敷島寮九七號那須正貫（二二）露月町三丁目岩切まる（二九）和泉町三丁目白山寮森里新一（二四）新京醫院丸山宏（二〇）山吹町二丁目興安寮香武一（二三）朝日通七七佐々木廣志（二一）

右に對し門田衛生主任は語る

突然流行したのでビックリしてゐる始末だ、而も獨身寮が多いので影響する所が大きいから對策に懸命で取敢ず衛生隊の手で一同に種痘させた、傳染系統その他も今の所全然不明で目下調査中である新京は一昨年の暮から昨年三月頃に掛けて可成り流行つたが今年も警戒はしてゐたのである、新京署としては取敢ず六千人分の痘苗を目下要求中だが一般家庭でも毎土曜日は滿鐵の保健所で、火金は關東局保健所で種痘をしてゐるから一般に利用して貰ひたい

大谷光瑞氏の日蒙宗教合作

着々と具體化す

【新京電話】大谷光瑞氏は豫て日蒙宗教の提携合作を企圖し昭和八年、布教使金子秀郎氏を在通遼茂林廟活佛（アハントバタン）の許に特派し緊密な連絡を計りつゝあるが、先般同活佛が明如上人の法會に參列のため渡日せるは其の現れと觀られてゐる、尙今般日蒙宗敎提携の具體的事業として蒙古青年ラマ僧の養成を目的とし同地に宗敎學校並に貧民施療院を設立する事になり右に要する經費拠出策として通遼縣下に土地一萬一千天地を入手し牧畜並に水田事業を經營することになつた

彰武縣新民間で總局のバス襲はる

土嚢を築いて匪團二百待機

日滿人八名死傷

【奉天電話】十九日午前七時三十分頃彰武縣出發新民に向つた總局バス一臺は八時四十分頃中間地點に土嚢を築いて待機中の二百の匪團の襲擊を受け左記の死傷を出した

卽死滿人一名、阜新屯警務段路警所長佐野治男、重傷新民警務局長、輕傷滿人五名

なほ匪賊は乘客の金品二千餘圓を強奪逃走した、急報に接し新民、滿洲子より討伐隊〇〇名が急行した

三浦部隊掃匪

【哈爾濱特電二十日發】十九日朝九時三十分頃拉濱線山河屯東方五里榆樹河北の高地にて三浦〇〇部隊は考風林匪百名と交戰之を擊退した、敵の遺棄死體一、我が軍の負傷一

され野堀氏外六名の日鮮人の外に車販賣人許中青（二九）圖們機務段雇書記夫馬成泰（三一）並に鮮人旅客一名は何れも匪賊睡眠中の隙を窺つて脫出し、十九日午後七時哈爾巴嶺驛着二四二列車で午後八時無事敦化に到着した

合流匪と激戰

わが〇〇隊追擊に移る

【哈爾濱特電二十日發】十九日午後七時頃佳木斯南方百六十粁勃利縣城に合流匪約二百來襲同地の我が〇〇隊は直に應戰二十日朝に亘つて交戰中であるが敵は我が軍に數十倍し優秀なる武器を有せるため我が軍にも戰死四名、重傷五名の損害を蒙つたが之に屈せず敵の一滅を期し主力をつくし追擊戰に移つた

滿倶優勢

對全奉天野球戰

全奉天倶樂部對滿洲倶樂部野球戰は二十日午後四時二十五分より滿倶球場において吉田（球審）安藤、大月（壘審）三氏審判、滿倶先攻で開始

滿倶	110	70	
奉天	001	00	

倶	崎原谷田須鳳橋浦池
滿	汐柴水本高五高三小
	869471325
天	原上橋田市閑田崎尾
奉	針村大柴今阿岡山西
	753124968

經過 ◇一回 滿倶汐崎二飛柴原右飛線寄三壘打して出で水谷の右飛に本壘を衝いて還る本田四球に出で二盜なり高須、五十嵐と四球で二死滿壘となつたが高橋遊匍して高須二壘封殺▼奉天針原二飛村上三振大橋二匍

◇二回 滿倶三浦一飛小池三越單打し汐崎の遊匍に二壘封殺汐崎二盜後、柴原三、遊間單打して汐崎を還し球の本投される間に柴原二進水谷中飛▼奉天柴田三振今市中飛、阿閑右飛

◇三回 滿倶本田四球高須遊飛五十嵐2―1後のバント失で死し高橋三匍▼奉天岡田直飛山崎中前不規則ハウンドは本壘打となつて還る西尾一匍針原三振

◇四回 滿倶三浦二飛小池四球に出で汐崎の捕前バント內野單打となつて小池二進柴原四球で一死滿壘の好機を迎へれば續く水谷一、二間を直球で拔く單打して小池汐崎を還し、柴原三進本田四球で再び一死滿壘高須も四球で柴原押出されて還り依然滿壘續く五十嵐中越三壘打して走者を一掃す（奉天柴田退き小島投手となる）高橋四球三浦（代走高須）の遊匍に高橋二壘封殺されたが五十嵐生還、小池打者の時捕逸に高須二盜小池遊匍に漸く止む▼奉天村上一匍大橋小島共に三匍

◇五回 滿倶汐崎遊匍、柴原左飛水谷三振▼奉天今市二壘左を拔く單打、阿閑中飛、岡田遊匍トンネルに生き、今市二進し、山崎の遊匍失に生き球の二壘、一壘と投げられる間に三進した、今市本壘に殺到したが一壘の投球に惜しくも刺され西尾二飛

海のギャング

大長山沖で日本漁船から

船長ら四名拉致さる

去る十二日博多から關東州沿岸へ漁撈に來た第一惠比須丸及び第二惠比須丸の二隻が十八日午後六時過ぎ大長山島沖に差しかゝつた際同島北側約三海里の海上において第一惠比須丸の錨が岩礁に引つかゝり僚船第二惠比須丸と協力し錨の離脫中折柄の風浪に漸次船は沖合に流されたが此の際同海上にて支那漁船が引網作業中であつたものと見え暗夜のためこの引網に船が引つかゝり之がため附近にあつた支那漁船十五、六隻約百二十名の漁夫は各々斧、庖丁等を手に蝟集し來り威嚇を行ひつゝ第一惠比須丸船長飯島盆一（四〇）同乘組員山内正三郎（三一）同市川某（二一）鮮人漁夫某（二九）の四名を拉致何れかへ逃走したので殘餘の乘組員十二名は第一、第二惠比須丸に分乘歸港として二十日午前十時旅順に入港し直に海務局並に警察署へこの旨屆出た

日本全勝

對蘭デ盃最終戰

【ヘーグ十九日發國通】デ盃歐洲ゾーン日蘭試合の最終日は日本三勝の後を承けて十九日午後當地でシングルス二試合を擧行先づ山岸選手はテシュマッヘル選手をストレートで破り更に西村もヒューガンを破り日本はオランダに全勝した、結果左の如し

山岸 六―三、六―四、六―一 テシュマッヘル

西村 六―三、四―六、六―三、九―七、六―三 ヒューガン

〝〝熱河丸に水痘〟〟

船客の上陸遲る

二十日入港の熱河丸三等船客鄭家店在住須藤繁二郎長女ルリ子（七）さんは十八日内地出帆の日から水疱瘡に罹り、同船と海務局との通信上の手違ひから檢疫官の出張が遲れ之がため同船は岸壁に繫留されながら船客の上陸は二十分餘遲れた

阿野機

スタンブールへ

【スタンブール十九日發國通】日英聯絡飛行の阿野機は十九日トルコの首都スタンブールに到着した

橫山部隊掃匪

【哈爾濱特電二十日發】十六日夜綏同志匪五百が珠河西北二十キロの地點を襲擊したゝめ橫山部隊の光武部隊は直に出動十七日朝二時頃より交戰中であるが、戰鬪經過不明

この戰鬪で靜岡縣出身一等兵山口滋雄氏は名譽の戰死を遂げた

山口大町兩家慶事

新京大同報編輯局長山口源二氏令孃龍子さんは今回田岡正樹、金丸精哉兩氏夫妻の媒妁により大町春樹氏令息東京日本中學敎諭大町一枝氏と婚約成立、來る二十二日市内光明臺產業敎神前にて擧式、同日午後六時より電氣園登瀛閣にて披露宴を開く由

暴風警報解除

二十日午前十時滿洲一帶及び海上の警戒を解除す（關東觀測所）

王家店水源池における小川市長主催、市議招待魚釣會で釣る程に飲む程に然るべく醉つて小川市長以下市議二君、美妓四名と共に船を湖心に漕ぎ出した。

……◇……

處か、何のはづみか船底の木栓が拔けて滔々として浸水し出したので、あわてふためいて穴を押へるやら水を汲み出すやら、酒の醉もさめて大騷ぎ。

……◇……

あまり狼狽して市議の一人が水と一緒に木栓まで汲み出したので、いよ〳〵事が大きくなり、美人連中悲鳴をあげて水船の中から救ひを求める始末、木栓を追うて船を漕ぐが素人の悲しさ船は同じところを堂々めぐりするだけで、いよ〳〵市長以下八人が哀れ王家店で心中をするかと見えたが、辛うじて拾ひ上げて漸く岸に辿りついた。

……◇……

人心地ついた藝者君のいふ事に男四人に女四人、溺れても妾たち一人づゝ誰か男の人におぶさつて助けて貰へると思つてゐたので氣が強かつたわ。

異人劍法（89）

伊東行男
金子清之介畫

黒白（その五）

「なんだと……」
岩太郎はキツと勘太を見つめて
「船源が葬式を出したつて……」
「そうだそうでござんすよ、妙なところへ出しやばりやがつて、癪にさはる野郎ぢやアござんせんか」
「それはまた、どういふ理由だ」
「理由もへちまも存じませんがね何か様子を知つてゐて、この大浦一家への面當としか思へねえんで……。ねえ親分、今度こそ思ひ切つて、ついでにあの船源一家を、叩きつぶして仕舞つたらどんなものでで……。なアに雑作アござんせんや」
「雑作アねえが……」
と考へて、
「あの巳之助と船源と、何かひつかゝりがあるのかなア」
「なけりやア親分、まさか葬式は出しますめえ」
「そりやアそうだ」
と頷いて、
「勘太っ」
「親分、ぢやアやつつけますか」
「まアさ、あわてるねえ」
「えつ」
「船源にやア確、ひとり綺麗な娘がゐたつけなア」
「あれだ」
と勘太は大仰な溜息をついて、
「まつたくこれだからうちの親分にやア敵はねえ。もうあのお絹に眼をつけてゐたんですかい」
「馬鹿つ、氣を廻すのもいい加減にしろい、いくら俺が……」
「でも親分はすばしつけえからなア。しかも惚れつぽくて、飽きやすいと來てゐるから物騒でげすよ……」
「毆るぞ、こいつ……」
「冗、冗談ですよ、冗談ですよ親分……」
あわてゝ尻込みをして、あやまる勘太に、
「仕様のねえ野郎だ」
と笑ひ乍ら、
「勘太つ」
「へい」
「俺アその船源の娘と巳之助と、どうも何だか臭えやうな氣がするんだが……」
「な、なアるほど……」
と膝を叩いて、
「流石ア親分、眼が高けえや、こりやア大きにそんなところかもしれませんぜ。何しろあの巳之助つて奴にやア、男嫌えの小梅姐さんでさへ……」
と云ひかけて、ハツと氣づいて勘太は口を押へてしまつた。
岩太郎は苦り切つて、
「どうも巳之助つて野郎は、いちいち癪にさはる奴だ、そんなわけなら船源も、どうせ一度は血を見ずにやアをさまらねえ相手だから大人氣ねえが、この際こつちから叩きつぶしに出向いてやらう。それには何か云ひがゝりが……」
と腕を組んで、
「勘太つ、耳を貸せつ」
「へい」
何事か囁かれて、勘太はニヤリと笑ひ出した。
「えつ、それぢやアお絹を……」
「うん、うまくゆかなきやア、手前の女房だ」
岩太郎も不氣味な微笑を湛へ乍ら、脇差をとつて立上つた。
「どれ、土藏へ行つて、あの女を一責めせめてくるとしよう」